

FUJIFILM

プロジェクター / Projector / Projecteur / Proyector / Projektor

FP-Z8000

FP-Z6000

FUJIFILM



PROJECTOR

簡易説明書（設置と基本操作）

Basic Manual (Installation and Basic Operation)

Manuel de base (installation et opérations de base)

Manual básico (Instalación y funcionamiento básico)

Basis-Handbuch (Installation und grundlegende Bedienung)

FUJIFILM Corporation

BL00005206-101

目次

安全上のご注意	1
安全にお使いいただくために.....	1
⚠ 警告.....	1
⚠ 注意.....	3
使用・保管時の留意点.....	5
レーザー製品を安全にお使いいただくために.....	6
⚠ 警告.....	6
⚠ 注意.....	6
レーザーについて.....	7
レーザー警告ラベル.....	7
レーザー光源の仕様.....	7
はじめに	8
同梱物.....	8
各部名称.....	9
設置	10
設置環境の確認.....	10
設置場所.....	10
高さ調節.....	11
天吊り用金具に関するご注意.....	12
接続	13
接続端子部.....	13

基本操作	14
操作パネルについて	14
リモコンの使い方	15
リモコンの各部名称と機能.....	15
リモコン受光範囲	15
電源のオン / 待機状態 (スタンバイ)	17
電源ケーブルを接続する.....	17
電源をオンにする	18
電源を待機状態 (スタンバイ) にする	18
投写設定	19
レンズの向きを調整.....	19
ロック解除—マウント軸ロックレバーによる回転.....	19
ロック解除—レンズ軸ロックレバーによる回転.....	20
投写映像のフォーカスを調整  	21
フォーカス調整	22
レンズシフト調整 	23
ズーム調整 	24
ID ナンバーの設定方法	25
インジケータランプ	26
主な仕様	27
レンズシフト調整範囲と投写距離	29

安全上のご注意

安全にお使いいただくために

文章中の  **警告** や  **注意** は次のことを表しています。



誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容を示します。

ここでは、製品を安全に正しくご使用いただくために、重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前に読み、記載内容に従って正しくご使用ください。

警告

- 設置・取り付け・締め付けは確実に行ってください。高所使用時の落下は重大な事故につながるおそれがあります。
- 天井への取り付け（天吊り設置）工事は、特別な技術をもった専門業者にて実施してください。正しく工事が行われないと、落下による重大な事故につながるおそれがあります。
- 高所作業を行うときは、必ず2名以上で作業を行うとともに、命綱を用いるなどして身体の安全を確保してください。バランスをくずしたりすると重大な事故につながる原因になります。
- 本機を高所へ取り付けるときは、取り付け場所の下にいる人を作業範囲外へ遠ざけてください。落下物が人に当たると、重大な事故の原因になります。
- 風呂、シャワー室では使用、設置しないでください。火災・感電の原因になります。
- 濡れた手で操作しないでください。感電の原因になります。
- 接続ケーブルの上に重いものを載せたり、加工したり、無理に引き曲げたり、加熱したりしないでください。ケーブルに傷がついて、火災・感電の原因になります。ケーブルに傷がついた場合は、弊社サービスセンターにご相談ください。また排気口、吸気口の近くにケーブルを置かないでください。

- ・一度端子部分が曲がってしまったコネクタは使用しないでください。
- ・不安定な場所に設置しないでください。必ず水平な場所に設置してください。バランスがくずれて倒れたり落下したりして、ケガの原因になります。
- ・雷が鳴りだしたら金属部分に触れないでください。落雷すると誘電雷により感電の原因になります。
- ・本機の上に薬品や水の入ったものなどを置かないでください。水などが中に入った場合、火災や感電の原因になります。
- ・電源をオンにしたあとは、絶対にレンズを覗かないでください。強い光で、視力障害などの原因になります。また、ルーペや望遠鏡などの光学機器を用いてレンズを覗かないでください。
- ・燃えやすいもの、金属類、異物等を本機に差し込んだり近くに放置したりしないでください。火災、感電、やけどの原因になります。
- ・本機のレンズに付着したゴミ・ホコリの除去に可燃性のガスのスプレーを使用しないでください。引火による火災の原因になることがあります。
- ・本機を可燃性ガスおよび爆発性ガスなどが大気中に存在するおそれのある場所で使用しないでください。引火による火災の原因になることがあります。
- ・燃えやすいものを、本機のレンズの前に置かないでください。火災の原因になることがあります。
- ・本機は接地する必要があります。
- ・投写中に本や布などで投写光をさえぎらないでください。投写光をさえぎると投写光の当たる部分が高温になって溶けたり、やけどや火災の原因になります。また、反射した光でレンズ部が高温になり、本機の故障の原因になります。
- ・電源をオンにしたあとや、電源を待機状態（スタンバイ）にした直後は、本機のレンズや金属部分に触れないでください。やけどの原因になります。
- ・本機を持ち上げる際は、落とさないように注意してください。
- ・異常が起きたら電源を待機状態（スタンバイ）にして、電源ケーブル、USB ケーブルを外してください。煙が出ている、異臭がするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電や視力障害の原因になります。
- ・付属の電源ケーブル以外は使用しないでください。付属以外の電源ケーブルを使用すると、ショートや発熱により感電・火災の原因になることがあります。また付属の電源ケーブルを使い、コンセント側でアースをとらないと感電の原因になることがあります。

注意

- 本書に記載された機能以外の目的で、本機を使用しないでください。
- 本機およびその付属品は精密機械です。決して強い衝撃を与えないでください。
- 本機を長期間使用しないときは、レンズにレンズキャップを取り付けてください。
- レンズ部は可動式となっているため、衝撃や無理な力を加えないでください。
- 湿気やほこりの多いところや、油煙や湯気の当たる場所、熱の発生する場所に設置しないでください。火災・感電の原因となることがあります。また、油によりプロジェクター本体の樹脂が劣化し、本体取付部が破損または破損により本体落下するおそれがあります。
- 異常な高温になる場所や直射日光が当たる場所には置かないでください。火災の原因になることがあります。
- 本機または電池の入りリモコンを、直射日光が当たる場所、エアコン・ヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。熱による変形や、本機内部の部品に悪影響を与え、火災の原因になることがあります。
- 本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下したりしてケガの原因になることがあります。
- 電源プラグが傷んでいるときやコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災・感電の原因になることがあります。
- 投写中は手や顔を排気口に近付けたり、変形など、熱による悪影響を受けるものを排気口の近くに置いたりしないでください。排気口から温風が出るため、やけどや変形、事故の原因になります。
- 本機を使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化等により火災の原因になることがあります。
- 本機を移動させる場合やお手入れの際は、必ず電源を待機状態（スタンバイ）にして、電源プラグをコンセントから外し、すべての配線を外してから行ってください。火災・感電の原因になることがあります。
- お手入れの際は、濡れた布やアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。水が中に入ったり、ケースが劣化し割れるなどしたりして、感電の原因になります。

- ・本機の内部にホコリがたまり、火災や故障の原因になることがあります。定期的な内部点検・清掃をおすすめします。その際は、お買い上げ店にご依頼ください。
- ・レンズ部を持って、本機を持ち上げないでください。故障の原因になります。
- ・高地（標高約 1500m 以上）でご使用になるときは、高地対応モードを「On」に設定して本機の内部温度が適切に調整されるようにしてください。部品の寿命に影響を及ぼす可能性があります。
- ・異常が起きたら電源を待機状態（スタンバイ）にして、電源ケーブル、USB ケーブルを外してください。煙が出ている、異臭がするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電や視力障害の原因になります。お買い上げ店にご相談ください。
- ・内部に水や異物を落とさないでください。水・異物が内部に入ったら、電源を待機状態（スタンバイにして）、電源プラグをコンセントから外してください。そのまま使用すると、ショートして火災・感電の原因になります。お買い上げ店にご相談ください。
- ・分解や改造は絶対にしない（ケースは絶対に開けない）でください。火災・感電の原因になります。
- ・小さな付属品は乳幼児やペットに触れさせないでください。リモコンから取り外した電池や小さな付属品は、乳幼児やペットが誤って飲み込む可能性があります。乳幼児の手の届かない場所に保管してください。万一、乳幼児が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
- ・ケーブル類は安全に配慮して配線してください。転倒やケガの原因になります。
- ・振動や衝撃が伝わる場所には設置しないでください。
- ・電源を待機状態（スタンバイ）にした直後はレンズに触れないでください。やけどの原因になります。
- ・アースは確実に設置してください。
- ・本製品に使用されているビニール袋を被ると窒息する恐れがあります。乳幼児や子供の手の届かない場所に保管してください。

使用・保管時の留意点

- ・ 温度が高すぎるところや、低すぎるところでは使用・保管をしないでください。また、急激な温度変化も避けてください。使用温度範囲、保管温度範囲を守って、使用・保管をしてください。
- ・ 高圧電線や磁気を発生するものの近くには設置しないでください。正しく動作しない場合があります。
- ・ 本機を傾けて投写しないでください。故障や事故の原因になります。
- ・ レンズを素手でさわらないでください。レンズ面に指紋や皮脂がつくと、きれいに投写できません。レンズが汚れたり、傷がついたりするのを防ぐため、本機を使用しないときは、レンズカバーを取り付けてください。
- ・ 保管の際は、リモコンから電池を取り出しておいてください。長期間電池を入れたままにしておくと、液漏れなどを起こす原因になります。
- ・ 油煙やたばこなどの煙が当たる場所で使用・保管しないでください。投写映像の品質が劣化することがあります。
- ・ 火災、地震、水害、落雷、などの天災地変や、公害、塩害、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷は有償修理対象となります。
- ・ レンズの汚れは、電源を待機状態（スタンバイ）にし、レンズや金属部分が冷えたことを確認のうえ、ゴミやホコリをブローで飛ばし、市販のきれいなメガネ拭きなどで軽くふき取ってください。
- ・ お手入れの際は、レンズが冷めてから行ってください。
- ・ 本機はクラス A 機器です。本機を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要請されることがあります。VCCI-A
- ・ 運搬の際は本機の底面を持つようにしてください。投写レンズ部や投写レンズ周辺の開口部を持たないようにしてください。破損の原因になります。
- ・ プロジェクターの天吊り固定部にネジ緩み止め接着剤・潤滑剤・油が付着すると本体の樹脂が劣化し、破損または落下するおそれがあります。
- ・ 塩害が発生する場所や腐食性ガスが発生する場所では設置・保管しないでください。腐食による落下や故障の原因になることがあります。

レーザー製品を安全にお使いいただくために

本機は JIS C 6802:2014 に適合したクラス 1 レーザー製品です。以下の警告や注意事項を必ず守ってご使用ください。

警告

- 内部に高出力レーザー製品が組み込まれていますので、本機のケースを開けないでください。
- 強い光が視力障害などの原因になりますので、本機の光源を直接見ないでください。万一レンズを覗いた場合、必要に応じて医師にご相談ください。
- 本機を改造したり分解したりしないでください。高電圧により火災を起こしたり感電したりする危険があります。

注意

- 本機を廃棄する場合は、国や地域の廃棄ルールに従って、分解しないで廃棄してください。
- 指定されている以外の制御、調整、または手順を実行すると、危険な放射線にさらされる可能性があります。
- 投写レンズをのぞきこまないでください。

Lens RG2



レーザーについて

本機の光源はレーザーを使用しており、以下のような特性があります。

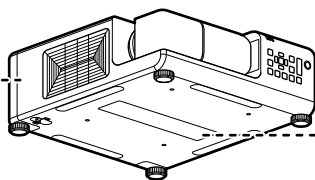
- 使用環境によって、光源の輝度が低下します。
- 温度が高くなるほど、輝度の低下が大きくなります。
- 使用時間の経過にともない、光源の輝度が低下します。
- 使用時間と輝度低下の関係は明るさ設定で変更できます。
- 危険なレーザー光線にさらされることがあるため、点検、調整および修理作業は、弊社サービスセンターまでお問い合わせください。
- 本機にはレーザーモジュールが内蔵されています。取扱説明書に記載されている手順にしたがって操作および調整を行ってください。
- 電源を入れる前に、必ずレンズキャップを外してください。プロジェクターの電源とレーザー光源がオンの時にレンズキャップをつけたままにするとレンズキャップが破損します。
- 子供が離れた場所からプロジェクターの光源を見つめないようにご注意ください。
- プロジェクターの起動時にプロジェクターのレンズの前に人が居ないようにしてください。
- 投写するときに、双眼鏡や望遠鏡などの光学補助具を使わないでください。

レーザー警告ラベル

レーザー警告ラベルは製品の底面 / 側面に貼られています。



側面



底面

レーザー光源の仕様

FP-Z8000

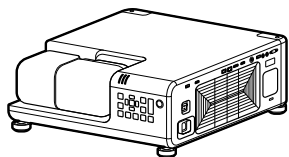
- 波長：455nm
- 最大出力：74 W

FP-Z6000

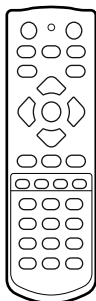
- 波長：455nm
- 最大出力：105 W

はじめに

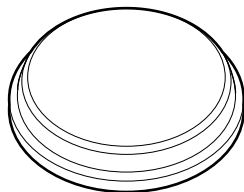
同梱物



プロジェクター本体



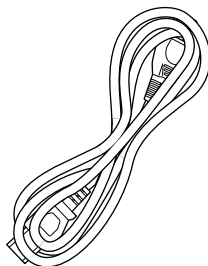
リモコン、単4型乾電池(2個)



レンズキャップ



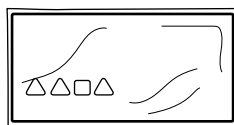
電源ケーブルロック(1個)



電源ケーブル(3.0m)



簡易説明書(本書)

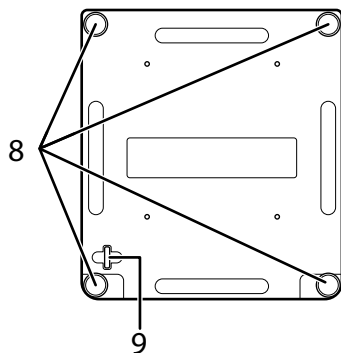
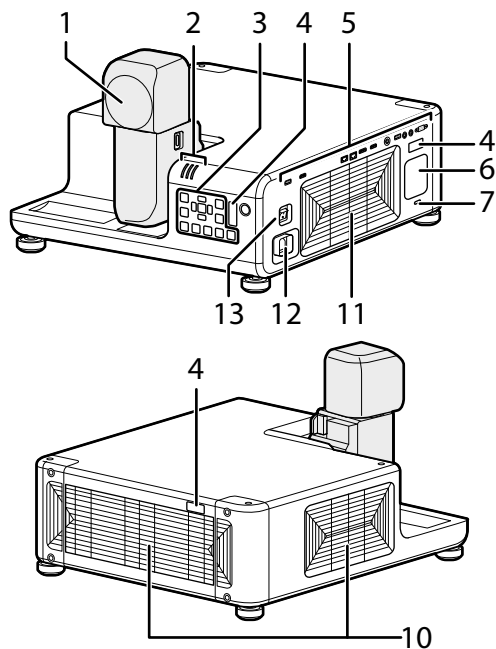




レンズ保護カバー(2種類)

※ 出荷時にレンズ部に装着されています。
(このレンズ保護カバーは、プロジェクターの
収納時、運搬時は必ず装着してください)

はじめに

各部名称



No.	名称
1	投写レンズ
2	インジケータランプ ( 26)
3	操作パネル
4	リモコン受光部
5	接続端子部 ( 13)
6	スピーカー

No.	名称
7	セキュリティスロット* ¹
8	調整脚
9	セキュリティバー
10	吸気口
11	排気口
12	電源端子
13	主電源

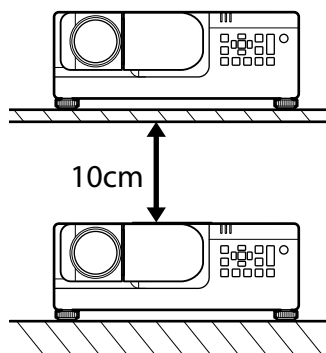
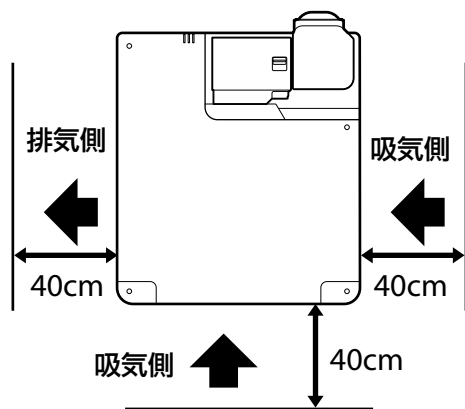
*1 Kensington 社製のマイクロサーバー・セキュリティシステム対応のセキュリティスロットです。

設置

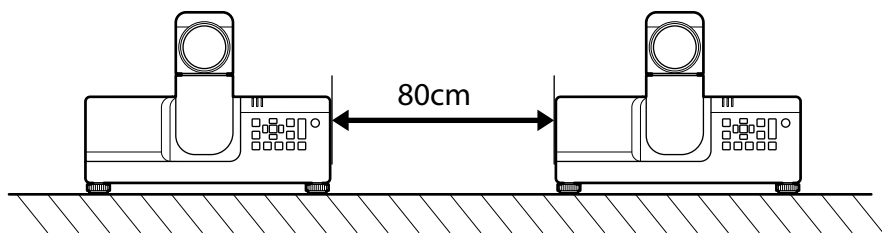
設置環境の確認

設置場所

プロジェクターを設置する際は、壁などから離してお使いください。また、棚などを使って重ねて設置するときは、棚の壁との間を約 10cm 以上離してください。



プロジェクターを並べてお使いになるときは、それぞれの間を 80cm 以上、開けてください。また、排気口から出た熱が吸気口に入り込まないようにしてください。

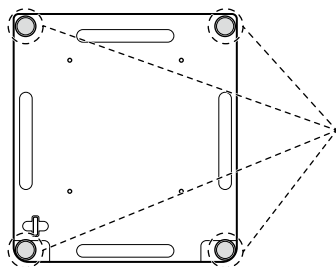


注意

プロジェクターの吸気口・排気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

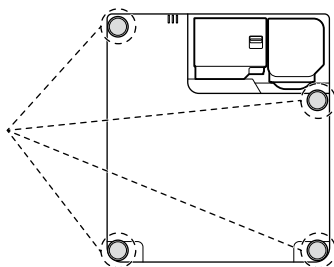
高さ調節

高さの調整は、調整脚で行います。(約 2.5cm) 調整脚を、天面側に付け替えることもできます。調整脚は、出荷時は底面側に装着されています。



調整脚装着状態
(底面・出荷時)

調整脚



調整脚装着状態
(天面)



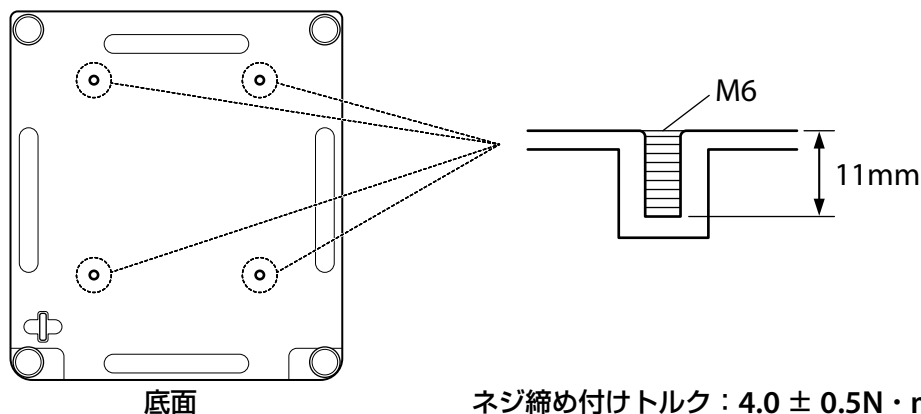
**調整脚を
付け替え
るときの
ご注意**

出荷時は、天面側の調整脚の部分に、ゴミ混入防止用のキャップがついています。調整脚を付け替えたときは、ゴミ混入防止のため、このキャップの付け替えも必ず行ってください。

天吊り用金具に関するご注意

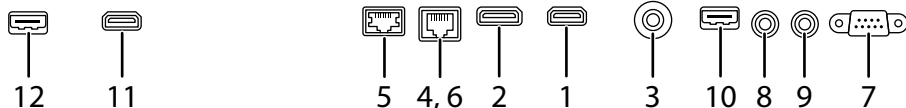
- ・ プロジェクターを天井に設置する場合は、必ず指定の天吊り用金具を使用してください。
- ・ プロジェクターを設置するときは、天吊り用金具に付属の落下防止キットを取り付けてください。落下防止キットが必要な場合は、販売店にご相談ください。
- ・ プロジェクターを天井に取り付けるなどの設置作業は、資格のある技術者に依頼してください。
- ・ 詳細については、天吊り用金具の取り付け手順をお読みください。

■ 金具取り付けネジ穴の仕様



接続

接続端子部



	名称	機能
映像入力用	1	HDMI 1 入力端子 HDMI2.0、HDCP 2.2 対応、 最大 3840 × 2160 60P 入力
	2	DisplayPort 入力端子 DisplayPort1.2、HDCP 1.3 対応、 最大 3840 × 2160 60P 入力
	3	SDI 入力端子 BNC、3G/HD/SD SDI 対応
	4	HDBaseT 入力端子 RJ-45、映像 / 音声、 最大 3840 × 2160 60P 入力
制御入出力用	5	LAN 端子 RJ-45、ネットワーク接続用、 10Base-T/100Base-TX
	6	HDBaseT 端子 RJ-45、プロジェクター制御用
	7	RS-232C 端子 D-Sub 9Pin、 プロジェクター制御用
音声入出力用	8	AUDIO 入力端子 3.5mm、ステレオミニジャック
	9	AUDIO 出力端子 3.5mm、ステレオミニジャック
その他	10	USB1 端子 Type A、メンテナンス用、 DC5V1.5A(最大)
幾何学歪補正・ エッジブレンディング 機能用* (FP-Z8000 のみ)	11	HDMI 2 入力端子 HDMI1.4、HDCP 1.4 対応、 音声入力非対応
	12	USB2 端子 Type A、 設定アプリケーション用

* 設定方法は、詳細の使用説明書をご確認ください。

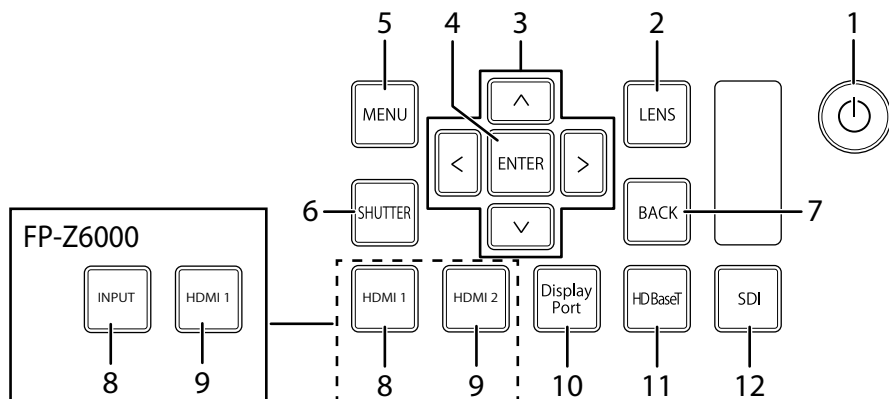
⚠ 注意

- 接続するときは、本機や接続する機器の電源を待機状態（スタンバイ）にしてください。すべての接続が終わったあとで、最初に本機の電源を入れ、接続した機器の電源をオンにします。
- 接続機器によっては機器専用のケーブルを使用したり、変換プラグやアダプターが必要となる場合があります。

基本操作

操作パネルについて

本体の操作パネルで本機を操作します。操作パネルの各ボタンの名称と機能は以下ようになります。

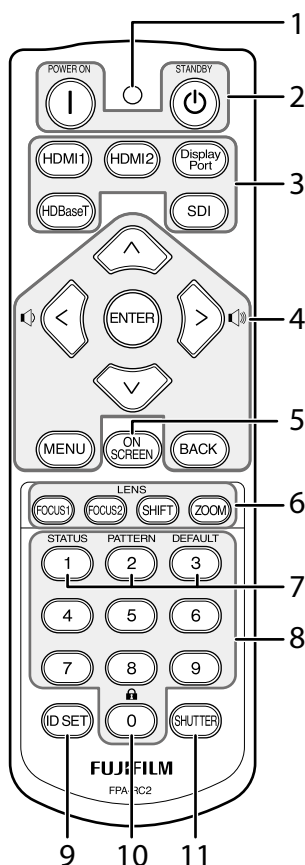


No.	ボタン名称	機能
1	⏻ (電源)	本機の電源をオン / 待機状態 (スタンバイ) にします。
2	LENS	レンズのフォーカス、シフト、ズームの調整をします。
3	セレクトター	メニュー操作時に使用します。
4	ENTER	メニュー操作で選択した選択項目を決定します。
5	MENU	各種設定・調整用のメニュー画面を表示します。
6	SHUTTER	映像と音声を一時的に消します。再度ボタンを押すと投写します。
7	BACK	メニュー操作時に一つ前のメニュー階層に戻ります。
8	HDMI1	HDMI1 を選択します (FP-Z8000)。
	INPUT	入力機器を切り替えます (FP-Z6000)。
9	HDMI2	HDMI2 を選択します (FP-Z8000)。
	HDMI1	HDMI1 を選択します (FP-Z6000)。
10	DisplayPort	DisplayPort を選択します。
11	HDBaseT	HDBaseT を選択します。
12	SDI	SDI を選択します。

リモコンの使い方

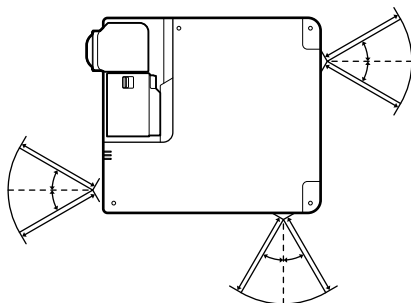
リモコンの各部名称と機能

リモコンの名称と機能は以下のようになります。



リモコン受光範囲

本体（3か所）のリモコン受光範囲は以下の通りです。



- 受光角度：± 30度
- 距離：最大 8m

No.	ボタン名称	機能
1	操作表示ランプ	リモコンのボタンを押すと点滅します。
2	POWER ON	電源 本機の電源をオンにします。 本機を待機状態（スタンバイ）にします。
	STANDBY	

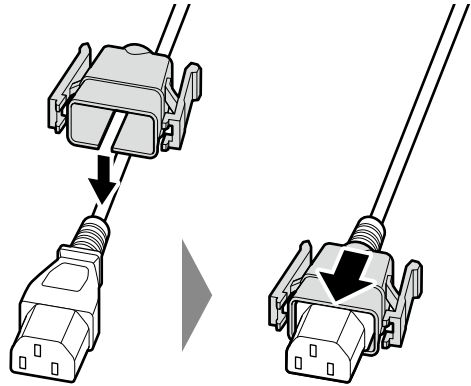
リモコンの使い方

No.	ボタン名称	機能	
3	HDMI1	入力モード切替	HDMI1 を選択します。
	HDMI2		HDMI2 を選択します (FP-Z8000 のみ)。
	DisplayPort		DisplayPort を選択します。
	HDBaseT		HDBaseT を選択します。
	SDI		SDI を選択します。
4	セクター (上下左右)	メニュー操作時に使用します。	
	音量調整 (セクターの左右)	内蔵スピーカーの音量を調整します。	
	ENTER	メニュー操作で選択した選択項目を決定します。	
	MENU	各種設定・調整用のメニュー画面を表示します。	
	BACK	メニュー操作に一つ前のメニュー階層に戻ります。	
5	ON SCREEN	メニュー表示をオフにします。再度ボタンを押すとメニュー表示をオンにします。	
6	FOCUS1	レンズ調整	全体フォーカス調整を行います。
	FOCUS2		周辺フォーカス調整を行います。
	SHIFT		シフト調整を行います。
	ZOOM		ズーム調整を行います。
7	STATUS	本機の情報を確認します。	
	PATTERN	テストパターンを表示します。 ◀▶キーでパターンを切り替えます。	
	DEFAULT	選択しているメニュー項目を工場出荷時の設定値に戻します。	
8	10 キー	リモコンの ID ナンバー設定の入力で使用します。	
9	ID SET	本体 ID とリモコン ID をスクリーンに表示します。 ID の設定方法は、  25 をご確認ください。	
10	リモコン操作ロック	4 秒長押しでリモコン操作が無効になります。 リモコン操作をロックするときもリモコンは本体の受光部に向けて操作してください。	
11	SHUTTER	映像と音声を一時的に消します。再度ボタンを押すと投写します。	

電源のオン / 待機状態（スタンバイ）

電源ケーブルを接続する

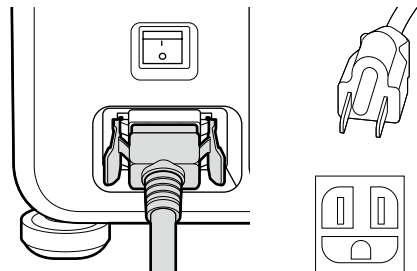
- 1 付属の電源ケーブルロックを取り付けます。



電源 ケーブル ロック

電源ケーブルの抜け防止のため付属の電源ケーブルロックを使って確実に本体に差し込んでください。

- 2 プロジェクター本体に付属の電源ケーブルを取り付けてコンセントに差し込みます。
電源ケーブルロックのつまみから「カチッ」と音がするまでしっかり差し込んでください。



3 芯のコンセントに差し込んでください。

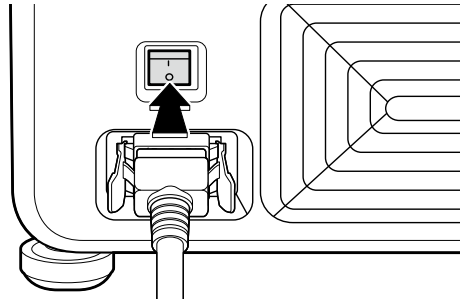
注意

必ず付属の電源ケーブルを使用してください。また、付属の電源ケーブルは本機専用です。本機との組み合わせ以外では使用しないでください。

電源をオンにする

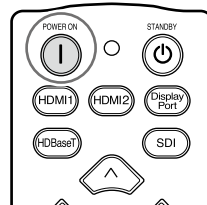
1 主電源スイッチをオンにします。

待機状態（スタンバイ）になります。インジケータランプが赤色（点灯 / 点滅）します。

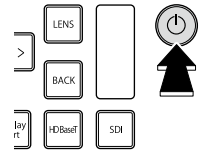


2 電源ボタンを押して、電源をオンにします。

インジケータランプが緑色に点灯します。しばらくすると映像が投写されます。



リモコン



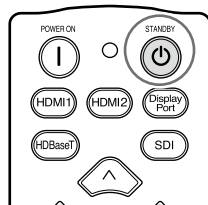
本体

⚠ 注意

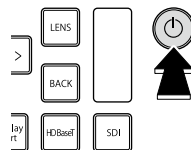
- ・ 投写中はレンズを覗かないでください。
- ・ レンズが収納ポジションになると自動で（約 3 秒）電源が待機状態（スタンバイ）になります。

電源を待機状態（スタンバイ）にする

電源オン時に電源ボタンを押すと、確認のメッセージが表示されます。もう一度、電源ボタンを押すと、電源が待機状態（スタンバイ）になります。冷却ファンは電源が待機状態（スタンバイ）の数秒後に停止します。



リモコン



本体

投写設定

レンズの向きを調整

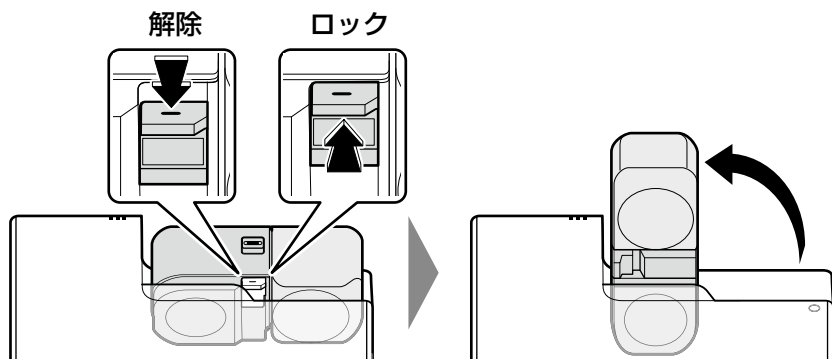
投写レンズ部は、回転式となっており、マウント軸、レンズ軸にそれぞれロック機構がついています。次の手順で回転させてください。また、投写時は、必ずロックをかけてください。

⚠ 注意

- ・ 投写方向やレンズシフト調整によっては、映像がケラれる場合があります。
- ・ レンズを回転させると前回のシフト位置に自動的に移動（画面が動く）します。レンズシフト中（画面が動いているとき）は、レンズを回転させないでください。
- ・ レンズを回転するとき、レンズ部を支えてゆっくりと回転させてください。
- ・ レンズの向きを変えるときは、周囲に十分注意してください。投写光が目に入ると、視力障害などの原因になることがあります。

ロック解除—マウント軸ロックレバーによる回転

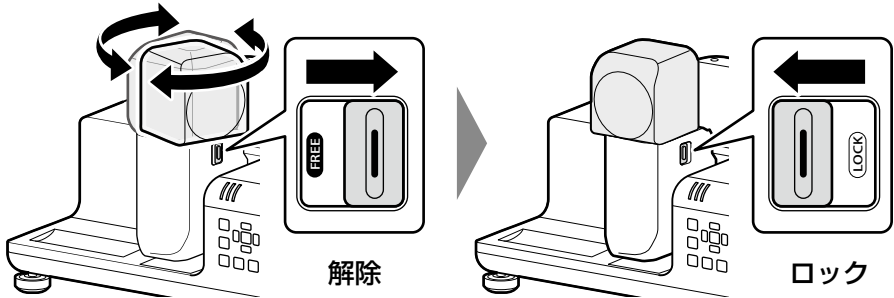
ロック解除 - マウント軸ロックレバーを押して、ロックを解除すると、レンズマウント部を軸にして 90° 回転できます。ロックレバーを引くと、ロックがかかります。



ロック解除—レンズ軸ロックレバーによる回転

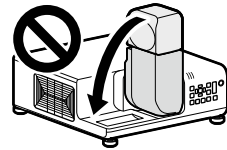
ロック解除 - レンズ軸ロックレバーを **FREE** にスライドさせ、ロックを解除すると、レンズ部を軸にして、90° ずつ 360° 回転できます。

レンズ軸ロックレバーを **FREE** にするとレンズが回転でき、**LOCK** にすると、ロックがかかります。



⚠ 注意

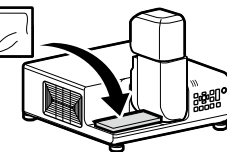
収納時にレンズ部を下向きにして収納位置に回転させないでください。レンズの傷、破損の恐れがあります。



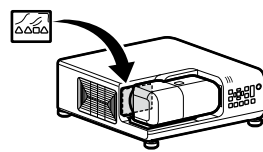
⚠ 注意 運搬時、 収納時の ご注意

レンズの傷、破損の恐れがあるため、運搬時、収納時は以下にご注意ください。

- ・ レンズシフトをホームポジションに戻してください。
(リモコン SHIFT ボタンを 3 秒長押し)
- ・ レンズを収納時のポジションに必ず戻してください。
- ・ 運搬時は、保護カバー (大 1 枚、小 1 枚) をレンズ部に装着してください。



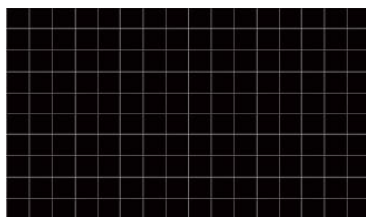
保護カバー (大)



保護カバー (小)

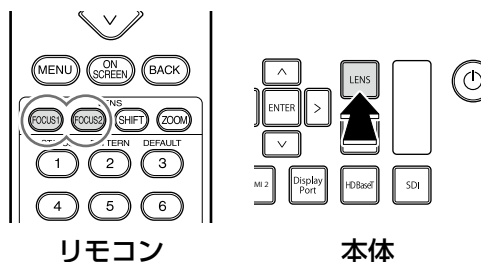
投写映像のフォーカスを調整

投写映像のフォーカス（ピント）を調整します。テストパターン1を表示してください。



- 1** **リモコン** リモコンの**FOCUS1**、**FOCUS2**ボタンを使います。

本体 フォーカス調整画面が表示されるまで、何度か**LENS**ボタンを押します。

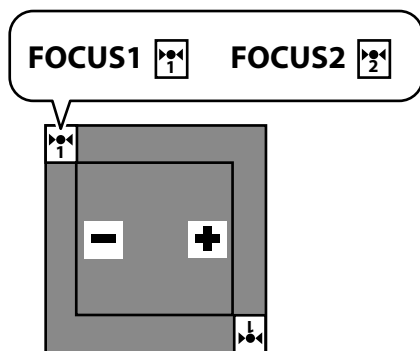


リモコン


本体

- 2** セレクター（左右）ボタンで、フォーカスを調整します（[図 22](#)）。

調整しているフォーカス（1または2）で表されるアイコンが変わります。



- 3** 調整が終わったら**BACK**ボタンを押して、終了します。

 **メモ** フォーカス調整はメニューからも行えます。

フォーカス調整

リモコンの **FOCUS1**、**FOCUS2** ボタンを使って調整します。

FOCUS1：画面全体を調整します。

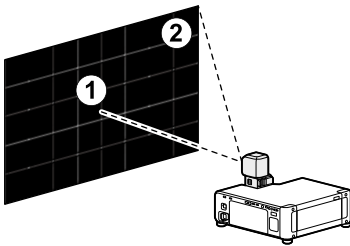
FOCUS2：画面周辺を調整します。

テストパターン1を表示し、以下の手順で調整してください。

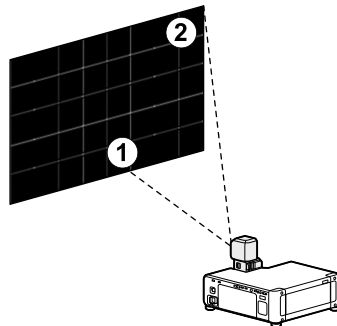
- ① **FOCUS1** ボタンで、画面全体のピントを合わせます。
レンズとスクリーンで **最も近い位置** の映像を見てピントを合わせます。
- ② **FOCUS2** ボタンで、周辺のピントを合わせます。
レンズとスクリーンで **最も遠い位置** の映像を見てピントを合わせます。
- ③ 再度 **FOCUS1** ボタンで、①の調整を行い、画面全体のピントを合わせます。
- ④ ピントが合わない場合は、①から③を繰り返して調整してください。

■ ピントの位置確認

レンズシフトが
ホームポジションの場合

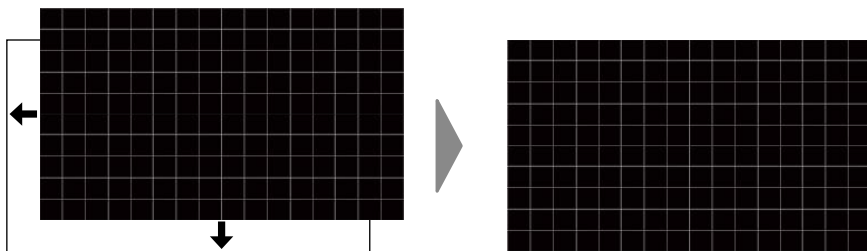


レンズシフトが
V (垂直) シフトの場合



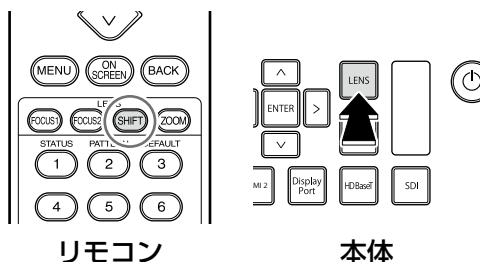
レンズシフト調整

投写映像の位置をレンズの光軸移動（レンズシフト）で調整します。



1 **リモコン** **SHIFT** ボタンを押します。

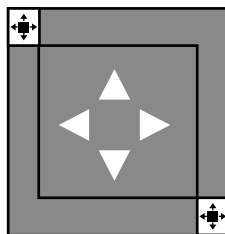
本体 レンズシフト調整画面が表示されるまで、**LENS** ボタンを何度か押します。



リモコン

本体

2 セレクター（上下左右）ボタンで、投写映像の位置を調整します。



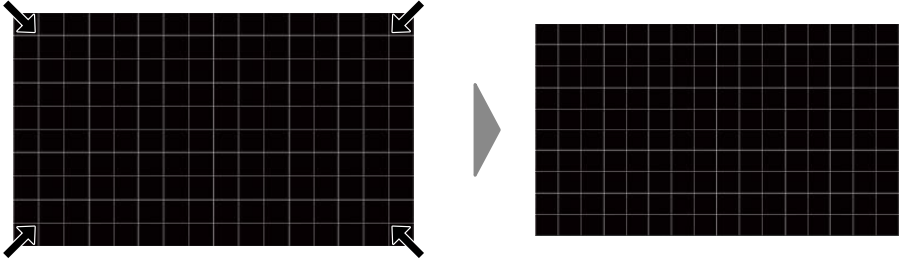
3 **BACK** ボタンを押して、終了します。

メモ

- ・ レンズシフト調整はメニューからも行えます。
- ・ レンズを回転させても、前回のシフト位置は記憶されています。
- ・ レンズを回転後、ロックすると、前回のシフト位置に自動的にシフトします。
- ・ リモコンの **SHIFT** ボタンを 3 秒間長押しするとホームポジションに戻す確認メニューが表示されます。

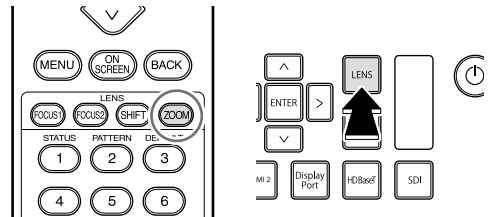
ズーム調整

投写映像の大きさを調整します。テストパターン 1 を表示します。



1 **リモコン** ZOOMボタンを押します。

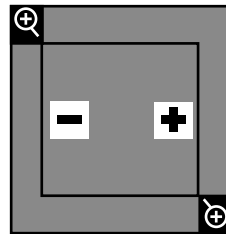
本体 ズーム調整画面が表示されるまで、何度か **LENS** ボタンを押します。



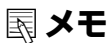
リモコン

本体

2 セレクター（左右）ボタンで、投写画像の大きさを調整します。



3 **BACK**ボタンを押して、終了します。



メモ

- ・ズーム調整はメニューからも行えます。
- ・ズーム調整後は再度フォーカス調整が必要な場合があります。

ID ナンバーの設定方法

リモコンの ID ナンバーを設定することで、1つのリモコンで、複数台のプロジェクターの同時操作、または個別操作ができます。

(例 ID “02” を設定する)

1 本体IDとリモコンのIDを確認します。

リモコンの **ID SET** ボタンを押すと、ID 番号が表示されます。



ID 設定		
本体ID	ID	オフ
リモコン	ID	01

(Back) 終了

2 本体のIDを設定します。

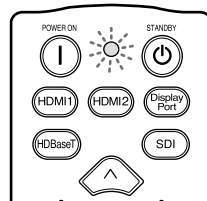
初期設定では、本体の ID はオフになっています。

- ① **システム設定**：基本のプロジェクター **ID 設定** を選びます。
- ② ID 設定の画面で、**プロジェクター ID 設定** をオンにします。
次に ID 「02」 を選択し、**ENTER** で決定します。

3 リモコンのIDを設定します。

初期設定では、リモコンの ID は **01** になっています。

- ① **リモコン** リモコンの **ID SET** ボタンを 3 秒間押しします。
→リモコンの操作表示ランプが点滅します。
- ② テンキーで ID 「0」「2」 を押します。
- ③ **ENTER** ボタンを押して ID を決定します。
→リモコンの操作表示ランプが消灯します。



注意

設定後は、リモコン、本体の ID の確認を行い、ID が変更されているか確認してください。

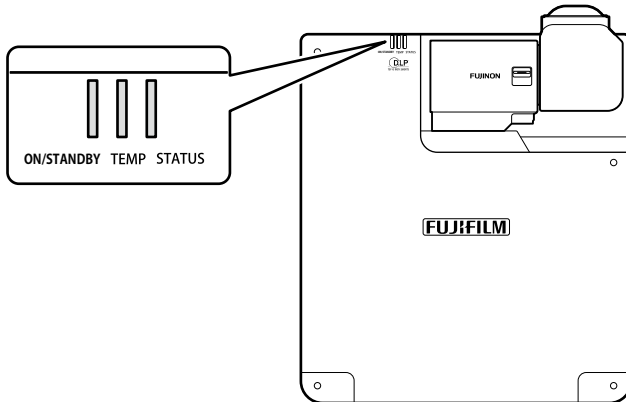


メモ

本体の ID がオフの場合は、全てのリモコン ID "01" ~ "99" で操作できる状態です。

インジケータランプ

インジケータランプ（**ON/STANDBY**、**TEMP**、**STATUS**）の点灯 / 点滅 / 消灯で、プロジェクターの状態がわかります。



各インジケータランプとプロジェクターの状態は以下ようになります。

ランプ			プロジェクターの状態
ON/STANDBY	TEMP	STATUS	
赤点灯	消灯	消灯	待機状態（スタンバイ）
緑点灯	消灯	消灯	電源オン
緑点灯	赤点滅	消灯	本体の温度上昇
赤点滅	消灯	消灯	ネットワーク待機状態
緑点灯 または 緑点滅 または 消灯	赤点灯 または 消灯	赤点灯 または 赤点滅	ファンの異常

主な仕様

型名		FP-Z8000	FP-Z6000
パネル	サイズ	0.67 型 (アスペクト比 16:10)	
	表示方式	1 チップ DLP 方式	
	画素数	2,304,000 画素 (1920×1200)	
レンズ	タイプ	屈曲型二軸回転機構レンズ	
	レンズシフト	電動：V (垂直) ± 70% H (水平) ± 35%	
	ズーム	電動：1.0 倍～ 1.1 倍	
	TR 値*1	0.34 (ワイド側) ～ 0.37 (テレ側)	
	焦点距離	f=5.0mm (ワイド側) ～ 5.5mm (テレ側)	
	F ナンバー	F2.3 (ワイド側) ～ F2.39 (テレ側)	
台形歪補正角度		V (垂直) 最大± 5°、H (水平) 最大± 5°	
光源		レーザーダイオード	
明るさ (ANSI lm*2)		FP-Z8000	FP-Z6000
		8,000lm	6,000lm
光出力半減時間*3		約 20,000 時間	
コントラスト比*4		12,000 : 1	
投写画像サイズ		70 型～ 300 型	
スピーカー		10W × 1	
スクリーン解像度		WUXGA 1920 × 1200	
接続端子	映像入力用	HDMI 1	TypeA HDMI2.0、HDCP 2.2 対応、 最大 3840 × 2160 60P 入力
		DisplayPort	DisplayPort 20pin DisplayPort1.2、 HDCP 1.3 対応、最大 3840 × 2160 60P 入力
		SDI	BNC 3G/HD/SD SDI 対応
		HDBaseT	RJ-45 映像 / 音声、 最大 3840 × 2160 60P 入力
	制御入出力用	LAN	RJ-45 ネットワーク接続用、 10Base-T/100Base-TX
		HDBaseT	RJ-45 プロジェクター制御用
		RS-232C	D-Sub 9Pin プロジェクター制御用
	音声入出力用	AUDIO IN	3.5 mm ステレオミニジャック
		AUDIO OUT	3.5 mm ステレオミニジャック
	幾何学歪補正・ エッジレンディ ング機能用 (FP-Z8000のみ)	HDMI 2	TypeA HDMI 1.4、HDCP 1.4 対応、 音声入力非対応
		USB 2	TypeA 設定アプリケーション用
	その他	USB 1	TypeA DC5V1.5A (最大) 給電、 メンテナンス用
	電源		AC100-120V、AC220-240V、50/60Hz

主な仕様

		FP-Z8000	FP-Z6000
		消費電力	1020W (最大)、 960W (光源モード： ノーマル時)、 620W (光源モード： エコ時) 約 0.5W (スタンバ イ時)、 約 3.0W (ネットワー クスタンバイ時)
外形寸法 (幅 × 奥行き × 高さ)		460 × 510 × 162.5mm (調整脚除く)	
質量		FP-Z8000	FP-Z6000
		約 18.4kg	約 17.5kg
騒音 ^{*5}		FP-Z8000	FP-Z6000
		43dB (光源モード： ノーマル時)、 40dB (光源モード： エコ時)	42dB (光源モード： ノーマル時)、 39dB (光源モード： エコ時)
使用環境	動作温度	0 ~ 40℃	
	動作湿度	10 ~ 90% (結露なきこと)	
	保存温度	-20℃ ~ 60℃	
付属品		電源ケーブル (3.0m)	
		電源ケーブルロック	
		レンズキャップ	
		リモコン	
		単 4 型乾電池 (2 個)	
		簡易説明書	

*1 TR (Throw Ratio) 値は、投写距離 ÷ スクリーン横サイズで算出されます。

*2 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、ANSI に基づいた規格にて記載しています。

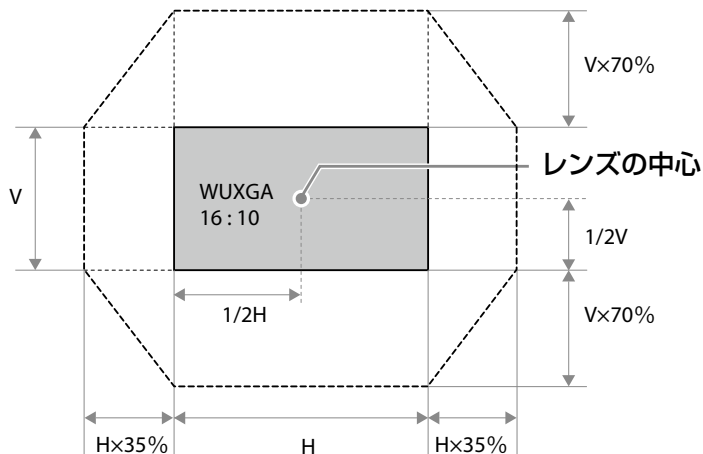
*3 明るさが半減するまでの目安時間です、使用条件や使用環境によって目安時間は変動します。

*4 「ダイナミックコントラスト」をオンに設定した時の値を示しています。

*5 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しています。

レンズシフト調整範囲と投写距離

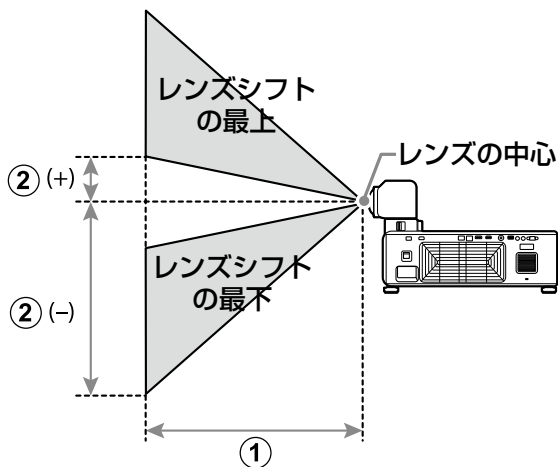
■ 横投写の調整範囲



■ 投写距離

投写距離は弊社ホームページにて、より詳細な投写シミュレートが可能なツールを用意しておりますので、あわせてご活用ください。

<https://optics.fujifilm.com/projector/simulator/>



- ① 投写距離 最短：
ワイドー 最長：テレ (cm)
- ② レンズの中心からスクリーン
の下端までの高さ (cm)

■ 横投写距離表

16 : 10 スクリーン		① 投写距離 (cm) ワイドーテレ	② レンズシフト(cm) 最下—最上
サイズ (型)	幅 × 高さ (cm)		
70	151 × 94	50—55	-113—+19
80	172 × 108	58—64	-129—+22
90	194 × 121	65—72	-145—+24
100	215 × 135	72—80	-162—+27
120	258 × 162	87—96	-194—+32
150	323 × 202	109—121	-242—+40
200	431 × 269	147—161	-323—+54
250	538 × 337	184—202	-404—+67
300	646 × 404	221—243	-485—+81

16 : 9 スクリーン		① 投写距離 (cm) ワイドーテレ	② レンズシフト(cm) 最下—最上
サイズ (型)	幅 × 高さ (cm)		
70	155 × 87	52—57	-111—+24
80	177 × 100	59—65	-127—+28
90	199 × 112	67—74	-143—+31
100	221 × 125	75—82	-159—+35
120	266 × 149	90—99	-191—+42
150	332 × 187	113—124	-239—+52
200	443 × 249	151—166	-318—+69
250	553 × 311	189—208	-398—+86
300	664 × 374	227—250	-477—+104

主な仕様





4:3 スクリーン		① 投写距離 (cm) ワイドーテレ	② レンズシフト(cm) 最下—最上
サイズ (型)	幅 × 高さ (cm)		
60	122 × 91	49—54	-110—+18
70	142 × 107	57—63	-128—+21
80	163 × 122	65—72	-146—+24
90	183 × 137	74—81	-165—+27
100	203 × 152	82—91	-183—+30
120	244 × 183	99—109	-219—+37
150	305 × 229	124—137	-274—+46
200	406 × 305	166—183	-366—+61
240	488 × 366	200—220	-439—+73

 **メモ** 数値は近似計算のため数%の誤差があります。

Table of Contents

Safety Precautions	1
For Your Safety	1
⚠ WARNINGS.....	1
⚠ CAUTIONS.....	2
Precautions for Storage and Use.....	4
Safe Use of Lasers	5
⚠ WARNINGS.....	5
⚠ CAUTIONS.....	5
Notes on the Laser.....	6
Laser Warning Stickers.....	6
Specifications of Laser Source.....	6
Regulatory	7
Safety	7
Laser Safety	7
Electro-Magnetic Compatibility	7
Emissions.....	7
Immunity.....	7
Environmental	8
Marking	8
NOTICES	9
Federal Communications Commission (FCC) Warning.....	9
For Customers in Canada.....	9
For Customers in New Zealand and Australia.....	9
For Customers in Taiwan.....	10
For Customers in Korea.....	10
For Customers in Japan.....	11
For Customers in UK.....	11
For Customers in the EU.....	11
About the Icons.....	12
Disposal of Electrical and Electronic Equipment in Private Households in the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein:.....	12
Battery Safety Precautions.....	12


Table of Contents


Introduction	13
Package Contents	13
Parts of the Projector	14
Installation	15
Choosing a Location	15
Spacing	15
Height Adjustment.....	16
Ceiling Mount Installation Precautions.....	17
Connections	18
Connectors	18
Basic Operation	19
The Control Panel	19
Using the Remote Control	20
The Remote Control Buttons and Their Functions	20
Remote Control Reception Range.....	20
On/Standby	22
Connecting the Power Cable.....	22
Turning the Projector On.....	23
Switching to Standby.....	23
Projector Settings	24
Rotating the Lens	24
Rotating the Arm	24
Rotating the Projector Head.....	25
Focus  	26
Adjusting Focus	27
Lens Shift 	28
Zoom 	29
Choosing IDs	30
Indicator Lamps	31
Specifications	32
Lens Shift Range and Projection Distance	34

Safety Precautions

For Your Safety

The  **WARNING** and  **CAUTION** indications in this document indicate the following:

 **WARNINGS** Failure to observe warnings could result in death or serious injury.

 **CAUTIONS** Failure to observe cautions could result in injury or property damage.

This section lists important precautions that must be followed to ensure safe and correct use of the product. Read them before using the product and observe them during use.

WARNINGS

- Be sure the product is installed securely. Serious accidents could result should the product fall from a height.
- Ceiling installations (where the product is suspended from the ceiling) should be performed only by professionals with the requisite skills. If installed incorrectly, the product could fall, potentially causing a serious accident.
- When working in high places, work with at least one partner, use a safety line, and take all other precautions necessary to ensure safety. Slipping, falling, or loss of balance could result in serious accidents.
- When installing the product in high places, ensure that people below keep their distance. Falling objects could cause serious accidents.
- Do not install or use the product in a bath or shower. Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock.
- Do not handle the product with wet hands. Failure to observe this precaution could result in electric shock.
- Do not modify, tug, or twist the connecting cables, subject them to excessive heat, or place them under heavy objects. Damage to the cables could result in fire or electric shock. Should the cables be damaged, contact a Fujifilm-authorized service technician. Keep the cables clear of the intake and exhaust vents.
- Do not use cables if their connectors have ever been bent.
- Do not place the product on unstable surfaces. Be sure the product is level. Injury could result if the product tips or falls.
- Do not touch the metal parts of the product during thunderstorms. Lightning strikes can produce induced current that could cause electric shock.
- Do not place vessels containing water, chemicals, or other liquids on the product. Liquid that finds its way into the product could cause fire or electric shock.
- Never look directly into the lens while the product is on. The bright light could cause visual impairment or other injury. Do not look into the lens with magnifying glasses, telescopes, or other optical instruments.

Safety Precautions

- Do not insert flammable material, metal, or other foreign objects into the product or leave them in its vicinity. Failure to observe this precaution could result in fire, burns, or electric shock.
- Do not use sprays containing flammable gas to remove dust or other foreign matter from the lens. The gas could ignite, causing fire.
- Do not use the product in locations where the air may contain flammable or explosive gases. The gases could ignite, causing fire.
- Do not place flammable objects in front of the lens. Failure to observe this precaution could result in fire.
- This apparatus must be grounded.
- Do not block the light from the product with books, cloths, or other objects. Objects placed in the beam could become hot, potentially melting or causing burns or fire. Light reflected from the objects could also cause the lens to overheat, causing product malfunction.
- Do not touch the lens or metal parts of the product while it is on or immediately after it has been switched to standby. Failure to observe this precaution could result in burns or other injury.
- Be careful not to drop the product when lifting it.
- Should you notice that the product is not functioning normally, switch it to standby and disconnect the power and USB cables. Continuing to use the product when it is emitting smoke or unusual smells or otherwise functioning abnormally could result in fire, electric shock, or visual impairment.
- Use only the supplied power cable. Using other cables could cause overheating or an electrical short leading to fire or electric shock. Failure to properly ground the outlet to which the supplied power cable is connected could also result in electric shock.

CAUTIONS

- Use the product only as described in this manual.
- The product and its accessories are precision devices. Under no circumstances should they be subjected to excessive force.
- Replace the lens cap if the product will not be used for an extended period.
- The lens includes moving parts: do not apply excessive force or subject the lens to physical shocks.
- Do not install this product in locations that are dusty, humid, or exposed to soot, steam, or sources of heat. Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock. In addition, grease could cause the projector's plastic casing to deteriorate, damaging the supports and potentially causing the product to fall.
- Do not leave the product in locations where it will be exposed to high temperatures or direct sunlight. Failure to observe this precaution could result in fire.

- Do not leave the product or, if the batteries are inserted, the remote control unattended in locations exposed to direct sunlight or high temperatures, for example directly in the path of warm air from a heater. Excessive heat could deform the casing or damage the product's internal parts, resulting in fire.
- Do not place heavy objects on the product. The objects could become unbalanced and tip or fall, causing injury.
- Do not use the power cable if the plug is damaged or does not fit securely into the socket. Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock.
- Keep your face and hands, as well as objects that may be warped or otherwise damaged by heat, away from the exhaust vent while the product is in use. The hot air from the vent could deform the objects or cause burns or accidents.
- For safety, be sure to unplug the product when it is not in use. Failure to observe this precaution could result in fire due to deterioration of the insulation or other causes.
- Before transporting or cleaning the product, switch it to standby, unplug it from the power outlet, and disconnect all cables. Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock.
- When cleaning the product, do not use damp cloths or solvents such as alcohol, benzine (petroleum ether), or thinner. Water could enter the product or the casing could weaken and break or suffer other damage, potentially resulting in electric shock.
- The accumulation of dust inside the product could result in fire or malfunction. We recommend that the interior of the product be periodically inspected and cleaned. Contact the original retailer for these services.
- Do not lift the product by the lens. Failure to observe this precaution could damage the product.
- When using the product at high altitudes (above 1,500 m/4,900 ft), enable high-altitude mode to ensure that the product's internal temperature-control mechanism functions correctly. Failure to observe this precaution could shorten the life of the product's parts.
- Should you notice that the product is not functioning normally, switch it to standby and disconnect the power and USB cables. Continuing to use the product when it is emitting smoke or unusual smells or otherwise functioning abnormally could result in fire, electric shock, or visual impairment. Consult the original retailer.
- Do not drop water or foreign objects into the product. Should water or other foreign matter find its way in to the interior, switch the product to standby and unplug it from the power outlet. Continued use could result in a short circuit causing fire or electric shock. Consult the original retailer.
- Do not disassemble or modify the product (never open the case). Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock.
- Keep small parts out of the hands of infants and pets. Because of their size, small objects such as batteries from the remote control may be accidentally swallowed by infants or pets. Keep small parts out of their reach. Should an infant swallow any part of the product, consult a physician immediately.

Safety Precautions

- Keep safety in mind when stringing cables. Failure to observe this precaution could result in falls or injury.
- Do not install the product in locations subject to shock or vibration.
- Do not touch the lens immediately after switching the product to standby. Failure to observe this precaution could result in burns.
- Be sure the product is properly grounded.
- The plastic bags provided with this product present a suffocation risk when placed over the nose and mouth. Store them out of reach of infants and young children.

Precautions for Storage and Use

- Do not use or store the product in locations subject to extreme temperatures. Avoid locations that are subject to sudden changes in temperature. Operate and store the product within its operating and storage temperature limits.
- Do not install the product in the vicinity of high-voltage power lines or equipment that produces magnetic fields. The product may not function as expected.
- Do not use the product when it is tilted. Failure to observe this precaution could damage the product or cause accidents.
- Do not touch the lens with your bare hands. Fingerprints and smudges on the lens can affect picture quality. To keep the lens clean and free of scratches, replace the lens cap when the product is not in use.
- Remove the batteries from the remote control before placing it in storage. Leaving the batteries in place for long periods could result in leakage or other damage to the batteries.
- Do not use or store the product where it will be exposed to soot or tobacco smoke. Failure to observe this precaution could result in reduced picture quality.
- Malfunction or damage due to such causes as fire, earthquakes, floods, lightning, or other acts of God; man-made pollution or environmental disasters; salt; voltage fluctuations; or use of power sources operating at unauthorized voltages or frequencies is not covered under warranty.
- To clean the lens, first switch the product to standby and wait for the lens and metal parts to cool, then remove dust and lint with a blower before gently wiping the lens with a third-party glass-cleaning cloth or the like.
- Allow the lens to cool before performing cleaning.
- When transporting the product, hold it by its base. Do not hold it by the lens or the opening around the lens. Failure to observe this precaution could damage the product.
- Thread-locking adhesive, lubricants, or grease on the ceiling mounts could cause the projector's plastic casing to deteriorate, potentially damaging the product or causing it to fall.
- Do not install or store the product where it will be exposed to salt damage or corrosive gases. Corrosion could damage the product or cause it to fall.

Safe Use of Lasers

This equipment is defined as a Class 1 laser product under IEC/EN60825-1:2014. Be sure to observe the following warnings and cautions.

WARNINGS

- This product contains a laser; do not open the case.
- Bright light can cause visual impairment or other injury; do not look directly at the light source. In the event that you do look directly at the light source, consult a physician as required.
- Never attempt to remodel or disassemble the projector. High voltages can cause fire or electric shocks.

CAUTIONS

- Dispose of this product in accord with location regulations; do not disassemble.
- Use of controls or adjustments or performance of procedures other than those specified herein may result in hazardous radiation exposure.
- As with any bright source, do not stare into the direct beam, RG2 IEC 62471-5:2015.

Lens RG2



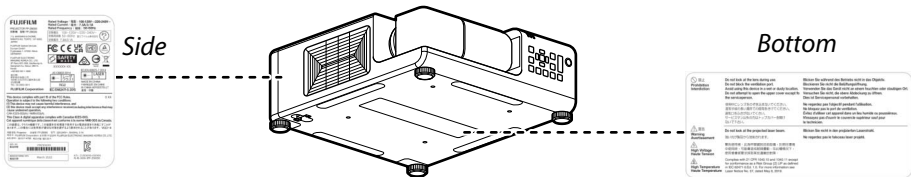
Notes on the Laser

This product uses a laser as a light source, which has the following characteristics:

- The light source may dim under certain conditions.
- The higher the temperature, the more the source will dim.
- The source will grow dimmer the longer it is used.
- The relation between source brightness and length of use can be adjusted using brightness settings.
- To prevent exposure to harmful laser light, consult an authorized service center should the projector require inspection, adjustment, or repair.
- The projector is equipped with a built-in laser module. Follow the instructions in the product manual when operating the projector or adjusting settings.
- Be sure to remove the lens cap before turning the projector on. The lens cap could be damaged if left in place when the projector is turned on and the laser powers up.
- Regardless of their distance from the projector, children should never be allowed to stare into the beam.
- Before turning the projector on, check to be sure that no one is standing in front of the lens.
- Do not use optical instruments such as telescopes or binoculars while the projector is in operation.

Laser Warning Stickers

Laser warning stickers are affixed to the bottom and side of the product.



Specifications of Laser Source

FP-Z8000

- Wavelength: 455 nm
- Maximum Output: 74 W

FP-Z6000

- Wavelength: 455 nm
- Maximum Output: 105 W

Regulatory

This product conforms to the following regulations related to product safety, environmental requirements and electromagnetic compatibility (EMC).

Safety

- CSA C22.2 No. 60950-1, 62368-1
- UL 60950-1, 62368-1
- IEC 60950-1, 62368-1
- EN 60950-1, 62368-1

Laser Safety

- IEC 60825-1
- IEC 62471
- FDA CDRH CFR 1040.10
- FDA CDRH CFR 1040.11

Electro-Magnetic Compatibility

Emissions

- FCC CFR47, Part 15, Subpart B/ANSI C63.4, Class A - Unintentional Radiators
- CISPR32/EN55032 Class A - Information Technology Equipment
- ICES/NMB003 (A) - Information Technology Equipment

Immunity

- CISPR 24/EN55024 EMC Requirements - Information Technology Equipment

Environmental

- The product conforms to:
 - EU Directive (2011/65/EU) on the restriction of the use of certain hazardous substances (RoHS) in electrical and electronic equipment and the applicable official amendment(s).
 - EU Regulation (EC) No. 1907/2006 on the registration, evaluation, authorization and restriction of chemicals (REACH) and the applicable official amendment(s).
 - EU Directive (2012/19/EU) on waste and electrical and electronic equipment (WEEE) and the applicable official amendment(s).
 - China Ministry of Information Industry Order No.39 (02/2006) on the control of pollution caused by electronic information products, the hazardous substances concentration limits (SJ/T11363-2006), and the applicable product marking requirement (SJ/T11364-2006).

Marking

- This product conforms to all relevant Canadian, US, and European directives, standards, safety, health and environmental concerns. International packaging recycling marks conform to:
 - EU Directive (2012/19/EU) on waste and electrical and electronic equipment (WEEE).
 - EU Directive (94/62/EC) on packaging and packaging waste.
 - China packaging recycling mark standard (GB18455-2001).

NOTICES

Verification

Model Number: FP-Z8000/FP-Z6000

Trade Mark: Fujifilm

Company name: FUJIFILM North America Corporation

Address: 200 Summit Lake Drive, Valhalla, NY 10595-1356, U.S.A.

Tel: 019147898100

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Caution: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

FCC Warning: To assure continued compliance, follow the attached installation instructions. This includes using the provided power cord and shielded interface cables when connecting to computer or peripheral devices. Also, any unauthorized changes or modifications to this equipment could void the user's authority to operate this device.

Federal Communications Commission (FCC) Warning

- A shielded-type power cord is required in order to meet FCC emission limits and also to prevent interference to the nearby radio and television reception. It is essential that only the supplied power cord be used.
- Use only shielded signal cables to connect I/O devices to this equipment.

For Customers in Canada

CAN ICES-3(A)/NMB-3(A)

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

For Customers in New Zealand and Australia

WARNING: This equipment is compliant with Class A of AS/NZS CISPR32. In a residential environment this equipment may cause radio interference.

For Customers in Taiwan

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。



廢電池請回收

請勿將電池當作一般垃圾丟棄。這個標誌表示電池不應視為一般垃圾丟棄。僅適用於台灣。

限用物質及化學符號表

設備名稱： 投影機						
單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁺⁶)	多溴 聯苯 (PBB)	多溴二 苯醚 (PBDE)
印刷電路板	—	○	○	○	○	○
外殼	—	○	○	○	○	○
光學組件	—	○	○	○	○	○
電源供應單元	—	○	○	○	○	○
輸出入端子	—	○	○	○	○	○
附配件(遙控器/電源線)	—	○	○	○	○	○
備考1. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。						
備考2. “—” 係指該項限用物質為排除項目。						

For Customers in Korea

사용자안내문.

이 기기는 업무용 환경에서 사용할 목적으로 적합성평가를 받은 기기로서 가정용 환경에서 사용하는 경우 전파간섭의 우려가 있습니다.

For Customers in Japan

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI – A

For Customers in UK

UK Importer:

FUJIFILM UK Ltd.

St Martins Business Centre, St Martins Way, Bedford MK42 0LF, United Kingdom

For Customers in the EU

EU Importer:

FUJIFILM Electronic Imaging Europe GmbH

Fujistraße 1 47533 Kleve, Germany

This product complies with the following EU Directives:

- RoHS Directive 2011/65/EU,(EU)/2015/863
- EMC Directive 2014/30/EU
- LVD Directive 2014/35/EU

Compliance with these directives implies conformity to applicable harmonized European standards (European Norms) which are listed on the EU Declaration of Conformity issued by FUJIFILM Corporation for this product or product family.

This compliance is indicated by the following conformity marking placed on the product:



This marking is valid for non-Telecom products and EU harmonized Telecom products (e.g., Bluetooth).




Company name: FUJIFILM Europe GmbH

Address: Heesenstrasse 31, 40549 Dusseldorf, Germany

Tel: 04921150890

About the Icons

The symbols on the product represent the following:

	AC
	DC
	Class II equipment (The construction of the product is double-insulated.)

Disposal of Electrical and Electronic Equipment in Private Households in the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein:

This symbol on the product, or in the manual and in the warranty, and/or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it should be taken to an applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment. By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences to the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product.

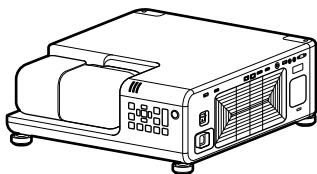


Battery Safety Precautions

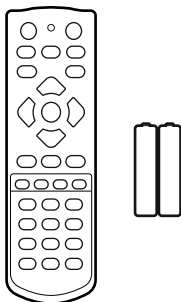
- Batteries may explode if not correctly replaced. Replace only with batteries of the same or an equivalent type.
- Do not expose batteries, including those installed in a device or battery pack, to excessive heat, for example by leaving them in direct sunlight or exposing them to fire.
- Do not expose batteries to unpressurized environments at high altitudes or to extremely high or low temperatures during use, storage, or transport.
- Do not use batteries designed to defeat safeguards.
- Batteries may explode if thrown into a fire, left in a hot oven, crushed, or cut.
- Batteries may explode or leak flammable liquid or gas if exposed to extremely high temperatures or low pressures.

Introduction

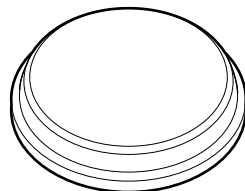
Package Contents



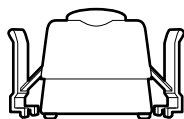
Projector



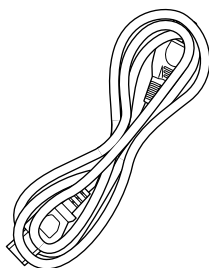
*Remote control with
two AAA batteries*



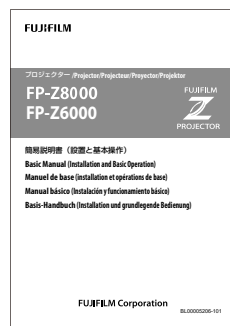
Lens cap



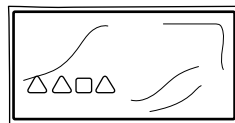
Cable lock (×1)



Power cable (3.0 m/9.8 ft)



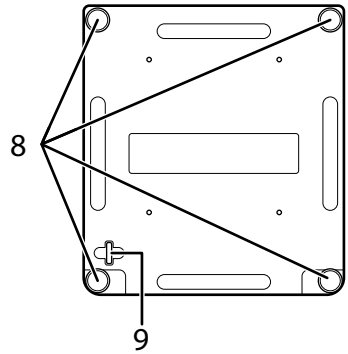
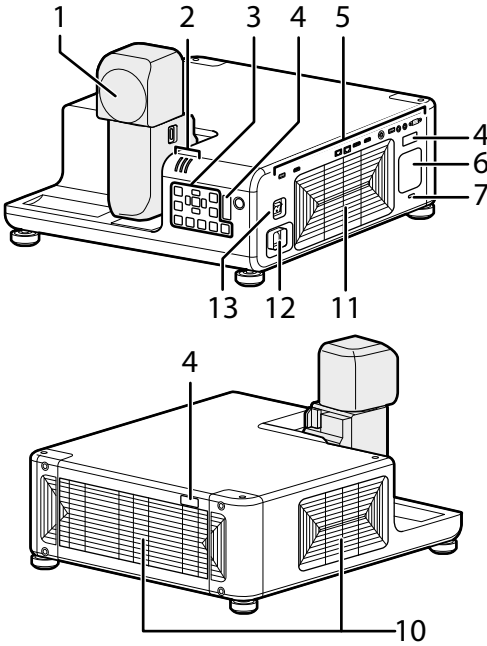
Basic Manual (this manual)



Lens covers (×2)

The projector ships with the lens covers in place. (The lens covers must also be attached to the projector during storage and transport.)

Parts of the Projector



Item	Name
1	Lens
2	Indicator lamps (📖 31)
3	Control panel
4	Remote receiver
5	Interface (connector) panel (📖 18)
6	Speaker

Item	Name
7	Security slot*
8	Adjustable feet
9	Security lock
10	Intake vents
11	Exhaust vent
12	Power connector
13	Main power

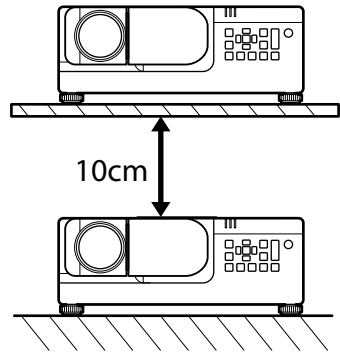
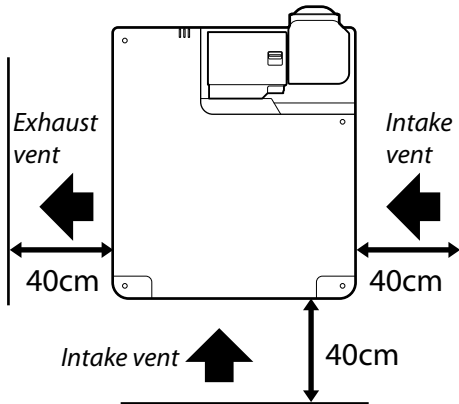
* Compatible with Kensington MicroSaver security system locks.

Installation

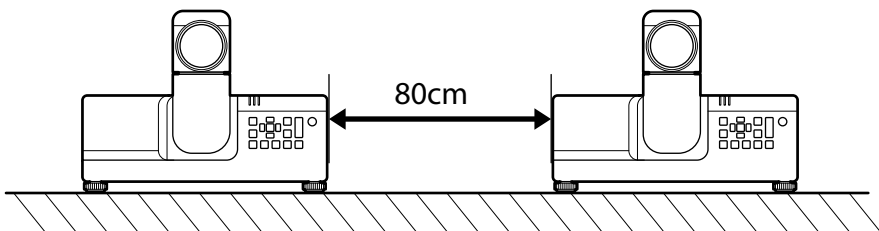
Choosing a Location

Spacing

When installing the projector, choose a location where the vents will be a safe distance from walls or other obstructions. When installing units one above another, for example on shelves, leave a distance of no less than approximately 10 cm (0.33 ft) between the shelves and the wall.



When installing two or more projectors side-by-side, leave a space of at least 80 cm (2.62 ft) between them. You will also need to ensure that the warm air from the exhaust vent does not enter any of the projectors' intake vents.

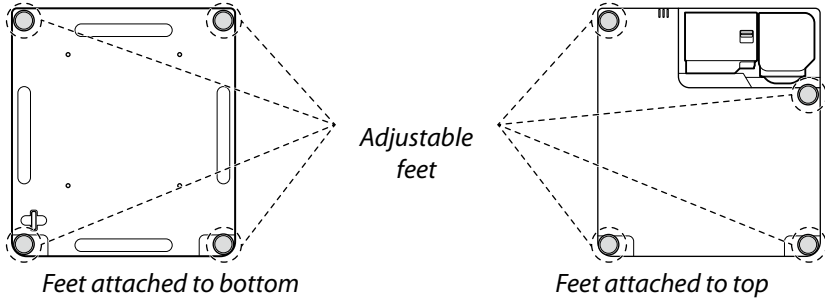


CAUTION

Do not obstruct the vents. The build-up of heat inside the projector could cause fire.

Height Adjustment

The height of the projector can be adjusted (by about 2.5 cm) using the adjustable feet. If desired, the feet can be removed and attached to the top of the projector. The projector ships with the feet attached to the bottom.



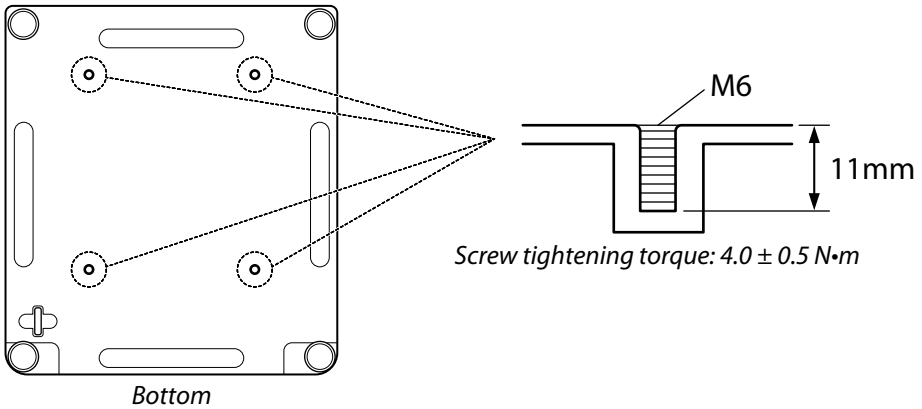
⚠ CAUTION:
SWAPPING THE
ADJUSTABLE
FEET

To prevent the entry of dust, the projector comes with caps inserted in the attachment points for the adjustable feet on top of the projector. After swapping the feet from the top to the bottom or *vice versa*, be sure to insert the caps in the unused attachment points to prevent dust entering the projector.

Ceiling Mount Installation Precautions

- When suspending the projector from the ceiling, be sure to use the specified ceiling mount.
- When installing the projector, attach the drop-prevention kit included with the ceiling mount. Refer to your dealer if you require a drop-prevention kit.
- Ceiling installations should be performed only by qualified technicians.
- See the ceiling mount installation instructions for details.

Ceiling Mount Screw Specifications



Connections

Connectors



12



11



5



4, 6



2



1



3



10



8



9



7

Connector		Description
Video IN	1	HDMI 1 IN HDMI 2.0 (compatible with HDCP 2.2, accepts 3840 × 2160 60P input)
	2	DisplayPort IN Display Port 1.2 (compatible HDCP 1.3, accepts 3840 × 2160 60P input)
	3	SDI IN BNC (3G/HD/SD SDI input)
	4	HDBaseT IN RJ-45 for video/audio/connection control (accepts 3840 × 2160 60P input)
Control IN/OUT	5	LAN RJ-45 for network connection (10Base-T/100Base-TX)
	6	HDBaseT IN RJ-45 for projector connection control
	7	RS-232C IN D-Sub 9 pin for projector connection control
Audio IN/OUT	8	AUDIO IN 3.5 mm stereo mini jack
	9	AUDIO OUT 3.5 mm stereo mini jack
Other	10	USB 1 Type A for maintenance, DC 5V 1.5A (Max)
Warping/edge blending function* (FP-Z8000 only)	11	HDMI 2 IN HDMI 1.4 (compatible with HDCP 1.4, audio input not supported)
	12	USB 2 Type A for warping/edge blending function

* For more information, see the *Complete Owner's Manual*.



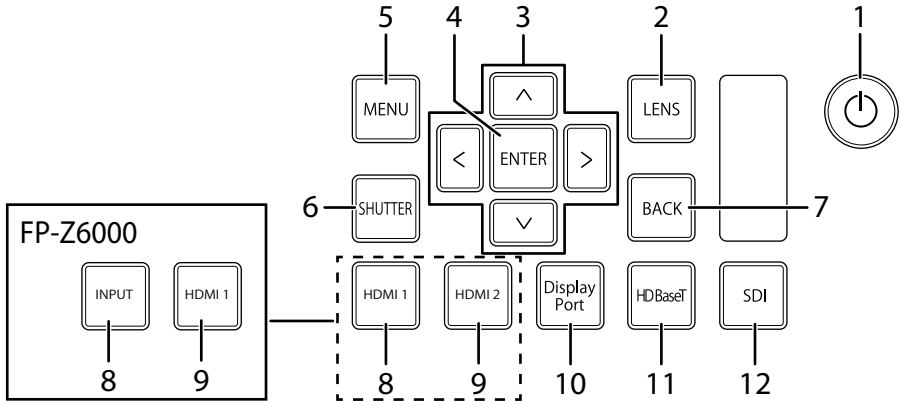
CAUTIONS

- Before connecting cables, switch the projector to standby and confirm that the peripheral is either off or in standby mode. After connecting the cable to both devices, turn the projector on first and then turn on the peripheral.
- Some devices require an adapter and/or a dedicated cable.

Basic Operation

The Control Panel

Basic operations are performed using the control panel. The names and functions of the buttons on the control panel are given below.

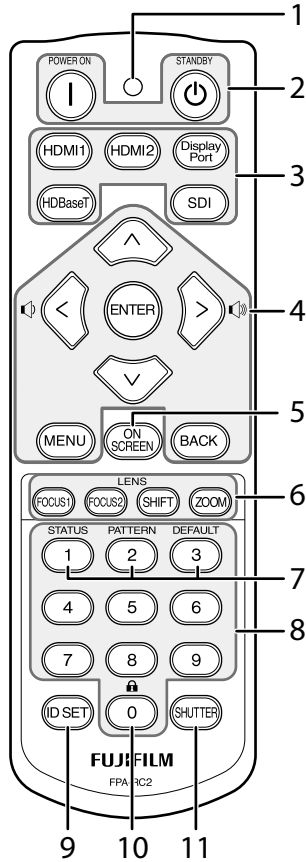


Item	Button	Function
1	⏻ (power)	Turn the projector on or switch it to standby.
2	LENS	Adjust lens focus, shift, and zoom.
3	Selector	Navigate the menus.
4	ENTER	Select the highlighted menu item.
5	MENU	Display the menus used to adjust projector settings.
6	SHUTTER	Temporarily suspend projection and mute audio. Press again to resume.
7	BACK	Return to the previous menu.
8	HDMI 1	Select HDMI 1 (FP-Z8000).
	INPUT	Select an input source (FP-Z6000).
9	HDMI 2	Select HDMI 2 (FP-Z8000).
	HDMI 1	Select HDMI 1 (FP-Z6000).
10	DisplayPort	Select DisplayPort.
11	HDBaseT	Select HDBaseT.
12	SDI	Select SDI.

Using the Remote Control

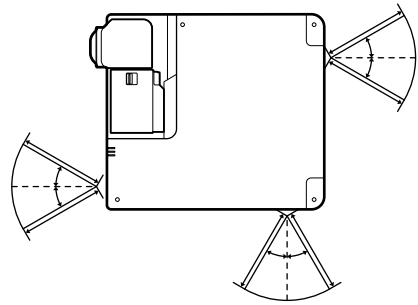
The Remote Control Buttons and Their Functions

The names and functions of the buttons on the remote control are listed below.




Remote Control Reception Range

The reception ranges for the projector's three remote control receivers are as follows:



- **Angle:** $\pm 30^\circ$
- **Distance:** Up to 8 m (26 ft)

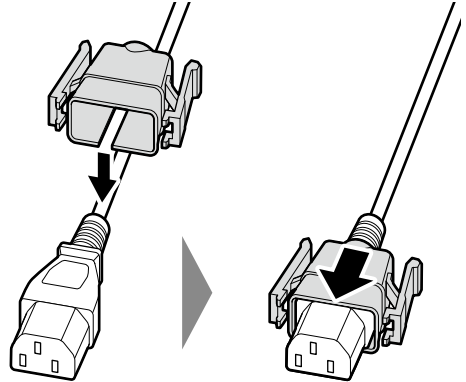
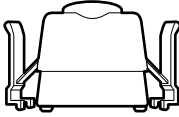
Item	Button	Function
1	Operation lamp	Flashes when buttons on the remote control are pressed.
2	POWER ON	Power Turn the projector on. Switch the projector to standby.
	STANDBY	
3	HDMI1	Input Select HDMI 1. Select HDMI 2 (FP-Z8000 only). Select DisplayPort. Select HDBaseT. Select SDI.
	HDMI2	
	DisplayPort	
	HDBaseT	
	SDI	

Item	Button	Function	
4	Selector (up, down, left, and right)	Navigate the menus.	
	Volume (press the selector left and right)	Adjust the volume of the built-in speaker.	
	ENTER	Select the highlighted menu item.	
	MENU	Display the menus used to adjust projector settings.	
5	BACK	Return to the previous menu.	
	ON SCREEN	Hide the menus. Press again to view the menus once more.	
6	FOCUS 1	Lens Adjust overall focus.	
	FOCUS 2		Adjust focus at the edges of the picture.
	SHIFT		Adjust lens shift.
	ZOOM		Adjust zoom.
7	STATUS	View projector information.	
	PATTERN	Display a test pattern. To choose the pattern, use the ◀▶ keys.	
	DEFAULT	Restore default settings for the selected menu item.	
8	10-key pad	Use when entering the remote control ID.	
9	ID SET	Display the IDs for the projector and remote control on the screen. For information on choosing IDs, see  30.	
10	Remote control lock	Press and hold this button for four seconds to disable remote operation. Be sure to aim the remote at the remote receiver when performing this operation.	
11	SHUTTER	Temporarily suspend projection and mute audio. Press again to resume.	

On/Standby

Connecting the Power Cable

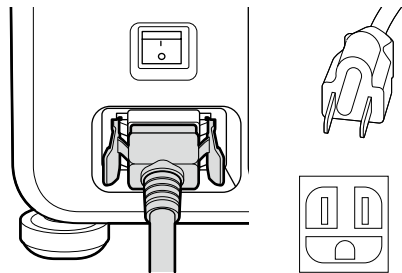
- 1 Attach the supplied cable lock.



TIP:
THE CABLE
LOCK

To prevent the power cable being disconnected, secure it to the projector using the supplied cable lock.

- 2 Connect the supplied power cable to the projector and plug it into a power outlet. The cable is secure when you hear the tabs on the cable lock click into place.



Use a three-pin socket.

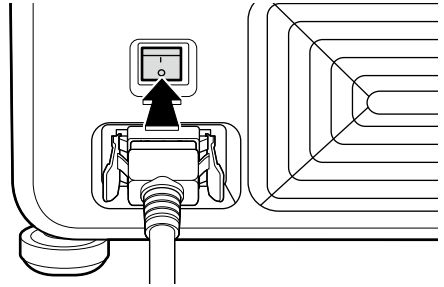


CAUTION

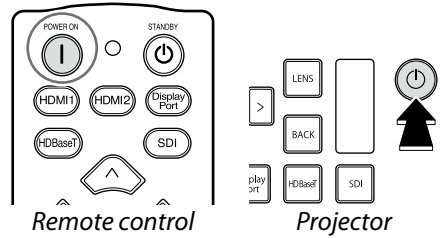
Use the supplied power cable only. In addition, note that supplied power cable is for use exclusively with this product. Do not use the power cable with any other device or the projector with any other power cable.

Turning the Projector On

- 1 Turn the power switch on.
The projector will switch to standby mode.
The indicator lamps will light or flash red.



- 2 Press the power button to turn the projector on.
The indicator lamps will light green.
Projection will start after a brief pause.

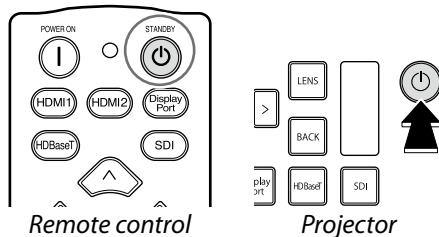


CAUTIONS

- Do not look directly into the lens while the projector is on.
- The projector automatically switches to standby about three seconds after the lens is returned to the storage position.

Switching to Standby

Pressing the power button while the projector is on displays a confirmation dialog. Press the button again to switch the projector to standby. The cooling fan will turn off a few seconds later.



Projector Settings

Rotating the Lens

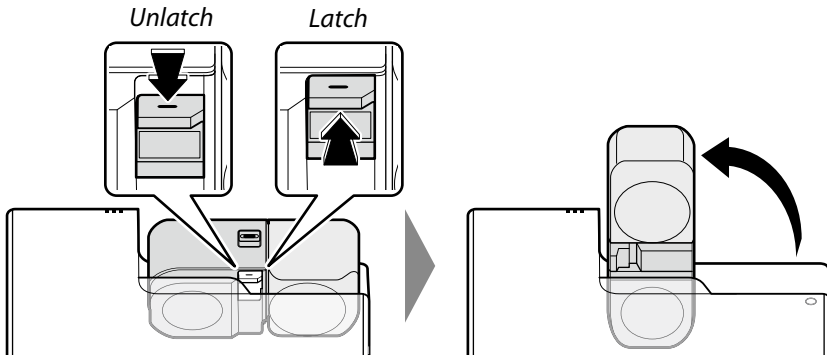
The lens can be rotated and is equipped latches for the arm and projector head. Rotate the lens as described below. Be sure to latch the lens while projector is in use.

CAUTIONS

- Some portions of the projected image may not be visible depending on lens shift and the orientation of the lens.
- When rotated, the lens automatically returns to the previous shift position, causing the picture move. Do not rotate the lens while lens shift is in progress (i.e., while the image is moving).
- When rotating the lens, keep it supported and rotate it slowly.
- Pay attention to your surroundings when rotating the lens. Light from the product projected into the eyes could cause visual impairment.

Rotating the Arm

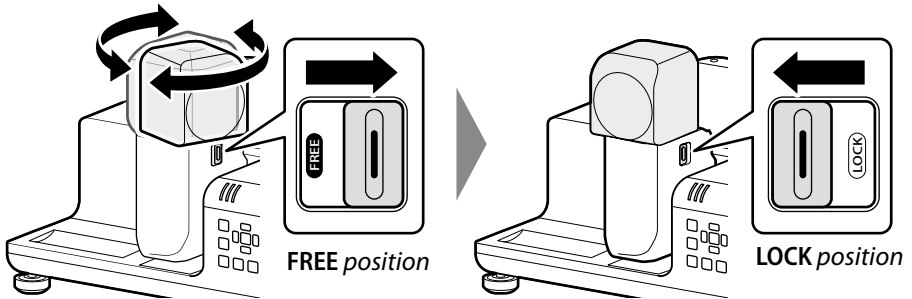
When the arm latch is disengaged by pressing the arm latch release, the arm can be rotated 90°. Lift the latch release to latch the arm once more.



Rotating the Projector Head

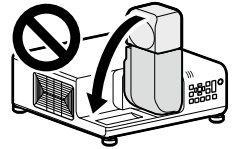
When the head latch is disengaged by sliding the head latch release to the **FREE** position, the projector head can be rotated 360° in 90° increments.

*The lens can be rotated when the head latch release is in the **FREE** position and latches when the release is in the **LOCK** position.*



⚠ CAUTION

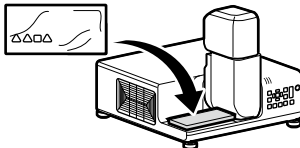
Do not return the arm to the storage position with the lens facing down. Failure to observe this precaution could scratch or break the lens.



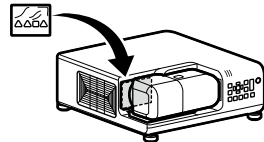
⚠ CAUTION: TRANSPORT AND STORAGE

Observe the following precautions to prevent the lens being scratched or broken during transport and storage.

- Return the lens to the home lens shift position. (**Remote control**: Hold the **SHIFT** button for 3 seconds.)
- Be sure to return the lens to the storage position.
- Attach the two protective covers (one large and one small) to the lens for transport.



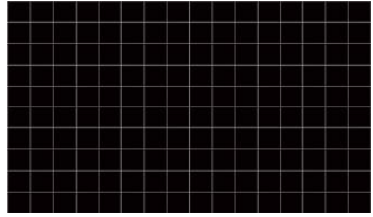
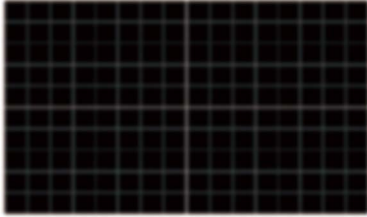
Large cover



Small cover

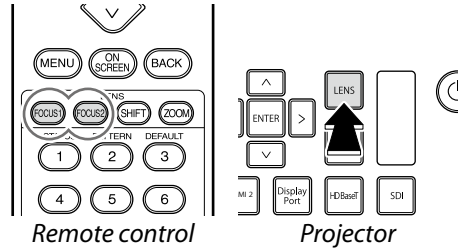
Focus


The sharpness of the projected image can be adjusted by focusing the projector. Use Test Pattern 1 when focusing.

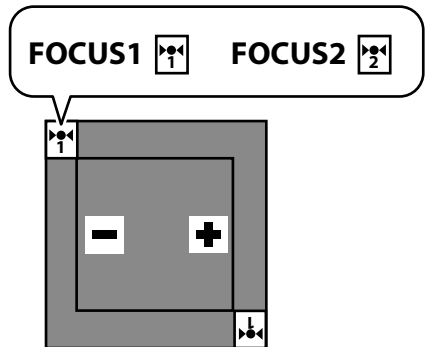


- 1 Remote control:** Use the “**FOCUS1**” and “**FOCUS2**” buttons on the remote control.

Projector: Press the **LENS** button repeatedly until focus settings are displayed.



- 2** Press the selector left or right to focus ( 27).
The selected focus setting (1 or 2) is identified by an icon.



- 3** Press **BACK** to exit when the operation is complete.



Focus can also be adjusted from the menus.

Adjusting Focus

Focus can be adjusted using the **FOCUS1** and **FOCUS2** buttons on the remote control.

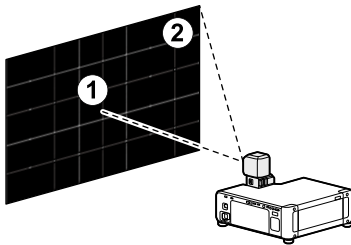
- **FOCUS1**: Adjust overall focus.
- **FOCUS2**: Adjust focus at the edges of the picture.

To adjust focus, display Test Pattern 1 and follow the steps below.

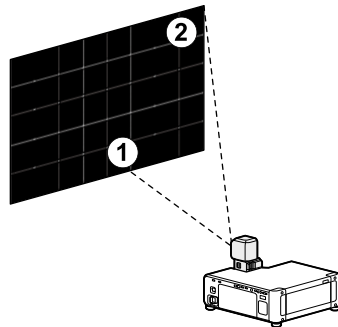
- ① Adjust overall focus using the **FOCUS1** button.
Adjust focus for the portion of the screen *closest to the lens*.
- ② Adjust focus at the edges using the **FOCUS2** button.
Adjust focus for the portion of the screen *farthest from the lens*.
- ③ Repeat Step ① to adjust overall focus using the **FOCUS1** button.
- ④ If the picture is not in focus, repeat Steps ① through ③.

Checking Focus

Home lens shift position

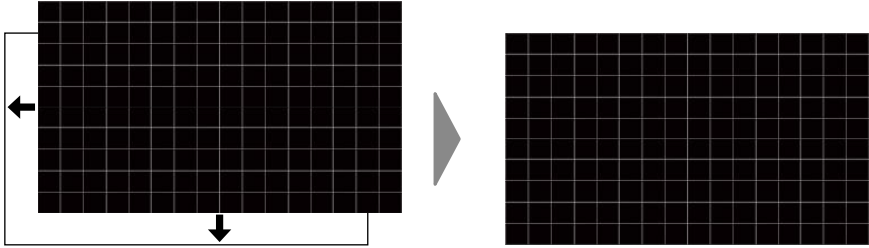


Lens shifted vertically



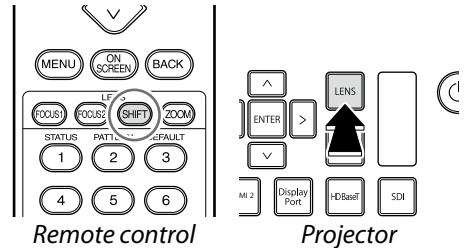
Lens Shift

The position of the projected image can be adjusted using lens shift. Use Test Pattern 1.

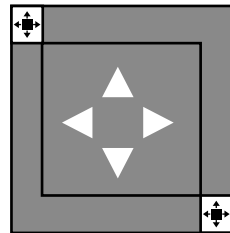


1 Remote control: Press the **SHIFT** button.

Projector: Press the **LENS** button repeatedly until lens shift settings are displayed.



2 Position the projected image using the selector (up, down, left, and right).



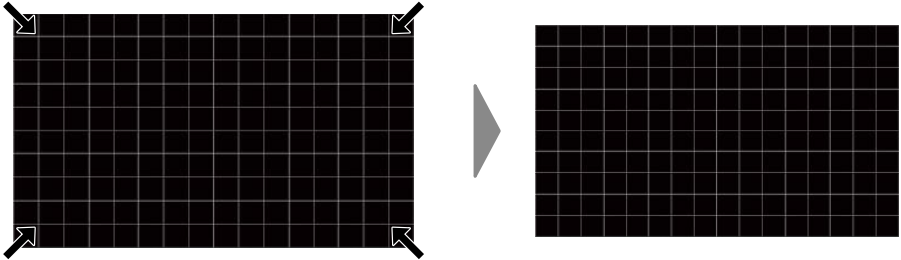
3 Press **BACK** to exit.

TIPS

- Lens shift can also be adjusted from the menus.
- The selected shift position is stored when the lens is rotated.
- When you latch the lens after rotating it to a new position, the previously-selected shift position will be recalled automatically.
- Holding the **SHIFT** button for three seconds displays a confirmation dialog where the lens can be restored to the home position.

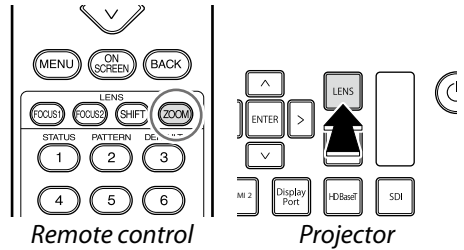
Zoom

The size of the projected image can be adjusted using zoom.

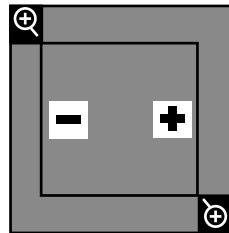


1 Remote control: Press the **ZOOM** button.

Projector: Press the **LENS** button repeatedly until zoom settings are displayed.



2 Press the selector left or right to adjust the size of the projected image.



3 Press **BACK** to exit.

TIPS

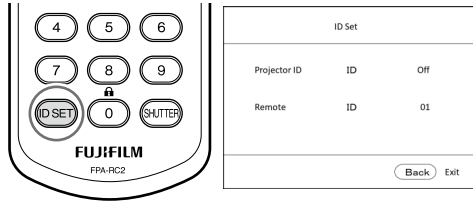
- Zoom can also be adjusted from the menus.
- You may need to refocus after adjusting zoom.

Choosing IDs

IDs let you operate multiple projectors, either separately or together, using a single remote control. This example sets the ID to "02".

1 Check the projector and remote control IDs.

Display the IDs by pressing the **ID SET** button on the remote control.



2 Set the projector ID.

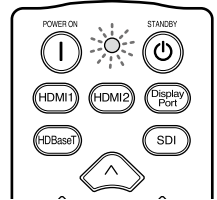
The projector ID defaults to "off".

- 1 Select **Projector ID Setting** in the **SYSTEM SETUP: Basic** menu.
- 2 Select **On** for **Projector ID Setting** in the ID selection display. Next, select "02" and press **ENTER**.

3 Set the remote control ID.

The remote control ID defaults to 01.

- 1 **Remote control:** Press and hold **ID SET** on the remote control for three seconds.
→ The remote control operation lamp will start to flash.
- 2 Press "0" "2" on the 10-key pad.
- 3 Press **ENTER**.
→ The remote control operation lamp will stop flashing.



CAUTION

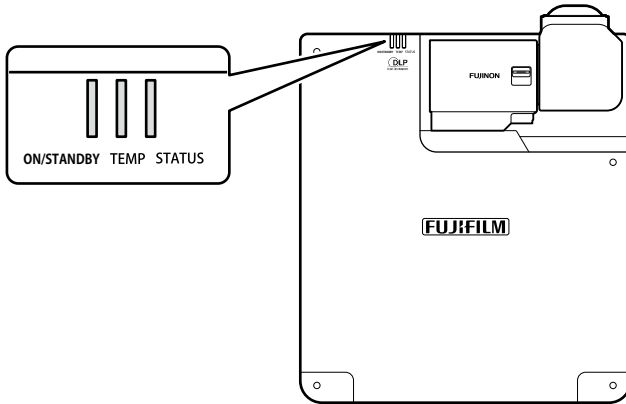
Once the operation is complete, check that the IDs on the projector and remote control are correct.

TIP

Projectors with IDs off can be controlled by remotes with any ID between "01" and "99".

Indicator Lamps

Projector status is shown by whether the indicator (**ON/STANDBY**, **TEMP**, and **STATUS**) lamps are on, flashing, or off.



The statuses shown by the condition of the indicator lamps are listed below.

Lamp			Projector status
ON/STANDBY	TEMP	STATUS	
On (red)	Off	Off	Projector in standby mode.
On (green)	Off	Off	Projector on.
On (green)	Flashing (red)	Off	Projector temperature elevated.
Flashing (red)	Off	Off	Network standby.
On (green) or flashing (green) or off	On (red) or off	On (red) or flashing (red)	Problem with cooling fan.

Specifications

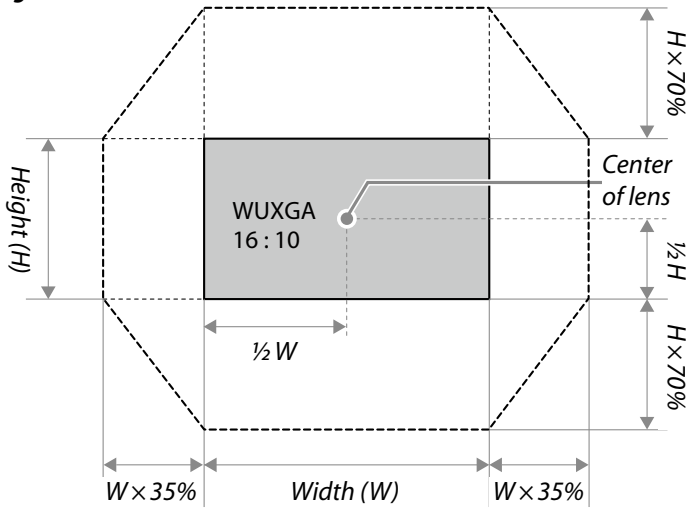
		Model name	FP-Z8000	FP-Z6000
DLP chip	Size	0.67-inch, 16:10 aspect ratio		
	Display method	1Chip DLP		
	Resolution	2,304,000 pixels (1920 × 1200)		
Lens	Type	Folded two-axial rotatable lens		
	Shift	Electrical: Vertical ±70%, Horizontal ±35%		
	Zoom	Electrical: ×1.0 – ×1.1		
	Throw ratio (TR) ¹	0.34 (Wide) – 0.37 (Telephoto)		
	Focal length	f=5.0 mm (Wide) – 5.5 mm (Telephoto)		
	F No.	F2.3 (Wide) – F2.39 (Telephoto)		
Keystone correction range		Vertical ±5°/Horizontal ±5°		
Light source		Laser diode		
Brightness (ANSI lm ²)		FP-Z8000	FP-Z6000	
		8,000 lm	6,000 lm	
Light source half-life ³		Up to about 20000 hours		
Contrast ratio ⁴		12,000:1		
Projected image size		70–300 inches		
Speaker		10W × 1		
Maximum display resolution (W × H)		WUXGA 1920 × 1200		
Terminals	Video IN	HDMI 1	HDMI 2.0 (compatible with HDCP 2.2, accepts 3840 × 2160 60P input)	
		DisplayPort	Display Port 1.2 (compatible HDCP 1.3, accepts 3840 × 2160 60P input)	
		SDI	BNC (3G/HD/SD SDI input)	
	Control IN/OUT	HDBaseT	RJ-45 for video/audio/connection control (accepts 3840 × 2160 60P input)	
		LAN	RJ-45 for network connection (10Base-T/100Base-TX)	
		HDBaseT	RJ-45 for projector connection control	
	Audio IN/OUT	RS-232C	D-Sub 9 pin for projector connection control	
		AUDIO IN	3.5 mm stereo mini jack	
	Warping/edge blending function (FP-Z8000 only)	AUDIO OUT	3.5 mm stereo mini jack	
		HDMI 2	HDMI 1.4 (compatible with HDCP 1.4, audio input not supported)	
Other	USB 2	Type A for warping/edge blending function		
		USB 1	Type A for maintenance, DC 5V 1.5A (Max)	
Power supply		AC 100–120 V, AC 220–240 V, 50/60 Hz		

		FP-Z8000	FP-Z6000
Power consumption		1020W; Normal: 960W; Eco: 620W During standby Approx.0.5W, Network standby Approx.3.0W	642W; Normal: 604W; Eco: 386W During standby Approx.0.5W, Network standby Approx.3.0W
Dimensions (W × D × H)		460 mm × 510 mm × 162.5 mm (excluding adjustable feet)	
Weight		FP-Z8000	FP-Z6000
		Approx.18.4 kg (40.6 lb)	Approx.17.5 kg (38.6 lb)
Noise level⁵		FP-Z8000	FP-Z6000
		Normal: 43 dB; Eco: 40 dB	Normal: 42 dB; Eco: 39 dB
Operating environment	Operating temperature	0–40 °C (32–104 °F)	
	Operating humidity	10–90% (without condensation)	
	Storage temperature	–20 – +60 °C (–4–140 °F)	
Accessories included		Power cable (3.0 m/9.8 ft)	
		Cable lock	
		Lens cap	
		Remote control	
		Remote control battery (AAA type x2)	
		<i>Basic Manual</i>	

1. The “throw ratio” is the throw distance divided by the screen width.
2. The average value for this model at shipment, according to ANSI standards.
3. The estimated time taken for brightness to drop by half. Varies with the operating environment and conditions of use.
4. Assumes that dynamic contrast ratio is on.
5. The average value for this model at shipment.

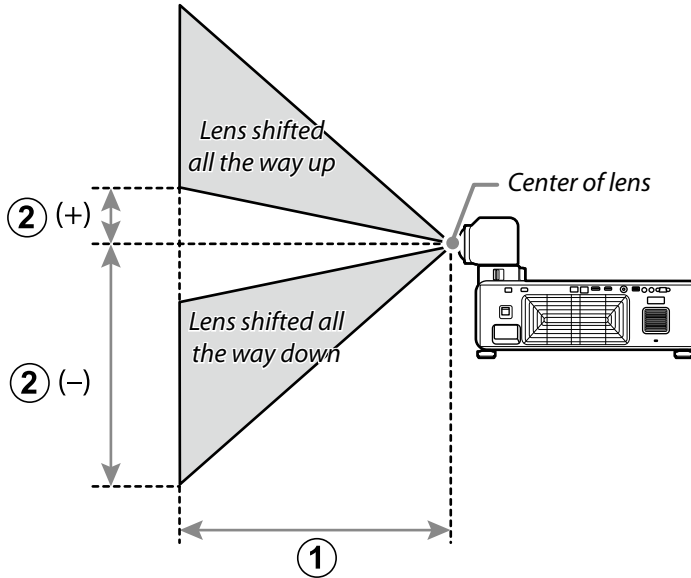
Lens Shift Range and Projection Distance

Lens Shift Range



Projection Distance

More details on projection distance are available via a simulator on the Fujifilm website:
<https://optics.fujifilm.com/projector/simulator/en.html>



- ① Projection distance (cm/in), minimum (projector zoomed all the way out) to maximum (projector zoomed all the way in)
- ② Vertical distance from center of lens to bottom of screen (cm/in)

Projection Distances

Screen dimensions (16:10)		① Projection distance (cm/in.) min.–max. zoom	② Vertical shift (cm/in.) lowest to highest
Diagonal (in.)	W × H (cm/in.)		
70	151 × 94 / 59.4 × 37.0	50– 55 / 19.7–21.7	–113 to +19 / –44.5 to +7.5
80	172 × 108 / 67.7 × 42.5	58– 64 / 22.8–25.2	–129 to +22 / –50.8 to +8.7
90	194 × 121 / 76.4 × 47.6	65– 72 / 25.6–28.3	–145 to +24 / –57.1 to +9.4
100	215 × 135 / 84.6 × 53.1	72– 80 / 28.3–31.5	–162 to +27 / –63.8 to +10.6
120	258 × 162 / 101.6 × 63.8	87– 96 / 34.3–37.8	–194 to +32 / –76.4 to +12.6
150	323 × 202 / 127.2 × 79.5	109–121 / 42.9–47.6	–242 to +40 / –95.3 to +15.7
200	431 × 269 / 169.7 × 105.9	147–161 / 57.9–63.4	–323 to +54 / –127.2 to +21.3
250	538 × 337 / 211.8 × 132.7	184–202 / 72.4–79.5	–404 to +67 / –159.1 to +26.4
300	646 × 404 / 254.3 × 159.1	221–243 / 87.0–95.7	–485 to +81 / –190.9 to +31.9

Screen dimensions (16:9)		① Projection distance (cm/in.) min.–max. zoom	② Vertical shift (cm/in.) lowest to highest
Diagonal (in.)	W × H (cm/in.)		
70	155 × 87 / 61.0 × 34.3	52– 57 / 20.5–22.4	–111 to +24 / –43.7 to +9.4
80	177 × 100 / 69.7 × 39.4	59– 65 / 23.2–25.6	–127 to +28 / –50.0 to +11.0
90	199 × 112 / 78.3 × 44.1	67– 74 / 26.4–29.1	–143 to +31 / –56.3 to +12.2
100	221 × 125 / 87.0 × 49.2	75– 82 / 29.5–32.3	–159 to +35 / –62.6 to +13.8
120	266 × 149 / 104.7 × 58.7	90– 99 / 35.4–39.0	–191 to +42 / –75.2 to +16.5
150	332 × 187 / 130.7 × 73.6	113–124 / 44.5–48.8	–239 to +52 / –94.1 to +20.5
200	443 × 249 / 174.4 × 98.0	151–166 / 59.4–65.4	–318 to +69 / –125.2 to +27.2
250	553 × 311 / 217.7 × 122.4	189–208 / 74.4–81.9	–398 to +86 / –156.7 to +33.9
300	664 × 374 / 261.4 × 147.2	227–250 / 89.4–98.4	–477 to +104 / –187.8 to +40.9

Screen dimensions (4:3)		① Projection distance (cm/in.) min.–max. zoom	② Vertical shift (cm/in.) lowest to highest
Diagonal (in.)	W × H (cm/in.)		
60	122 × 91 / 48.0 × 35.8	49– 54 / 19.3–21.3	–110 to +18 / –43.3 to +7.1
70	142 × 107 / 55.9 × 42.1	57– 63 / 22.4–24.8	–128 to +21 / –50.4 to +8.3
80	163 × 122 / 64.2 × 48.0	65– 72 / 25.6–28.3	–146 to +24 / –57.5 to +9.4
90	183 × 137 / 72.0 × 53.9	74– 81 / 29.1–31.9	–165 to +27 / –65.0 to +10.6
100	203 × 152 / 79.9 × 59.8	82– 91 / 32.3–35.8	–183 to +30 / –72.0 to +11.8
120	244 × 183 / 96.1 × 72.0	99–109 / 39.0–42.9	–219 to +37 / –86.2 to +14.6
150	305 × 229 / 120.1 × 90.2	124–137 / 48.8–53.9	–274 to +46 / –107.9 to +18.1
200	406 × 305 / 159.8 × 120.1	166–183 / 65.4–72.0	–366 to +61 / –144.1 to +24.0
240	488 × 366 / 192.1 × 144.1	200–220 / 78.7–86.6	–439 to +73 / –172.8 to +28.7



TIP Figures are approximate, differing from the actual values by a few percent.

Table des matières

Mesures de sécurité 1

Pour votre sécurité	1
⚠ AVERTISSEMENTS.....	1
⚠ MISES EN GARDE.....	2
Précautions de stockage et d'utilisation.....	4
Utilisation des lasers en toute sécurité	5
⚠ AVERTISSEMENTS.....	5
⚠ MISES EN GARDE.....	5
Remarques sur le laser.....	6
Étiquettes d'avertissement sur le laser.....	6
Caractéristiques de la source laser.....	6





Cadre réglementaire 7

Sécurité	7
Sécurité des lasers	7
Compatibilité électromagnétique	7
Émissions	7
Immunité.....	7
Environnement	8
Marquage	8

REMARQUES 9

Avertissement de la Commission fédérale des communications (FCC, Federal Communications Commission).....	9
À l'attention des clients résidant au Canada	9
À l'attention des clients résidant en Nouvelle-Zélande et en Australie.....	10
À l'attention des clients résidant à Taïwan.....	10
À l'attention des clients résidant en Corée.....	11
À l'attention des clients résidant au Japon.....	11
À l'attention des clients résidant dans l'UE.....	11
À propos des icônes	12
Élimination du matériel électrique et électronique des résidences privées dans l'Union européenne, en Norvège, en Islande et au Liechtenstein :	12
Mesure de sécurité relative aux piles	12

Table des matières

Introduction	13
Contenu de la boîte	13
Parties du projecteur	14
Installation	15
Choix d'un emplacement	15
Espace.....	15
Réglage de la hauteur.....	16
Mesures de sécurité relatives à l'installation du support plafond	17
Raccordements	18
Connecteurs	18
Opérations de base	19
Panneau de commande	19
Utilisation de la télécommande	20
Boutons de la télécommande et leurs fonctions	20
Portée de réception de la télécommande.....	20
Mise sous tension/veille	22
Branchement du câble d'alimentation	22
Mise sous tension du projecteur.....	23
Passage en mode veille.....	23
Réglages du projecteur	24
Rotation de l'objectif	24
Rotation du bras.....	24
Rotation de la tête de projection.....	25
Mise au point  	26
Réglage de la mise au point	27
Déplacement de l'objectif 	28
Zoom 	29
Choix des identifiants	30
Témoins lumineux	31
Caractéristiques	32
Plage de déplacement de l'objectif et distance de projection.....	34

Mesures de sécurité

Pour votre sécurité

Les indications  **AVERTISSEMENT** et  **MISE EN GARDE** de ce document ont la signification suivante :



AVERTISSEMENTS

Le non-respect des avertissements peut entraîner la mort ou des blessures graves.



MISES EN GARDE

Le non-respect des mises en garde peut entraîner des blessures ou endommager le matériel.

Ce chapitre répertorie des mesures importantes qui doivent être suivies pour garantir une utilisation correcte du produit en toute sécurité. Veuillez en prendre connaissance avant d'utiliser le produit et les respecter pendant son utilisation.

AVERTISSEMENTS

- Vérifiez que le produit est installé correctement. De graves accidents peuvent survenir si le produit tombe d'une hauteur élevée.
- Les installations au plafond (lorsque le produit est suspendu au plafond) ne doivent être réalisées que par des professionnels possédant les compétences requises. S'il n'est pas installé correctement, le produit peut tomber, ce qui risque de provoquer un grave accident.
- En cas de travail en hauteur, faites appel à un collègue au moins, utilisez une ligne de sécurité et prenez toutes les autres mesures nécessaires pour garantir la sécurité. De graves accidents peuvent survenir en cas de dérapage, de chute ou de perte d'équilibre.
- Lors de l'installation du produit en hauteur, veillez à ce que les personnes présentes se tiennent à distance. La chute d'objets peut provoquer de graves accidents.
- N'installez pas et n'utilisez pas le produit dans une baignoire ou une douche. Le non-respect de cette mesure peut provoquer un incendie ou une décharge électrique.
- Ne manipulez pas le produit avec les mains mouillées. Le non-respect de cette mesure peut provoquer une décharge électrique.
- Ne modifiez pas les câbles de connexion, ne tirez pas énergiquement dessus, ne les pliez pas, ne les soumettez pas à une chaleur excessive ou ne les placez pas sous des objets lourds. Des câbles endommagés peuvent provoquer un incendie ou une décharge électrique. Si les câbles sont endommagés, contactez un technicien agréé Fujifilm. Tenez les câbles éloignés des entrées et sorties d'air.
- N'utilisez pas les câbles si leurs connecteurs ont été pliés.
- Ne posez pas le produit sur des surfaces instables. Veillez à ce que le produit soit à l'horizontale. Il existe un risque de blessure si le produit bascule ou tombe.

- Ne touchez pas les parties métalliques du produit pendant les orages. La foudre peut produire du courant induit susceptible de provoquer une décharge électrique.
- Ne posez pas des récipients contenant de l'eau, des produits chimiques ou d'autres liquides sur le produit. Si du liquide s'infiltré dans le produit, il peut provoquer un incendie ou une décharge électrique.
- Ne regardez jamais directement dans l'objectif lorsque le produit est sous tension. La lumière intense peut provoquer une déficience visuelle ou d'autres blessures. Ne regardez pas dans l'objectif avec des lunettes, des télescopes ou d'autres instruments optiques.
- N'insérez pas des matériaux inflammables, du métal ou d'autres corps étrangers dans le produit et ne les laissez pas à proximité du produit. Le non-respect de cette mesure peut provoquer un incendie, des brûlures ou une décharge électrique.
- N'utilisez pas d'aérosols contenant du gaz inflammable pour retirer la poussière ou d'autres corps étrangers de l'objectif. Le gaz pourrait s'enflammer et déclencher un incendie.
- N'utilisez pas le produit dans des lieux où l'air peut contenir des gaz inflammables ou explosifs. Les gaz pourraient s'enflammer et déclencher un incendie.
- Ne placez pas des objets inflammables devant l'objectif. Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie.
- Cet appareil doit être mis à la terre.
- Ne bloquez pas la lumière du produit avec des livres, des vêtements ou d'autres objets. Les objets placés dans le faisceau peuvent chauffer et donc fondre ou provoquer des brûlures ou un incendie. La lumière réfléchiée par les objets peut également provoquer la surchauffe de l'objectif et entraîner le dysfonctionnement du produit.
- Ne touchez ni l'objectif ni les parties métalliques du produit lorsque ce dernier est sous tension ou immédiatement après son passage en mode veille. Le non-respect de cette consigne peut provoquer des brûlures ou d'autres blessures.
- Faites attention de ne pas faire tomber le produit lorsque vous le soulevez.
- Si vous remarquez que le produit ne fonctionne pas normalement, mettez-le en mode veille et débranchez le câble d'alimentation et le câble USB. Si vous continuez d'utiliser le produit lorsqu'il dégage de la fumée, des odeurs inhabituelles ou fonctionne de façon anormale, un incendie, une décharge électrique ou une déficience visuelle peuvent survenir.
- Utilisez uniquement le câble d'alimentation fourni. L'utilisation d'autres câbles peut provoquer une surchauffe ou un court-circuit et par conséquent un incendie ou une décharge électrique. Une mauvaise mise à la terre de la prise de courant dans laquelle est branché le câble d'alimentation peut également provoquer une décharge électrique.

MISES EN GARDE

- Utilisez le produit uniquement de la manière décrite dans ce manuel.
- Le produit et ses accessoires sont des appareils de précision. En aucun cas ces produits ne doivent être soumis à une force excessive.

- Remettez en place le bouchon d'objectif si le produit reste inutilisé pendant longtemps.
- L'objectif comporte des pièces mobiles : n'y appliquez pas de force excessive et ne le soumettez pas à des chocs physiques.
- N'installez pas ce produit dans des lieux qui sont poussiéreux, humides ou exposés à la suie, à la vapeur ou à des sources de chaleur. Le non-respect de cette mesure peut provoquer un incendie ou une décharge électrique. De plus, la graisse peut entraîner la détérioration du boîtier en plastique du projecteur, endommageant les supports et provoquant éventuellement la chute du produit.
- Ne laissez pas le produit dans des lieux où il sera exposé à des températures élevées ou à la lumière directe du soleil. Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie.
- Ne laissez pas le produit ou, si les piles sont insérées, la télécommande sans surveillance dans des lieux exposés à la lumière directe du soleil ou à des températures élevées, par exemple directement sur le passage d'air chaud d'un radiateur. Une chaleur excessive peut déformer le boîtier ou endommager les pièces internes du produit, provoquant un incendie.
- Ne posez pas d'objet lourd sur le produit. Les objets pourraient perdre l'équilibre et basculer ou tomber, entraînant des blessures.
- N'utilisez pas le câble d'alimentation si la prise est endommagée ou ne s'insère pas correctement dans la prise de courant. Le non-respect de cette mesure peut provoquer un incendie ou une décharge électrique.
- Maintenez votre visage et vos mains, ainsi que les objets qui peuvent être déformés ou endommagés par la chaleur, à l'écart de la sortie d'air lorsque le produit est en cours d'utilisation. L'air chaud sortant de l'aération peut déformer les objets ou provoquer des brûlures ou des accidents.
- Pour des questions de sécurité, veillez à débrancher le produit lorsque vous ne l'utilisez pas. Le non-respect de cette mesure peut provoquer un incendie dû à la détérioration de l'isolation ou à d'autres causes.
- Avant de transporter ou de nettoyer le produit, mettez-le en veille, débranchez-le de la prise de courant et débranchez tous les câbles. Le non-respect de cette mesure peut provoquer un incendie ou une décharge électrique.
- Lorsque vous nettoyez le produit, n'utilisez pas des chiffons humides ou des solvants comme de l'alcool, du benzène (éther de pétrole) ou du diluant. L'eau pourrait s'infiltrer dans le produit ou le boîtier pourrait se fragiliser et se casser ou subir des dommages, risquant de provoquer une décharge électrique.
- L'accumulation de poussière à l'intérieur du produit peut provoquer un incendie ou un dysfonctionnement. Nous vous recommandons d'inspecter et de nettoyer régulièrement l'intérieur du produit. Contactez le revendeur d'origine pour réaliser ces services.
- Ne soulevez pas le produit par l'objectif. Vous risquez sinon d'endommager le produit.
- Lorsque vous utilisez le produit en altitude (au-dessus de 1500 m/4900 pi), activez le mode haute altitude pour garantir le bon fonctionnement du mécanisme interne de contrôle de la température du produit. Le non-respect de cette mesure peut raccourcir la durée de vie des pièces du produit.

- Si vous remarquez que le produit ne fonctionne pas normalement, mettez-le en mode veille et débranchez le câble d'alimentation et le câble USB. Si vous continuez d'utiliser le produit lorsqu'il dégage de la fumée, des odeurs inhabituelles ou fonctionne de façon anormale, un incendie, une décharge électrique ou une déficience visuelle peuvent survenir. Consultez le revendeur d'origine.
- Ne faites pas tomber de l'eau ou des corps étrangers dans le produit. Si de l'eau ou d'autres corps étrangers s'infiltrent à l'intérieur, mettez le produit en veille et débranchez-le de la prise de courant. En poursuivant l'utilisation, vous risquez de provoquer un court-circuit et donc de déclencher un incendie ou une décharge électrique. Consultez le revendeur d'origine.
- Ne démontez pas et ne modifiez pas le produit (n'ouvrez jamais le boîtier). Le non-respect de cette mesure peut provoquer un incendie ou une décharge électrique.
- Gardez les petites pièces hors de la portée des bébés et des animaux domestiques. En raison de leur taille, les petits objets comme les piles de la télécommande peuvent être avalés accidentellement par les bébés ou les animaux domestiques. Conservez les petites pièces hors de leur portée. Si un bébé avale une quelconque pièce du produit, consultez immédiatement un médecin.
- Pensez à la sécurité lors du déroulage des câbles. Le non-respect de cette mesure peut entraîner des chutes ou un risque de blessure.
- N'installez pas le produit dans des lieux exposés à des chocs ou à des vibrations.
- Ne touchez pas l'objectif immédiatement après avoir mis le produit en veille. Vous risquez sinon de vous brûler.
- Veillez à ce que le produit soit convenablement mis à la terre.
- Les sacs en plastique fournis avec ce produit présentent un risque d'étouffement s'ils sont placés sur le nez et la bouche. Conservez-les hors de portée des bébés et des jeunes enfants.

Précautions de stockage et d'utilisation

- N'utilisez pas le produit et ne le stockez pas dans des lieux exposés à des températures extrêmes. Évitez les lieux exposés à des changements brusques de température. Utilisez le produit et stockez-le dans les limites de température d'utilisation et de stockage préconisées.
- N'installez pas le produit à proximité de lignes à haute tension ou de matériel produisant des champs magnétiques. Le produit risque de ne pas fonctionner comme prévu.
- N'utilisez pas le produit lorsqu'il est incliné. Vous risquez sinon d'endommager le produit ou de provoquer des accidents.
- Ne touchez pas l'objectif à mains nues. Les traces de doigts et les taches présentes sur l'objectif peuvent nuire à la qualité d'image. Pour maintenir l'objectif propre et sans rayures, remettez en place son bouchon lorsque vous n'utilisez pas le produit.
- Retirez les piles de la télécommande avant de ranger cette dernière. Si vous laissez les piles en place pendant longtemps, elles risquent de fuir ou de s'abîmer.
- N'utilisez pas et ne stockez pas le produit dans des lieux où il sera exposé à la suie ou à la fumée de tabac. Le non-respect de cette mesure peut réduire la qualité d'image.

- Tout dysfonctionnement ou dommage provoqué par des causes comme les incendies, les tremblements de terre, les inondations, la foudre ou autres catastrophes naturelles ; la pollution anthropique ou les catastrophes écologiques ; le sel ; les variations de tension ; ou l'utilisation de sources d'énergie fonctionnant à des tensions ou fréquences non autorisées n'est pas couvert par la garantie.
- Pour nettoyer l'objectif, mettez d'abord le produit en veille et attendez que l'objectif et les parties métalliques aient refroidi, puis retirez la poussière et les peluches avec une soufflette avant d'essuyer délicatement l'objectif avec un chiffon destiné à nettoyer le verre (disponible auprès d'autres fabricants) ou similaire.
- Laissez l'objectif refroidir avant de procéder au nettoyage.
- Lors du transport du produit, tenez-le par sa base. Ne le tenez pas par l'objectif ou par l'ouverture située autour de l'objectif. Vous risquez sinon d'endommager le produit.
- La présence d'adhésifs de verrouillage du filetage, de lubrifiants ou de graisse sur les fixations au plafond peut entraîner la détérioration du boîtier en plastique du projecteur, ce qui risque d'endommager le produit ou de provoquer sa chute.
- N'installez pas et ne stockez pas le produit dans des lieux où il sera exposé à des dégradations dues au sel ou à des gaz corrosifs. La corrosion pourrait endommager le produit ou provoquer sa chute.

Utilisation des lasers en toute sécurité

Ce matériel est considéré comme un produit laser de la Classe 1 sous IEC/EN60825-1:2014. Veuillez à respecter les avertissements et les mises en garde ci-dessous.

AVERTISSEMENTS

- Ce produit contient un laser ; n'ouvrez pas le boîtier.
- La lumière intense peut provoquer une déficience visuelle ou d'autres blessures ; ne regardez pas directement la source lumineuse. S'il s'avère que vous avez regardé directement la source lumineuse, consultez un médecin au besoin.
- N'essayez jamais de transformer ou de démonter le projecteur. Des tensions élevées peuvent provoquer un incendie ou des décharges électriques.

MISES EN GARDE

- Éliminez ce produit conformément aux réglementations locales ; ne le démontez pas.
- L'utilisation de commandes, de réglages ou d'instructions autres que ceux indiqués dans le présent document peut provoquer une exposition dangereuse aux radiations.
- Comme avec toute source lumineuse, ne regardez pas directement le faisceau, RG2 IEC 62471-5:2015.

Lens RG2



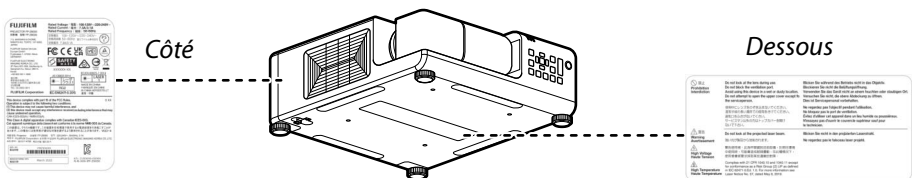
Remarques sur le laser

Ce produit utilise un laser comme source lumineuse. Cette dernière présente les caractéristiques suivantes :

- La source lumineuse peut faiblir dans certaines conditions.
- Plus la température est élevée, plus la source faiblit.
- Plus la source est utilisée longtemps, plus elle faiblit.
- La relation entre la luminosité de la source et la durée d'utilisation peut être paramétrée à l'aide des réglages de luminosité.
- Pour éviter toute exposition à la lumière nocive du laser, consultez un centre de réparation agréé si le projecteur nécessite une inspection, un réglage ou une réparation.
- Le projecteur est équipé d'un module laser intégré. Suivez les instructions du manuel du produit lorsque vous manipulez le projecteur ou modifiez les réglages.
- Veillez à retirer le bouchon d'objectif avant de mettre le projecteur sous tension. Le bouchon d'objectif peut s'endommager s'il est en place au moment de la mise sous tension du projecteur et de l'activation du laser.
- Quelle que soit la distance qui les sépare du projecteur, les enfants ne doivent jamais regarder directement le faisceau.
- Avant de mettre le projecteur sous tension, vérifiez que personne ne se trouve devant l'objectif.
- N'utilisez pas des instruments optiques comme des télescopes ou des jumelles pendant que le projecteur est en marche.

Étiquettes d'avertissement sur le laser

Des étiquettes d'avertissement sur le laser sont apposées sous le produit et sur son côté.



Caractéristiques de la source laser

FP-Z8000

- Longueur d'onde : 455 nm
- Puissance maximale : 74 W

FP-Z6000

- Longueur d'onde : 455 nm
- Puissance maximale : 105 W

Cadre réglementaire

Ce produit est conforme aux réglementations suivantes relatives à la sécurité des produits, aux exigences environnementales et à la compatibilité électromagnétique (CEM).

Sécurité

- CSA C22.2 No. 60950-1, 62368-1
- UL 60950-1, 62368-1
- IEC 60950-1, 62368-1
- EN 60950-1, 62368-1

Sécurité des lasers

- IEC 60825-1
- IEC 62471
- FDA CDRH CFR 1040.10
- FDA CDRH CFR 1040.11

Compatibilité électromagnétique

Émissions

- FCC CFR47, Section 15, Sous-section B/ANSI C63.4, Classe A - Rayonnement non intentionnel
- CISPR32/EN55032, Classe A - Équipements de traitement de l'information
- ICES/NMB003 (A) - Équipements de traitement de l'information

Immunité

- Exigences en matière de CEM CISPR 24/EN55024 - Équipements de traitement de l'information

Environnement

- Ce produit est conforme à :
 - la directive européenne (2011/65/UE) concernant la limitation de l'utilisation de certaines substances dangereuses (RoHS) dans le matériel électrique et électronique et aux amendements officiels applicables.
 - la réglementation européenne (CE) N°1907/2006 concernant l'enregistrement, l'évaluation, l'autorisation et la restriction des substances chimiques (REACH) et aux amendements officiels applicables.
 - la directive européenne (2012/19/UE) concernant les déchets d'équipements électriques et électroniques (WEEE) et aux amendements officiels applicables.
 - Ministère de l'industrie de l'information de Chine, Ordre N°39 (02/2006) concernant le contrôle de la pollution provoquée par les produits d'information électroniques, les limites de concentration de substances dangereuses (SJ/T11363-2006) et les exigences de marquage de produits applicables (SJ/T11364-2006).

Marquage

- Ce produit est conforme à toutes les directives, les normes, les préoccupations relatives à la sécurité, à la santé et à l'environnement du Canada, des États-Unis et de l'Europe. Les symboles de recyclage des emballages internationaux sont conformes à :
 - la directive européenne (2012/19/UE) concernant les déchets d'équipements électriques et électroniques (WEEE).
 - la directive européenne (94/62/CE) sur les emballages et le déchets d'emballages.
 - la norme des symboles de recyclage des emballages de Chine (GB18455-2001).

REMARQUES

Vérification

Référence : FP-Z8000/FP-Z6000

Marque : Fujifilm

Nom de l'entreprise : FUJIFILM North America Corporation

Adresse : 200 Summit Lake Drive, Valhalla, NY 10595-1356, États-Unis

Tél. : 019147898100

Cet appareil est conforme à la Partie 15 de la réglementation de la FCC. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas causer d'interférence nuisible et (2) cet appareil doit accepter toute interférence reçue, y compris celle susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.

Attention : cet appareil a été testé et déclaré conforme aux normes d'un appareil numérique de Classe A, stipulées dans la partie 15 de la réglementation de la FCC. Ces limites sont destinées à assurer une protection raisonnable contre les interférences nuisibles lorsque le matériel est utilisé dans une installation commerciale. Cet appareil génère, utilise et peut émettre des fréquences radio et peut, s'il n'est pas installé et utilisé conformément au manuel d'instructions, être à l'origine d'interférences dans les communications radio. L'utilisation de ce matériel dans une installation résidentielle peut provoquer des interférences nuisibles, auquel cas l'utilisateur devra y remédier à ses propres frais.

Avertissement de la FCC : pour garantir une conformité continue, suivez les instructions d'installation ci-jointes. Il s'agit notamment d'utiliser le câble d'alimentation fourni et des câbles d'interface blindés lors de la connexion à un ordinateur ou à des périphériques. De plus, toute modification non autorisée peut entraîner l'interdiction d'utiliser cet appareil.

Avertissement de la Commission fédérale des communications (FCC, Federal Communications Commission)

- Un cordon d'alimentation blindé est nécessaire pour respecter les limites d'émission de la FCC et également pour empêcher les interférences avec la réception des radios et télévisions situées à proximité. Il est indispensable que seul le cordon d'alimentation fourni soit utilisé.
- Utilisez uniquement des câbles de signaux blindés pour raccorder les périphériques E/S à ce matériel.

À l'attention des clients résidant au Canada

CAN ICES-3(A)/NMB-3(A)

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

À l'attention des clients résidant en Nouvelle-Zélande et en Australie

AVERTISSEMENT : Ce matériel est conforme à la Classe A de AS/NZS CISPR32. Dans une installation résidentielle, ce matériel peut provoquer des interférences radio.

À l'attention des clients résidant à Taïwan

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。



廢電池請回收

請勿將電池當作一般垃圾丟棄。這個標誌表示電池不應視為一般垃圾丟棄。僅適用於台灣。

限用物質及化學符號表

設備名稱： 投影機						
單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二 苯醚 (PBDE)
印刷電路板	—	○	○	○	○	○
外殼	—	○	○	○	○	○
光學組件	—	○	○	○	○	○
電源供應單元	—	○	○	○	○	○
輸出入端子	—	○	○	○	○	○
附配件(遙控器/電源線)	—	○	○	○	○	○
備考1. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。						
備考2. “—” 係指該項限用物質為排除項目。						

À l'attention des clients résidant en Corée

사용자안내문.

이 기기는 업무용 환경에서 사용할 목적으로 적합성평가를 받은 기기로서 가정용 환경에서 사용하는 경우 전파간섭의 우려가 있습니다.

À l'attention des clients résidant au Japon

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI - A

À l'attention des clients résidant dans l'UE

Ce produit est conforme aux directives de l'UE suivantes :

- RoHS Directive 2011/65/UE,(UE)/2015/863
- Directive CEM 2014/30/UE
- Directive Basse Tension 2014/35/UE

La conformité à ces directives implique une conformité aux normes européennes harmonisées applicables (normes européennes) qui sont répertoriées dans la Déclaration de conformité de l'UE émise par FUJIFILM Corporation pour ce produit ou cette gamme de produits.

Cette conformité est indiquée par le marquage suivant placé sur le produit :






Ce marquage est valable pour les produits non-Télécom et les produits Télécom harmonisés de l'UE (comme le Bluetooth).

Nom de l'entreprise : FUJIFILM Europe GmbH
 Adresse : Heesenstrasse 31, 40549 Dusseldorf, Allemagne
 Tél. : 04921150890

À propos des icônes

Les symboles indiqués sur le produit ont la signification suivante :

	CA
	CC
	Matériel de classe II (le produit bénéficie d'une double isolation).

Élimination du matériel électrique et électronique des résidences privées dans l'Union européenne, en Norvège, en Islande et au Liechtenstein :

ce symbole sur le produit, ou dans le manuel et sur la garantie, et/ou sur son emballage, indique que l'appareil ne doit pas être traité comme un déchet ménager. Il doit être déposé dans un point de collecte qui recycle le matériel électrique et électronique. En vous débarrassant correctement de ce produit, vous contribuez à éviter des conséquences préjudiciables pour l'environnement et la santé de l'homme, qui peuvent être provoquées en jetant ce produit de manière inappropriée.

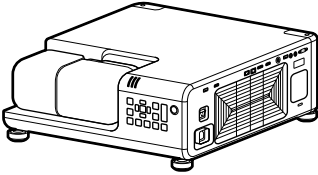


Mesure de sécurité relative aux piles

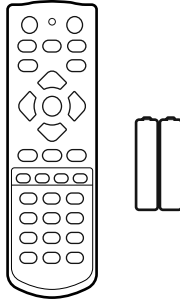
- Les piles peuvent exploser si elles ne sont pas correctement remplacées. Remplacez-les uniquement avec des piles du même type ou d'un type équivalent.
- N'exposez pas les piles, y compris celles insérées dans un périphérique ou un bloc-piles, à une chaleur excessive, par exemple en les laissant à la lumière directe du soleil ou en les exposant au feu.
- N'exposez pas les piles à des environnements non pressurisés à haute altitude ni à des températures très basses ou très élevées au cours de l'utilisation, du stockage ou du transport.
- N'utilisez pas des piles nuisant à la sécurité.
- Les piles peuvent exploser si elles sont jetées dans un feu, laissées dans un four chaud, écrasées ou coupées.
- Les piles peuvent exploser ou laisser échapper des gaz ou des liquides inflammables si elles sont exposées à des températures très élevées ou à de basses pressions.

Introduction

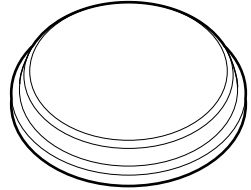
Contenu de la boîte



Projecteur



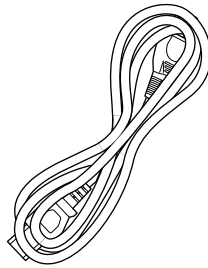
Télécommande avec deux piles AAA



Bouchon d'objectif



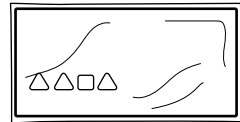
Verrou pour câble (×1)



Câble d'alimentation
(3,0 m/9,8 pi)



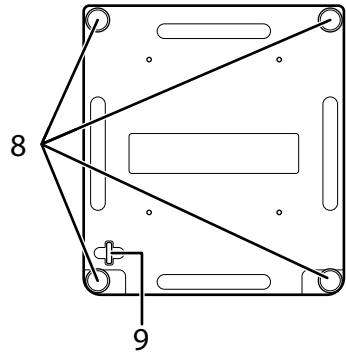
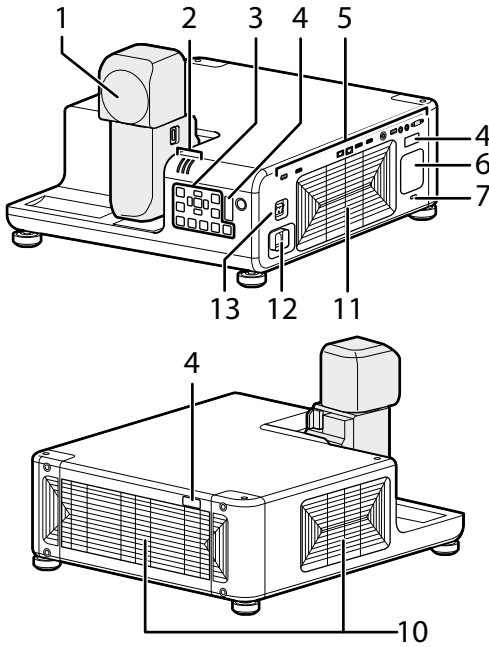
Manuel de base (ce manuel)



Caches de l'objectif (×2)

Le projecteur est livré avec les caches de l'objectif déjà en place. (Les caches de l'objectif doivent également être fixés au projecteur lors du stockage et du transport.)

Parties du projecteur



Numéro	Nom
1	Objectif
2	Témoins lumineux (31)
3	Panneau de commande
4	Récepteur de télécommande
5	Panneau d'interface (connecteurs) (18)
6	Haut-parleur

Numéro	Nom
7	Fente de sécurité*
8	Pieds réglables
9	Verrou de sécurité
10	Entrées d'air
11	Sortie d'air
12	Prise d'alimentation
13	Bouton d'alimentation

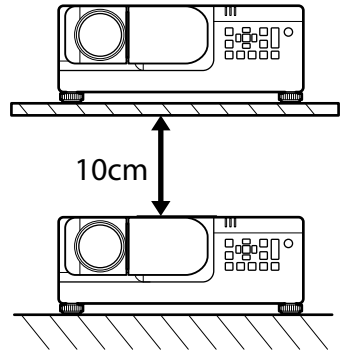
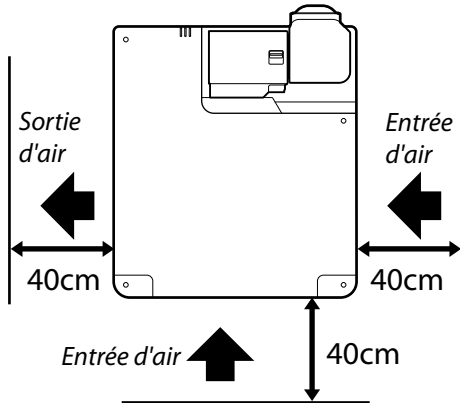
* Compatible avec les verrous du système de sécurité Kensington MicroSaver.

Installation

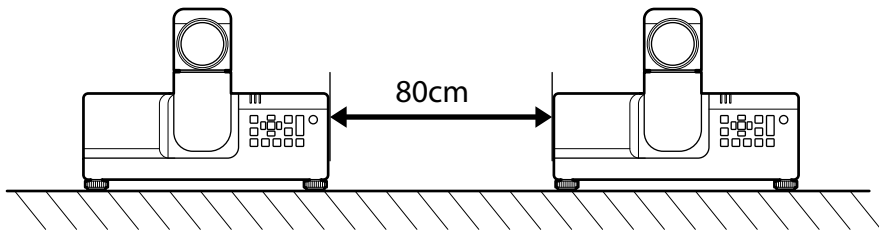
Choix d'un emplacement

Espace

Lorsque vous installez le projecteur, choisissez un emplacement de façon que les aérations soient situées à une distance de sécurité des murs ou des autres obstacles. Lorsque vous installez des projecteurs les uns au-dessus des autres, par exemple sur des étagères, laissez un espace d'au moins 10 cm (0,33 pi) environ entre les étagères et le mur.



Lorsque vous installez plusieurs projecteurs côte à côte, espacez-les de 80 cm (2,62 pi) au moins les uns des autres. Vous devrez aussi veiller à ce que l'air chaud de la sortie d'air ne rentre pas dans les entrées d'air du projecteur.

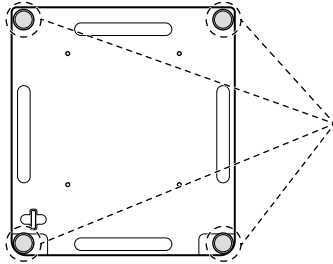


MISE EN GARDE

Ne bloquez pas les aérations. L'accumulation de chaleur à l'intérieur du projecteur peut provoquer un incendie.

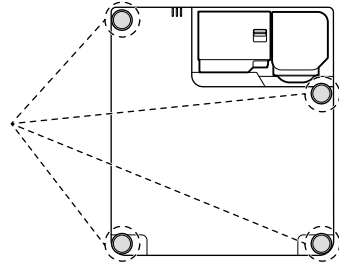
Réglage de la hauteur

Vous pouvez régler la hauteur du projecteur (de 2,5 cm environ) à l'aide des pieds réglables. Si vous le souhaitez, vous pouvez retirer les pieds et les fixer au sommet du projecteur. Le projecteur est livré avec les pieds fixés à sa base.



Pieds fixés à la base

Pieds réglables



Feet Pieds fixés au sommet to top

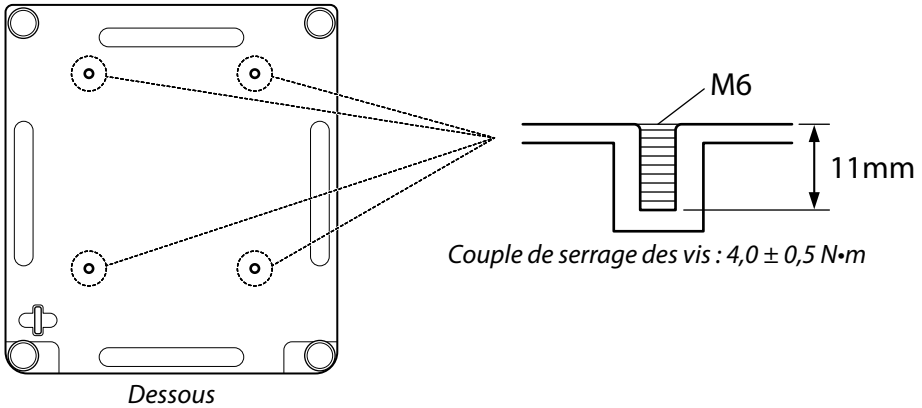
⚠ MISE EN GARDE :
CHANGEMENT DE
PLACE DES PIEDS
RÉGLABLES

Pour éviter toute entrée de poussière, des bouchons sont insérés dans les points de fixation des pieds réglables au sommet du projecteur lorsque ce dernier est livré. Après avoir déplacé les pieds du sommet vers la base ou *vice versa*, veillez à insérer les bouchons dans les points de fixation inutilisés pour éviter que la poussière n'entre dans le projecteur.

Mesures de sécurité relatives à l'installation du support plafond

- Lorsque vous suspendez le projecteur au plafond, veillez à utiliser le support plafond préconisé.
- Lorsque vous installez le projecteur, fixez le kit anti-chute inclus avec le support plafond. Prenez contact avec votre revendeur si vous avez besoin d'un kit anti-chute.
- Les installations au plafond doivent uniquement être effectuées par des techniciens qualifiés.
- Reportez-vous aux instructions d'installation du support plafond pour en savoir plus.

Caractéristiques des vis du support plafond



Raccordements

Connecteurs



12



11



5



4, 6



2



1



3



10



8



9



7

Connecteur		Description
Entrée vidéo	1	Entrée HDMI 1 HDMI 2.0 (compatible avec HDCP 2.2, accepte l'entrée 3840 × 2160 60P)
	2	Entrée DisplayPort Display Port 1.2 (compatible avec HDCP 1.3, accepte l'entrée 3840 × 2160 60P)
	3	Entrée SDI BNC (entrée SDI 3G/HD/SD)
	4	Entrée HDBaseT RJ-45 pour la commande vidéo/audio/de connexion (accepte l'entrée 3840 × 2160 60P)
Entrée/sortie de commande	5	Réseau local RJ-45 pour la connexion réseau (10Base-T/100Base-TX)
	6	Entrée HDBaseT RJ-45 pour la commande de connexion du projecteur
	7	Entrée RS-232C D-Sub à 9 broches pour la commande de connexion du projecteur
Entrée/sortie audio	8	Entrée audio Mini-jack stéréo 3,5 mm
	9	Sortie audio Mini-jack stéréo 3,5 mm
Autre	10	USB 1 Type A pour la maintenance, CC 5 V 1,5 A (Max)
Fonction déformation / fusion des bords* (FP-Z8000 uniquement)	11	Entrée HDMI 2 HDMI 1.4 (compatible avec HDCP 1.4, entrée audio non prise en charge)
	12	USB 2 Type A pour la fonction déformation/fusion des bords

* Pour en savoir plus, consultez le *Manuel complet du propriétaire*.



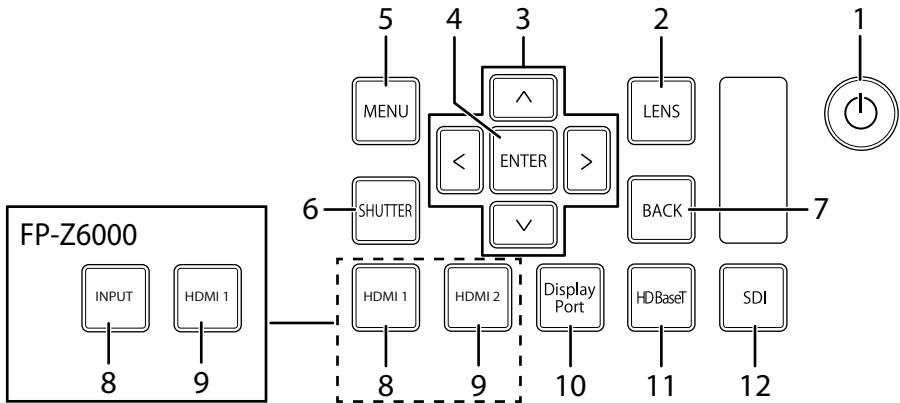
MISES EN GARDE

- Avant de raccorder les câbles, mettez le projecteur en veille et vérifiez que le périphérique est hors tension ou en mode veille. Après avoir raccordé le câble aux deux appareils, mettez d'abord sous tension le projecteur, puis le périphérique.
- Certains périphériques nécessitent un adaptateur et/ou un câble dédié.

Opérations de base

Panneau de commande

Les opérations de base s'effectuent à l'aide du panneau de commande. Les noms et les fonctions des boutons du panneau de commande sont indiqués ci-dessous.

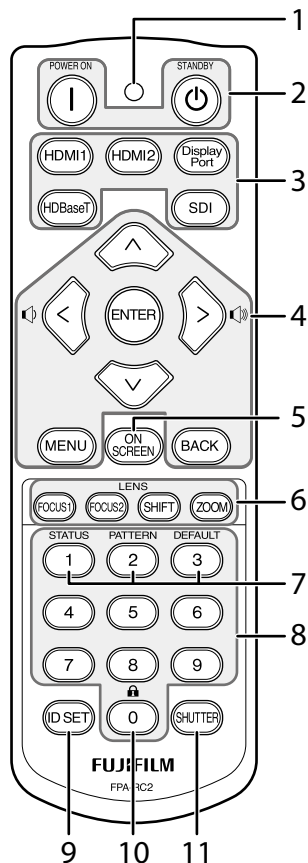


Numéro	Bouton	Fonction
1	⏻ (alimentation)	Mettez le projecteur sous tension ou mettez-le en veille.
2	LENS	Réglez la mise au point, le déplacement et la focale de l'objectif.
3	Touches de sélection	Parcourez les menus.
4	ENTER	Sélectionnez l'élément de menu en surbrillance.
5	MENU	Affichez les menus utilisés pour modifier les réglages du projecteur.
6	SHUTTER	Interrompez momentanément la projection et désactivez le son. Appuyez de nouveau pour reprendre.
7	BACK	Revenez au menu précédent.
8	HDMI 1	Sélectionnez HDMI 1 (FP-Z8000).
	INPUT	Sélectionnez une source d'entrée (FP-Z6000).
9	HDMI 2	Sélectionnez HDMI 2 (FP-Z8000).
	HDMI 1	Sélectionnez HDMI 1 (FP-Z6000).
10	DisplayPort	Sélectionnez DisplayPort.
11	HDBaseT	Sélectionnez HDBaseT.
12	SDI	Sélectionnez SDI.

Utilisation de la télécommande

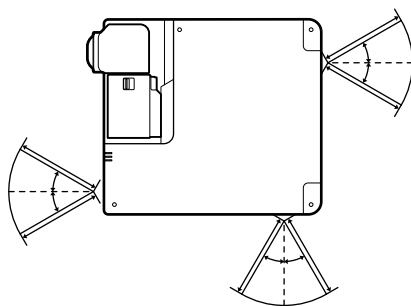
Boutons de la télécommande et leurs fonctions

Les noms et les fonctions des boutons de la télécommande sont indiqués ci-dessous.



Portée de réception de la télécommande

Les portées de réception des trois récepteurs de télécommande du projecteur sont les suivantes :



- Angle : $\pm 30^\circ$
- Distance : jusqu'à 8 m (26 pi)

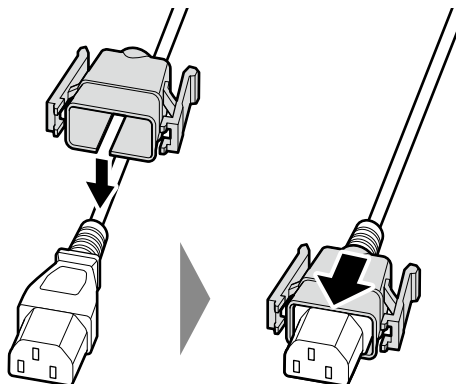
Numéro	Bouton	Fonction
1	Témoin d'utilisation	Clignote lorsque vous appuyez sur les boutons de la télécommande.
2	POWER ON	Alimentation Mettez le projecteur sous tension.
	STANDBY	

Numéro	Bouton	Fonction
3	HDMI 1	Entrée Sélectionnez HDMI 1. Sélectionnez HDMI 2 (FP-Z8000 uniquement). Sélectionnez DisplayPort. Sélectionnez HDBaseT. Sélectionnez SDI.
	HDMI 2	
	DisplayPort	
	HDBaseT	
	SDI	
4	Touches de sélection (supérieure, inférieure, gauche et droite)	Parcourez les menus.
	Volume (appuyez sur les touches de sélection gauche et droite)	Réglez le volume du haut-parleur intégré.
	ENTER	Sélectionnez l'élément de menu en surbrillance.
	MENU	Affichez les menus utilisés pour modifier les réglages du projecteur.
	BACK	Revenez au menu précédent.
5	ON SCREEN	Masquez les menus. Appuyez à nouveau pour afficher une nouvelle fois les menus.
6	FOCUS 1	Objectif Réglez la mise au point globale. Réglez la mise au point sur les bords de l'image. Réglez le déplacement de l'objectif. Réglez le zoom.
	FOCUS 2	
	SHIFT	
	ZOOM	
7	STATUS	Affichez les informations du projecteur.
	PATTERN	Affichez un motif de test. Pour choisir le motif, utilisez les touches ◀▶.
	DEFAULT	Restaurez les réglages par défaut de l'élément de menu sélectionné.
8	Pavé de 10 touches	Permet de saisir l'identifiant de la télécommande.
9	ID SET	Affichez les identifiants du projecteur et de la télécommande à l'écran. Pour obtenir des informations sur le choix des identifiants, reportez-vous à 📖 30.
10	Verrouillage de la télécommande	Maintenez appuyé ce bouton pendant quatre secondes pour désactiver les opérations à distance. Veillez à diriger la télécommande vers le récepteur de télécommande lorsque vous effectuez cette opération.
11	SHUTTER	Interrompez momentanément la projection et désactivez le son. Appuyez de nouveau pour reprendre.

Mise sous tension/veille

Branchement du câble d'alimentation

1 Fixez le verrou pour câble fourni.

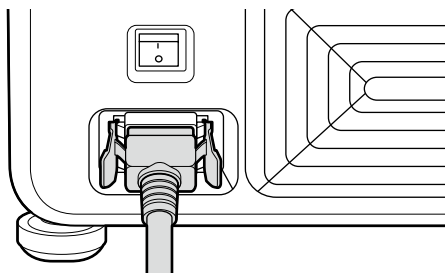


 **REMARQUE :**
LE VERROU POUR
CÂBLE

Pour éviter que le câble d'alimentation ne se débranche, fixez-le au projecteur à l'aide du verrou pour câble fourni.

2 Raccordez le câble d'alimentation fourni au projecteur et branchez-le dans une prise de courant.

Le câble est sécurisé lorsque les languettes du verrou pour câble émettent un clic.

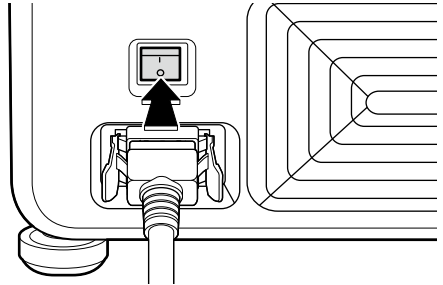


 **MISE EN GARDE**

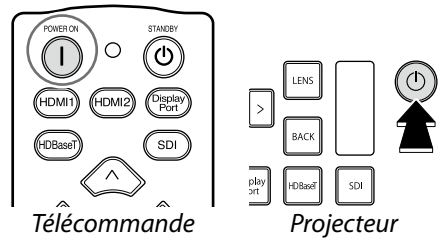
Utilisez uniquement le câble d'alimentation fourni. En outre, notez que le câble d'alimentation fourni est destiné exclusivement à ce produit. N'utilisez pas le câble d'alimentation avec d'autres périphériques ou le projecteur avec d'autres câbles d'alimentation.

Mise sous tension du projecteur

- 1 Appuyez sur l'interrupteur d'alimentation.
Le projecteur passe en mode veille. Les témoins lumineux s'allument ou clignotent en rouge.



- 2 Appuyez sur le bouton d'alimentation pour mettre le projecteur sous tension.
Les témoins lumineux s'allument en vert. La projection commencera après une courte pause.

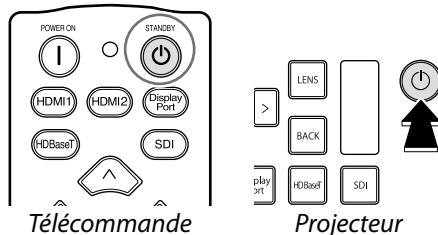


MISES EN GARDE

- Ne regardez pas directement dans l'objectif lorsque le projecteur est sous tension.
- Le projecteur passe automatiquement en mode veille environ trois secondes après que l'objectif s'est replacé en position de rangement.

Passage en mode veille

Si vous appuyez sur le bouton d'alimentation lorsque le projecteur est sous tension, une boîte de dialogue de confirmation s'affiche. Appuyez à nouveau sur le bouton pour mettre le projecteur en veille. Le ventilateur de refroidissement s'éteint quelques secondes plus tard.



Réglages du projecteur

Rotation de l'objectif

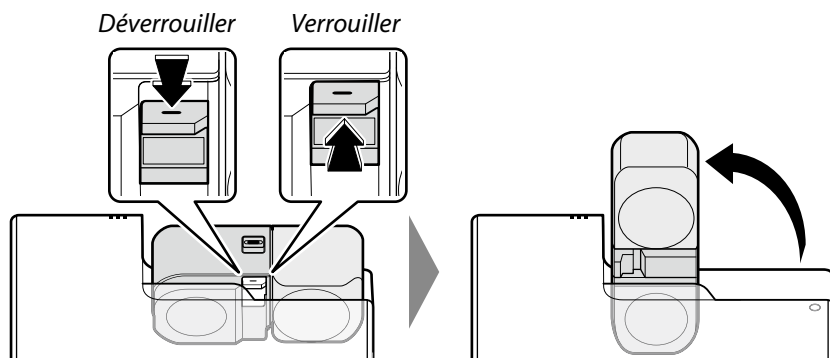
Vous pouvez faire pivoter l'objectif, lequel comporte des loquets pour le bras et la tête de projection. Faites pivoter l'objectif comme décrit ci-dessous. Veillez à verrouiller l'objectif lorsque vous utilisez le projecteur.

MISES EN GARDE

- Certaines parties de l'image projetée peuvent ne pas être visibles selon le déplacement de l'objectif et son orientation.
- Lorsqu'il est pivoté, l'objectif retrouve automatiquement sa position de déplacement précédente, ce qui fait bouger l'image. Ne faites pas pivoter l'objectif lorsque ce dernier est en cours de déplacement (c'est-à-dire tant que l'image bouge).
- Lorsque vous faites pivoter l'objectif, soutenez-le et faites-le pivoter lentement.
- Faites attention à ce qui vous entoure lorsque vous faites pivoter l'objectif. La lumière émise par le produit et projetée dans les yeux peut provoquer une déficience visuelle.

Rotation du bras

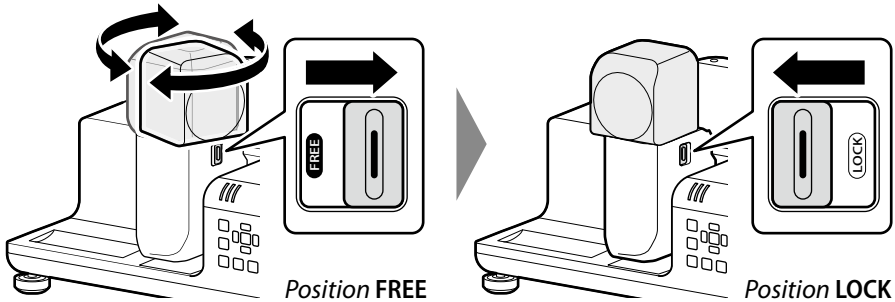
Lorsque vous déverrouillez le loquet du bras en appuyant sur le bouton de déverrouillage du bras, vous pouvez faire pivoter ce dernier de 90°. Soulevez le bouton de déverrouillage pour verrouiller à nouveau le bras.



Rotation de la tête de projection

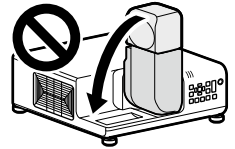
Lorsque vous déverrouillez le loquet de la tête en faisant glisser le bouton de déverrouillage de la tête vers la position **FREE**, vous pouvez faire pivoter la tête de 360° par incréments de 90°.

*Vous pouvez faire pivoter l'objectif lorsque le bouton de déverrouillage de la tête est positionné sur **FREE** et l'objectif est verrouillé lorsque le bouton est positionné sur **LOCK**.*



MISE EN GARDE

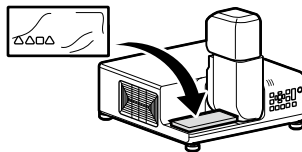
Ne remplacez pas le bras dans sa position de rangement lorsque l'objectif est dirigé vers le bas. Le non-respect de cette mesure peut rayer ou casser l'objectif.



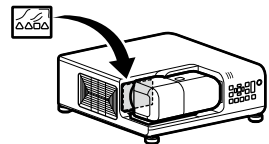
MISE EN GARDE : TRANSPORT ET STOCKAGE

Respectez les mesures suivantes pour éviter de rayer ou de casser l'objectif pendant le transport ou le stockage.

- Remplacez l'objectif dans sa position initiale de déplacement.
- **(Télécommande :** maintenez appuyé le bouton **SHIFT** pendant 3 secondes.)
- Veillez à replacer l'objectif dans sa position de rangement.
- Fixez les deux caches de protection (un grand et un petit) sur l'objectif lors du transport.



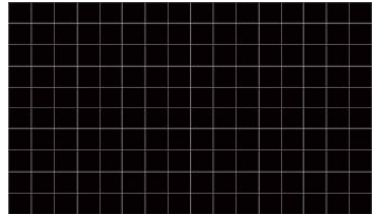
Grand cache



Petit cache

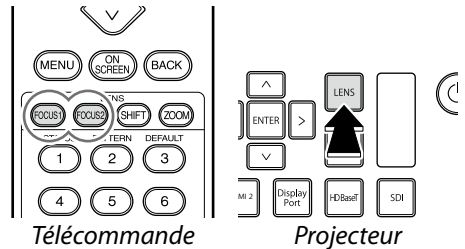
Mise au point


Vous pouvez régler la netteté de l'image projetée en effectuant la mise au point. Utilisez le motif de test 1 lors de la mise au point.



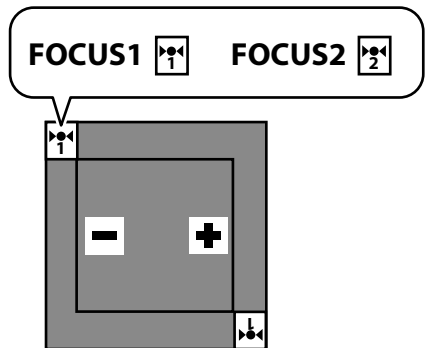
1 Télécommande : utilisez les boutons « **FOCUS1** » et « **FOCUS2** » de la télécommande.

Projecteur : appuyez plusieurs fois sur le bouton **LENS** jusqu'à ce que les réglages de mise au point s'affichent.



2 Appuyez sur la touche de sélection gauche ou droite pour effectuer la mise au point ( 27).

Le réglage de mise au point sélectionné (1 ou 2) est indiqué par une icône.



3 Appuyez sur **BACK** pour quitter lorsque vous avez terminé l'opération.

REMARQUE

Vous pouvez également régler la mise au point via les menus.

Réglage de la mise au point

Vous pouvez régler la mise au point à l'aide des boutons **FOCUS1** et **FOCUS2** de la télécommande.

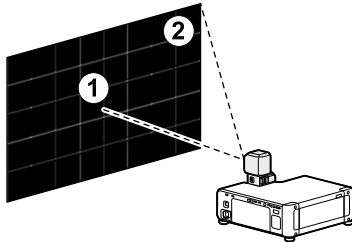
- **FOCUS1** : réglez la mise au point globale.
- **FOCUS2** : réglez la mise au point sur les bords de l'image.

Pour régler la mise au point, affichez le motif de test 1 et suivez les étapes ci-dessous.

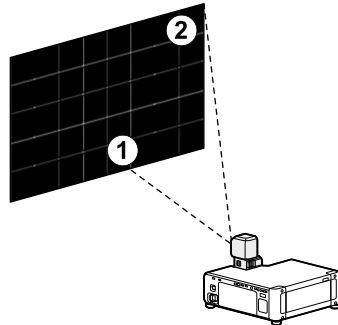
- ➊ Réglez la mise au point globale à l'aide du bouton **FOCUS1**.
Réglez la mise au point de la zone de l'écran *la plus proche de l'objectif*.
- ➋ Réglez la mise au point sur les bords à l'aide du bouton **FOCUS2**.
Réglez la mise au point de la zone de l'écran *la plus éloignée de l'objectif*.
- ➌ Répétez l'étape ➊ pour régler la mise au point globale à l'aide du bouton **FOCUS1**.
- ➍ Si l'image n'est pas nette, répétez les étapes ➊ à ➋.

Vérification de la mise au point

Position initiale de déplacement de l'objectif

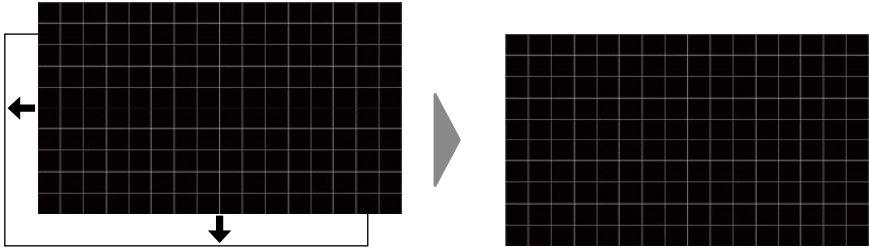


Objectif déplacé verticalement



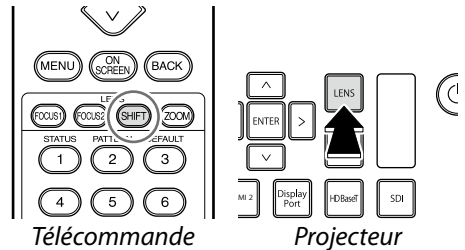
Déplacement de l'objectif

Vous pouvez régler la position de l'image projetée en déplaçant l'objectif. Utilisez le motif de test 1.

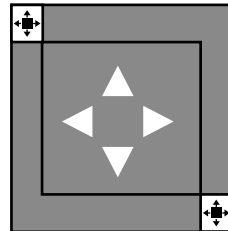


1 Télécommande : appuyez sur le bouton **SHIFT**.

Projecteur : appuyez plusieurs fois sur le bouton **LENS** jusqu'à ce que les réglages de déplacement de l'objectif s'affichent.



2 Positionnez l'image projetée à l'aide des touches de sélection (supérieure, inférieure, gauche et droite).



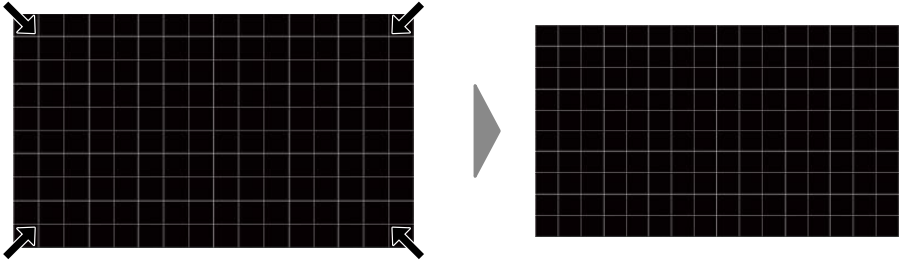
3 Appuyez sur **BACK** pour quitter.

REMARQUES

- Vous pouvez également régler le déplacement de l'objectif via les menus.
- La position de déplacement sélectionnée est enregistrée lorsque vous faites pivoter l'objectif.
- Lorsque vous verrouillez l'objectif après l'avoir orienté dans une autre position, la position de déplacement sélectionnée précédemment est rétablie automatiquement.
- Si vous appuyez sur le bouton **SHIFT** pendant trois secondes, une boîte de dialogue de confirmation, dans laquelle l'objectif peut être replacé dans sa position initiale, s'affiche.

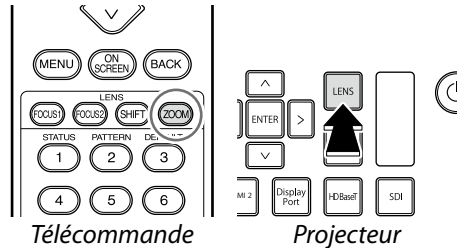
Zoom

Vous pouvez régler la taille de l'image projetée à l'aide du zoom.

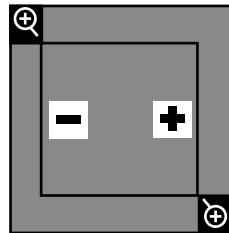


1 Télécommande : appuyez sur le bouton ZOOM.

Projecteur : appuyez plusieurs fois sur le bouton LENS jusqu'à ce que les réglages de zoom s'affichent.



2 Appuyez sur la touche de sélection gauche ou droite pour régler la taille de l'image projetée.



3 Appuyez sur BACK pour quitter.



REMARQUES

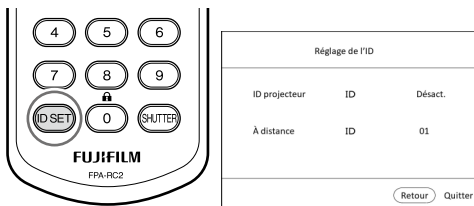
- Vous pouvez également régler le zoom via les menus.
- Vous devrez peut-être refaire le point après avoir réglé le zoom.

Choix des identifiants

Les identifiants vous permettent d'utiliser plusieurs projecteurs, soit séparément, soit ensemble, à l'aide d'une seule télécommande. Dans cet exemple, l'identifiant est défini sur « 02 ».

1 Vérifiez les identifiants du projecteur et de la télécommande.

Affichez les identifiants en appuyant sur le bouton **ID SET** de la télécommande.



2 Définissez l'identifiant du projecteur.

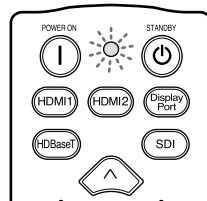
L'identifiant par défaut du projecteur est « off ».

- 1 Sélectionnez **Paramétrage ID projecteur** dans le menu **CONFIG. SYSTÈME : de base**.
- 2 Sélectionnez **Activ.** pour **Paramétrage ID projecteur** sur l'écran de sélection de l'identifiant. Sélectionnez ensuite « 02 » et appuyez sur **ENTER**.

3 Définissez l'identifiant de la télécommande.

L'identifiant par défaut de la télécommande est 01.

- 1 **Télécommande** : maintenez appuyé **ID SET** sur la télécommande pendant trois secondes.
→ Le témoin d'utilisation de la télécommande se met à clignoter.
- 2 Appuyez sur « 0 » « 2 » sur le pavé de 10 touches.
- 3 Appuyez sur **ENTER**.
→ Le témoin d'utilisation de la télécommande s'arrête de clignoter.



MISE EN GARDE

Une fois l'opération effectuée, vérifiez que les identifiants du projecteur et de la télécommande sont corrects.

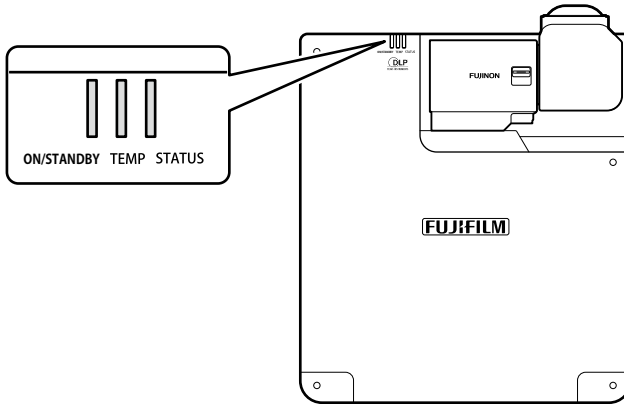


REMARQUE

Les projecteurs dont les identifiants sont « off » peuvent être commandés par des télécommandes dont les identifiants sont compris entre « 01 » et « 99 ».

Témoins lumineux

L'état du projecteur est indiqué par les témoins lumineux **ON/STANDBY**, **TEMP** et **STATUS** qui sont soit allumés, soit clignotants, soit éteints.



Les états indiqués par les témoins lumineux sont répertoriés ci-dessous.

Témoin			État du projecteur
ON/STANDBY	TEMP	STATUS	
Allumé (rouge)	Éteint	Éteint	Projecteur en mode veille.
Allumé (vert)	Éteint	Éteint	Projecteur sous tension.
Allumé (vert)	Clignote (rouge)	Éteint	Température du projecteur élevée.
Clignote (rouge)	Éteint	Éteint	Veille du réseau.
Allumé (vert) ou Clignote (vert) ou éteint	Allumé (rouge) ou éteint	Allumé (rouge) ou clignote (rouge)	Problème avec le ventilateur de refroidissement.

Caractéristiques

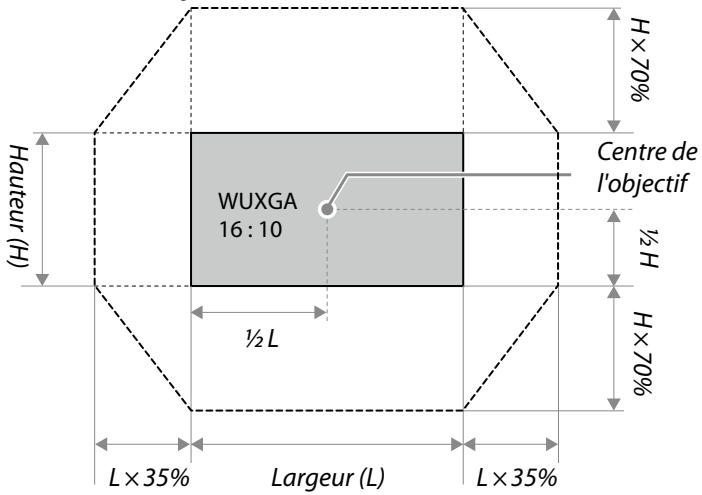
Nom du modèle		FP-Z8000	FP-Z6000
Puce DLP	Taille	0,67 pouce, format 16:10	
	Méthode d'affichage	1 puce DLP	
	Résolution	2 304 000 pixels (1920 × 1200)	
Objectif	Type	Objectif rotatif sur deux axes rabattable	
	Déplacement	Électrique : vertical $\pm 70\%$, horizontal $\pm 35\%$	
	Zoom	Électrique : $\times 1,0 - \times 1,1$	
	Rapport de projection ¹	0,34 (grand-angle) – 0,37 (téléobjectif)	
	Focale	f=5,0 mm (grand-angle) – 5,5 mm (téléobjectif)	
	Ouverture	F2.3 (grand-angle) – F2.39 (téléobjectif)	
Plage de correction de la distorsion trapézoïdale		Verticale $\pm 5^\circ$ /Horizontale $\pm 5^\circ$	
Source lumineuse		Diode laser	
Luminosité (ANSI lm ²)		FP-Z8000	FP-Z6000
		8 000 lm	6 000 lm
Durée de demi-vie de la source lumineuse ³		Jusqu'à environ 20 000 heures	
Rapport de contraste ⁴		12 000:1	
Taille de l'image projetée		70–300 pouces	
Haut-parleur		10W × 1	
Définition maximale (L × H)		WUXGA 1920 × 1200	
Entrée vidéo	HDMI 1	HDMI 2.0 (compatible avec HDCP 2.2, accepte l'entrée 3840 × 2160 60P)	
	DisplayPort	Display Port 1.2 (compatible avec HDCP 1.3, accepte l'entrée 3840 × 2160 60P)	
	SDI	BNC (entrée SDI 3G/HD/SD)	
	HDBaseT	RJ-45 pour la commande vidéo/audio/de connexion (accepte l'entrée 3840 × 2160 60P)	
Entrée/sortie de commande	LAN	RJ-45 pour la connexion réseau (10Base-T/100Base-TX)	
	HDBaseT	RJ-45 pour la commande de connexion du projecteur	
	RS-232C	D-Sub à 9 broches pour la commande de connexion du projecteur	
Entrée/sortie audio	AUDIO IN	Mini-jack stéréo 3,5 mm	
	AUDIO OUT	Mini-jack stéréo 3,5 mm	
Fonction déformation / fusion des bords (FP-Z8000 uniquement)	HDMI 2	HDMI 1.4 (compatible avec HDCP 1.4, entrée audio non prise en charge)	
	USB 2	Type A pour la fonction déformation/fusion des bords	
Autre	USB 1	Type A pour la maintenance, CC 5 V 1,5 A (Max)	

Alimentation		CA 100–120 V, CA 220–240 V, 50/60 Hz	
Consommation électrique		FP-Z8000	FP-Z6000
		1020 W ; Normale : 960 W ; Économique : 620 W En mode veille : environ 0,5 W, veille du réseau : environ 3,0 W	642 W ; Normale : 604 W ; Économique : 386 W En mode veille : environ 0,5 W, veille du réseau : environ 3,0 W
Dimensions (L × P × H)		460 mm × 510 mm × 162,5 mm (hors pieds réglables)	
Poids		FP-Z8000	FP-Z6000
		Environ 18,4 kg	Environ 17,5 kg
Niveau de bruit⁵		FP-Z8000	FP-Z6000
		Normal : 43 dB ; économique : 40 dB	Normal : 42 dB ; économique : 39 dB
Environnement de fonctionnement	Température de fonctionnement	0–40 °C	
	Humidité de fonctionnement	10–90% (sans condensation)	
	Température de stockage	–20 – +60 °C	
Accessoires inclus		Câble d'alimentation (3,0 m/9,8 pi)	
		Verrou pour câble	
		Bouchon d'objectif	
		Télécommande	
		Pile de la télécommande (type AAA x2)	
		<i>Manuel de base</i>	

1. Le « rapport de projection » est la distance de projection divisée par la largeur de l'écran.
2. Valeur moyenne de ce modèle au moment de l'expédition, selon les normes ANSI.
3. Estimation de la durée nécessaire pour que la luminosité chute de moitié. Dépend de l'environnement de fonctionnement et des conditions d'utilisation.
4. Part du principe que le rapport de contraste dynamique est activé.
5. Valeur moyenne de ce modèle au moment de l'expédition.

Plage de déplacement de l'objectif et distance de projection

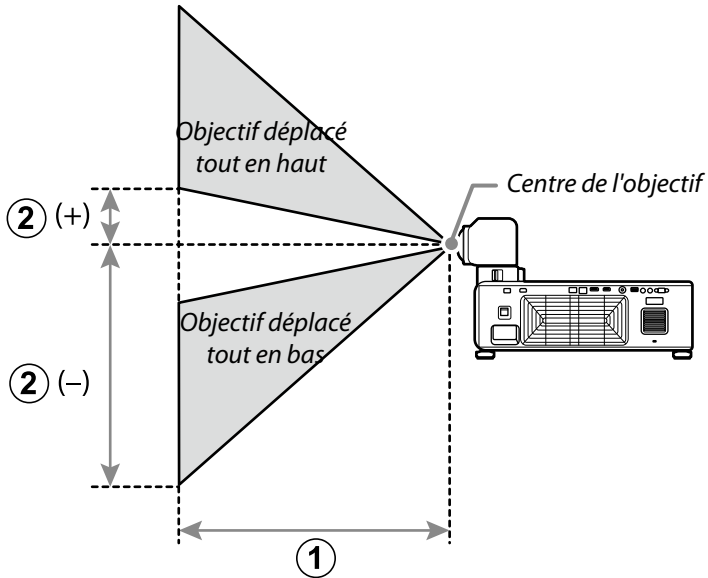
Plage de déplacement de l'objectif



Distance de projection

Plus de détails sur la distance de projection sont disponibles via un simulateur sur le site Internet de Fujifilm :

<https://optics.fujifilm.com/projector/simulator/en.html>



- ① Distance de projection (cm/po), minimum (zoom arrière complet) à maximum (zoom avant complet)
- ② Distance verticale du centre de l'objectif jusqu'au bas de l'écran (cm/po)

Distances de projection

Dimensions de l'écran (16:10)		① Distance de projection (cm/po) zoom min.–max.	② Déplacement vertical (cm/po) du plus petit au plus grand
Diagonale (po)	L × H (cm/po)		
70	151 × 94 / 59,4 × 37,0	50– 55 / 19,7–21,7	–113 à +19 / –44,5 à +7,5
80	172 × 108 / 67,7 × 42,5	58– 64 / 22,8–25,2	–129 à +22 / –50,8 à +8,7
90	194 × 121 / 76,4 × 47,6	65– 72 / 25,6–28,3	–145 à +24 / –57,1 à +9,4
100	215 × 135 / 84,6 × 53,1	72– 80 / 28,3–31,5	–162 à +27 / –63,8 à +10,6
120	258 × 162 / 101,6 × 63,8	87– 96 / 34,3–37,8	–194 à +32 / –76,4 à +12,6
150	323 × 202 / 127,2 × 79,5	109–121 / 42,9–47,6	–242 à +40 / –95,3 à +15,7
200	431 × 269 / 169,7 × 105,9	147–161 / 57,9–63,4	–323 à +54 / –127,2 à +21,3
250	538 × 337 / 211,8 × 132,7	184–202 / 72,4–79,5	–404 à +67 / –159,1 à +26,4
300	646 × 404 / 254,3 × 159,1	221–243 / 87,0–95,7	–485 à +81 / –190,9 à +31,9

Dimensions de l'écran (16:9)		① Distance de projection (cm/po) zoom min.–max.	② Déplacement vertical (cm/po) du plus petit au plus grand
Diagonale (po)	L × H (cm/po)		
70	155 × 87 / 61,0 × 34,3	52– 57 / 20,5–22,4	–111 à +24 / –43,7 à +9,4
80	177 × 100 / 69,7 × 39,4	59– 65 / 23,2–25,6	–127 à +28 / –50,0 à +11,0
90	199 × 112 / 78,3 × 44,1	67– 74 / 26,4–29,1	–143 à +31 / –56,3 à +12,2
100	221 × 125 / 87,0 × 49,2	75– 82 / 29,5–32,3	–159 à +35 / –62,6 à +13,8
120	266 × 149 / 104,7 × 58,7	90– 99 / 35,4–39,0	–191 à +42 / –75,2 à +16,5
150	332 × 187 / 130,7 × 73,6	113–124 / 44,5–48,8	–239 à +52 / –94,1 à +20,5
200	443 × 249 / 174,4 × 98,0	151–166 / 59,4–65,4	–318 à +69 / –125,2 à +27,2
250	553 × 311 / 217,7 × 122,4	189–208 / 74,4–81,9	–398 à +86 / –156,7 à +33,9
300	664 × 374 / 261,4 × 147,2	227–250 / 89,4–98,4	–477 à +104 / –187,8 à +40,9

Dimensions de l'écran (4:3)		① Distance de projection (cm/po) zoom min.–max.	② Déplacement vertical (cm/po) du plus petit au plus grand
Diagonale (po)	L × H (cm/po)		
60	122 × 91 / 48,0 × 35,8	49– 54 / 19,3–21,3	–110 à +18 / –43,3 à +7,1
70	142 × 107 / 55,9 × 42,1	57– 63 / 22,4–24,8	–128 à +21 / –50,4 à +8,3
80	163 × 122 / 64,2 × 48,0	65– 72 / 25,6–28,3	–146 à +24 / –57,5 à +9,4
90	183 × 137 / 72,0 × 53,9	74– 81 / 29,1–31,9	–165 à +27 / –65,0 à +10,6
100	203 × 152 / 79,9 × 59,8	82– 91 / 32,3–35,8	–183 à +30 / –72,0 à +11,8
120	244 × 183 / 96,1 × 72,0	99–109 / 39,0–42,9	–219 à +37 / –86,2 à +14,6
150	305 × 229 / 120,1 × 90,2	124–137 / 48,8–53,9	–274 à +46 / –107,9 à +18,1
200	406 × 305 / 159,8 × 120,1	166–183 / 65,4–72,0	–366 à +61 / –144,1 à +24,0
240	488 × 366 / 192,1 × 144,1	200–220 / 78,7–86,6	–439 à +73 / –172,8 à +28,7

 **REMARQUE**

Les chiffres sont approximatifs ; ils diffèrent des valeurs réelles de quelques pour cent.

Tabla de contenido

Precauciones de seguridad 1

Para su seguridad	1
⚠ ADVERTENCIAS.....	1
⚠ PRECAUCIONES.....	2
Precauciones para el uso y almacenamiento.....	4
Uso seguro de los láseres	5
⚠ ADVERTENCIAS.....	5
⚠ PRECAUCIONES.....	5
Notas sobre el láser	6
Pegatinas de advertencia de láser	6
Especificaciones de la fuente láser	6





Conformidad 7

Seguridad	7
Seguridad láser	7
Compatibilidad electromagnética	7
Emisiones.....	7
Inmunidad	7
Medioambiental	8
Marcado	8

AVISOS 9

Advertencia de la Comisión Federal de Comunicaciones (FCC).....	9
Para los clientes en Canadá.....	9
Para los clientes de Nueva Zelanda y Australia.....	10
Para los clientes en Taiwán.....	10
Para los clientes en Corea.....	11
Para los clientes en Japón.....	11
Para los clientes en la UE.....	11
Acerca de los símbolos	12
Eliminación de aparatos eléctricos y electrónicos por parte de usuarios particulares en la Unión Europea, Noruega, Islandia y Liechtenstein:.....	12
Precauciones de seguridad de la pila	12


Tabla de contenido


Introducción	13
Contenidos del paquete	13
Partes del proyector	14
Instalación	15
Selección de la ubicación	15
Espacio	15
Ajuste de la altura	16
Precauciones durante la instalación del soporte para techo	17
Conexiones	18
Conectores	18
Funcionamiento básico	19
El panel de control	19
Uso del mando a distancia	20
Los botones del mando a distancia y sus funciones	20
Alcance de recepción del mando a distancia	20
Encendido/Modo de espera	22
Conexión del cable de alimentación	22
Encender el proyector	23
Cambiar al modo de espera	23
Ajustes del proyector	24
Girar la lente	24
Giro del brazo	24
Giro del cabezal del proyector	25
Enfoque  	26
Ajuste del enfoque	27
Desplazamiento de la lente 	28
Zoom 	29
Selección de ID	30
Lámparas indicadoras	31
Especificaciones	32
Amplitud de desplazamiento de la lente y distancia de proyección	34

Precauciones de seguridad

Para su seguridad

Las indicaciones  **ADVERTENCIA** y  **PRECAUCIÓN** de este documento indican lo siguiente:

 **ADVERTENCIAS** No respetar estas advertencias puede provocar la muerte o lesiones graves.

 **PRECAUCIONES** No respetar estas precauciones puede causar lesiones o daños materiales.

En esta sección se enumeran precauciones importantes que deben seguirse para garantizar un uso correcto y seguro del producto. Lea las instrucciones antes de utilizar el producto y respételas durante el uso.

ADVERTENCIAS

- Asegúrese de que el producto esté instalado de forma segura. Si el producto se cae desde cierta altura, podría causar accidentes graves.
- Las instalaciones en el techo (en los casos en los que el producto se cuelga del techo) deben ser realizadas solamente por profesionales con las habilidades adecuadas. Si se instala incorrectamente, el aparato puede caer, lo cual puede provocar un accidente grave.
- Cuando trabaje en lugares altos, trabaje con al menos un compañero, utilice una cuerda de seguridad y tome todas las medidas de precaución necesarias para garantizar la seguridad. Resbalar, caer o perder el equilibrio puede causar accidentes graves.
- Cuando instale el producto en lugares altos, asegúrese de que no haya nadie cerca. Los objetos que caigan podrían producir accidentes graves.
- No instale ni utilice el producto en un baño o ducha. Hacer caso omiso de esta precaución puede ocasionar un incendio o una descarga eléctrica.
- No manipule el producto con las manos mojadas. Si se hace caso omiso de esta precaución, podría sufrir una descarga eléctrica.
- No modifique, retuerza, ni tire de los cables de conexión, no los someta a fuentes de calor excesivo, ni coloque objetos pesados sobre los mismos. Dañar los cables podría producir un incendio o una descarga eléctrica. Si los cables sufren daños, póngase en contacto con un técnico de servicio autorizado de Fujifilm. Mantenga los cables alejados de las rejillas de admisión y escape.
- No utilice cables si sus conectores han sido doblados.
- No coloque el producto sobre superficies inestables. Asegúrese de que el producto esté nivelado. Podrían sufrirse lesiones si el producto vuelca o se cae.
- No toque las partes metálicas del producto durante una tormenta eléctrica. De lo contrario, la corriente inducida del rayo podría provocar una descarga eléctrica.

Precauciones de seguridad

- No coloque recipientes que contengan agua, productos químicos, ni ningún otro tipo de líquido sobre el producto. Si penetra líquido en el aparato, puede causar un incendio o una descarga eléctrica.
- Nunca mire directamente a la lente mientras el producto esté encendido. La luz brillante puede dañar la vista o causar otro tipo de lesiones. No mire directamente a la lente con lupas, telescopios u otros instrumentos ópticos.
- No introduzca material inflamable, metales u otros objetos extraños en el producto ni los deje cerca. Hacer caso omiso de esta precaución puede ocasionar un incendio, quemaduras o una descarga eléctrica.
- No utilice atomizadores que contengan gas inflamable para quitar el polvo o cualquier otra materia extraña de la lente. El gas podría prender y provocar un incendio.
- No utilice el producto en lugares en los que el aire pueda contener gases inflamables o explosivos. Los gases podrían prender y provocar un incendio.
- No coloque objetos inflamables delante de la lente. Hacer caso omiso de esta precaución puede ocasionar un incendio.
- Este aparato debe estar conectado a tierra.
- No bloquee la luz del producto con libros, paños u otros objetos. Los objetos colocados en el haz podrían calentarse, derretirse potencialmente o causar quemaduras o un incendio. La luz reflejada por los objetos puede causar que la lente se sobrecaliente y que el producto no funcione correctamente.
- No toque la lente ni las piezas metálicas del producto mientras esté encendido o inmediatamente después de acceder al modo de espera. Hacer caso omiso de esta precaución puede causar quemaduras u otras lesiones.
- Tenga cuidado de no dejar caer el producto al elevarlo.
- Si nota que el producto no funciona de forma normal, active el modo de espera y desconecte los cables de alimentación y USB. Continuar usando el producto mientras emite humo u olores inusuales o si funciona de cualquier otro modo extraño puede causar un incendio, descargas eléctricas o daños a la vista.
- Use únicamente el cable de alimentación suministrado. El uso de otros cables podría causar sobrecalentamiento o un cortocircuito eléctrico, lo que provocaría un incendio o una descarga eléctrica. No conectar correctamente a tierra la toma a la que está conectado en cable de alimentación suministrado, podría causar descargas eléctricas.

PRECAUCIONES

- Utilice el producto únicamente como se describe en este manual.
- El producto y sus accesorios son dispositivos de precisión. Bajo ninguna circunstancia deben ser sometidos a una fuerza excesiva.
- Coloque la tapa de la lente si no va a usar el producto durante un largo período de tiempo.
- La lente incluye partes móviles: no aplique un exceso de fuerza ni la someta a golpes físicos.

- No instale este producto en lugares polvorientos, húmedos o expuestos a hollín, vapor o fuentes de calor. Hacer caso omiso de esta precaución puede ocasionar un incendio o una descarga eléctrica. Además, la grasa podría deteriorar la carcasa de plástico del proyector, dañar los soportes y causar la caída del producto.
- No deje el producto en lugares donde pueda estar expuesto a altas temperaturas o a la luz directa del sol. Hacer caso omiso de esta precaución puede ocasionar un incendio.
- No deje el producto o el mando a distancia (si las pilas están introducidas) desatendidos en lugares expuestos a la luz directa del sol o a altas temperaturas, por ejemplo, directamente en la trayectoria del aire caliente de un calefactor. Un exceso de calor podría deformar la carcasa o dañar las partes internas del producto, provocando un incendio.
- No coloque objetos pesados sobre el producto. Los objetos pueden perder el equilibrio y volcar o caer, provocando lesiones.
- No utilice el cable de alimentación si la toma está dañada o si no encaja firmemente en el enchufe. Hacer caso omiso de esta precaución puede ocasionar un incendio o una descarga eléctrica.
- Mantenga el rostro y las manos, así como los objetos que puedan deformarse o dañarse de cualquier otra forma por el calor, alejados de las salidas de ventilación mientras el producto está en uso. El aire caliente de la salida de ventilación puede deformar los objetos o causar quemaduras o accidentes.
- Por razones de seguridad, asegúrese de desconectar el producto cuando no esté en uso. Hacer caso omiso de esta precaución puede ocasionar un incendio debido al deterioro del aislamiento u otras causas.
- Antes de transportar o limpiar el producto, ajústelo en el modo de espera, desenchúfelo de la toma de corriente y desconecte todos los cables. Hacer caso omiso de esta precaución puede ocasionar un incendio o una descarga eléctrica.
- Cuando limpie el producto, no utilice paños húmedos o disolventes como alcohol, bencina (éter de petróleo) o diluyente. El agua puede penetrar en el producto o la carcasa podría debilitarse y romperse o sufrir otro tipo de daños, y causar potencialmente descargas eléctricas.
- La acumulación de polvo dentro del producto puede causar un funcionamiento incorrecto o un incendio. Le recomendamos que se limpie e inspeccione periódicamente el interior del producto. Póngase en contacto con el proveedor original de estos servicios.
- No levante el producto por la lente. Si se hace caso omiso de esta precaución, el producto podría dañarse.
- Al utilizar el producto en zonas muy elevadas (por encima de los 1500 m/4900 ft), habilite el modo de altitud elevada para asegurarse de que el mecanismo de control de la temperatura interna del producto funcione correctamente. Si se hace caso omiso de esta precaución, puede reducir la vida útil de las piezas del producto.
- Si nota que el producto no funciona de forma normal, active el modo de espera y desconecte los cables de alimentación y USB. Continuar usando el producto mientras emite humo u olores inusuales o si funciona de cualquier otro modo extraño puede causar un incendio, descargas eléctricas o daños a la vista. Consulte con el vendedor original.

Precauciones de seguridad

- Evite la entrada de agua o de cualquier cuerpo extraño dentro del producto. Si penetra agua o cualquier otra materia extraña en su interior, acceda al modo de espera y desenchúfelo de la toma de corriente. De lo contrario, puede resultar en un cortocircuito y ocasionar un incendio o descargas eléctricas. Consulte con el vendedor original.
- No desmonte ni modifique el producto (nunca abra la cubierta). Hacer caso omiso de esta precaución puede ocasionar un incendio o una descarga eléctrica.
- Mantenga las piezas pequeñas fuera del alcance de los niños y mascotas. Debido a su tamaño, los objetos pequeños, como las pilas del mando a distancia, pueden ser ingeridos de forma accidental por niños o mascotas. Mantenga las piezas pequeñas fuera de su alcance. Si un niño ingiere cualquier pieza del producto, solicite asistencia médica inmediatamente.
- Tenga en cuenta la seguridad cuando coloque cables. Hacer caso omiso de esta precaución puede ocasionar caídas o lesiones.
- No instale el producto en lugares expuestos a golpes o vibraciones.
- No toque la lente inmediatamente después de entrar en el modo de espera. Si hace caso omiso de esta precaución podría sufrir quemaduras.
- Asegúrese de que el producto esté conectado a tierra correctamente.
- Las bolsas de plástico suministradas con este producto presentan riesgo de asfixia cuando se colocan sobre la nariz y la boca. Guárdelas fuera del alcance de los niños.

Precauciones para el uso y almacenamiento

- No utilice ni guarde el producto en ubicaciones sujetas a temperaturas extremas. Evite los lugares expuestos a cambios bruscos de temperatura. Maneje y almacene el producto dentro de sus límites de temperatura de funcionamiento y almacenamiento.
- No instale el producto cerca de líneas de alimentación de alto voltaje o equipos que produzcan campos magnéticos. El producto podría no funcionar de la forma esperada.
- No utilice el producto cuando esté inclinado. Hacer caso omiso de esta precaución puede dañar el producto o causar accidentes.
- No toque la lente con las manos descubiertas. Las huellas dactilares y las manchas en la lente pueden afectar a la calidad de la imagen. Para mantener la lente limpia y libre de arañazos, coloque la tapa de la lente cuando no use el producto.
- Extraiga las pilas del mando a distancia antes de guardarlo. Si deja las pilas en su lugar durante largos períodos de tiempo podría provocar la aparición de fugas u otros daños en las mismas.
- No use ni guarde el producto en un lugar donde pueda estar expuesto a hollines o humos de tabaco. Hacer caso omiso de esta precaución puede ocasionar la reducción de la calidad de la imagen.
- El mal funcionamiento o los daños debidos a causas tales como incendios, terremotos, inundaciones, rayos u otros actos fortuitos; contaminación o desastres medioambientales provocados por personas; sal; fluctuaciones de voltaje; o uso de fuentes de alimentación eléctrica que funcionan en voltajes o frecuencias no autorizados no están cubiertos por la garantía.

- Para limpiar la lente, ajuste primero el producto en el modo de espera y espere hasta que la lente y las piezas de metal se enfríen y, a continuación, elimine el polvo y la pelusilla con una perilla antes de limpiar la lente con cuidado con un paño limpiacristales de terceros proveedores o similar.
- Deje que la lente se enfríe antes de realizar cualquier operación de limpieza.
- Cuando transporte el producto, sujételo por su base. No lo sujete por la lente ni por la abertura alrededor de la lente. Si se hace caso omiso de esta precaución, el producto podría dañarse.
- El adhesivo de fijación de roscas, los lubricantes o la grasa en los soportes para techo podrían deteriorar la carcasa de plástico del proyector, dañando potencialmente el producto o provocando su caída.
- No instale ni guarde el producto en un lugar donde pueda estar expuesto a daños causados por la sal o gases corrosivos. La corrosión podría dañar el producto o hacer que se caiga.

Uso seguro de los láseres

Este equipo se define como un producto láser de clase 1 según la norma IEC/EN60825-1:2014. Asegúrese de respetar las siguientes advertencias y precauciones.

ADVERTENCIAS

- Este producto contiene un láser; no abra la carcasa.
- La luz brillante puede causar problemas de visión, así como otro tipo de lesiones; no mire directamente a la fuente de luz. Si mira directamente a la fuente de luz, consulte con un médico según sea necesario.
- Nunca intente modificar o desmontar el proyector. El voltaje alto puede causar incendios o descargas eléctricas.

PRECAUCIONES

- Deseche este producto de conformidad con las normativas locales; no lo desmonte.
- El uso de controles o la realización ajustes y procedimientos distintos a los especificados en este documento puede provocar una exposición peligrosa a la radiación.
- Al igual que con cualquier fuente brillante, no mire directamente al haz, RG2 IEC 62471-5:2015.

Lens RG2



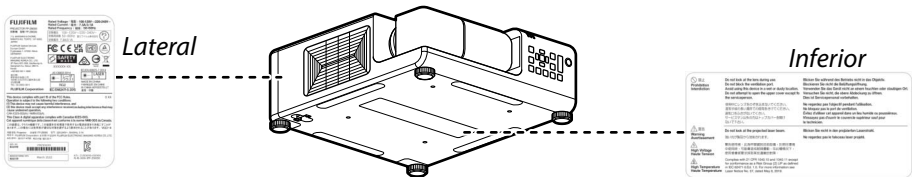
Notas sobre el láser

Este producto utiliza un láser como fuente de luz, y tiene las siguientes características:

- Es posible que la fuente de luz se atenúe en ciertas condiciones.
- Cuanto más alta sea la temperatura, más se atenuará la fuente.
- La fuente se atenuará más cuanto más tiempo se use.
- La relación entre el brillo de la fuente de luz y el tiempo de uso puede configurarse con los ajustes del brillo.
- Para evitar la exposición a luz láser dañina, consulte con un centro de servicio autorizado en caso de que el proyector requiera inspección, ajuste o reparación.
- El proyector está equipado con un módulo láser incorporado. Siga las instrucciones del manual del producto cuando utilice el proyector o configure los ajustes.
- Asegúrese de quitar la tapa de la lente antes de encender el proyector. La tapa de la lente podría dañarse si se deja en su lugar cuando se activa el proyector y se enciende el láser.
- Independientemente de su distancia con respecto al proyector, nunca permita que los niños miren hacia el haz.
- Antes de encender el proyector, asegúrese de que no haya nadie delante de la lente.
- No utilice instrumentos ópticos como telescopios o prismáticos mientras el proyector esté en funcionamiento.

Pegatinas de advertencia de láser

Se han fijado pegatinas de advertencia de láser en la parte inferior y el lateral del producto.



Especificaciones de la fuente láser

FP-Z8000

- Longitud de onda: 455 nm
- Salida máxima: 74 W

FP-Z6000

- Longitud de onda: 455 nm
- Salida máxima: 105 W

Conformidad

Este producto cumple con las siguientes normas relacionadas con la seguridad del producto, requisitos medioambientales y compatibilidad electromagnética (CEM).

Seguridad

- CSA C22.2 núm. 60950-1, 62368-1
- UL 60950-1, 62368-1
- IEC 60950-1, 62368-1
- EN 60950-1, 62368-1

Seguridad láser

- IEC 60825-1
- IEC 62471
- FDA CDRH CFR 1040.10
- FDA CDRH CFR 1040.11

Compatibilidad electromagnética

Emisiones

- FCC CFR47, Parte 15, Subparte B/ANSI C63.4, Clase A - Radiadores involuntarios
- CISPR32/EN55032 Clase A - Equipo de tecnología de la información
- ICES/NMB003 (A) - Equipo de tecnología de la información

Inmunidad

- CISPR 24/EN55024 Requisitos CEM - Equipo de tecnología de la información

Medioambiental

- El producto cumple con:
 - Directiva de la UE (2011/65/UE) sobre la restricción del uso de ciertas sustancias peligrosas (RoHS) en los equipos eléctricos y electrónicos y las enmiendas aplicables oficiales.
 - Regulación de la UE (CE) núm. 1907/2006 sobre el registro, evaluación, autorización y restricción de sustancias químicas (REACH) y enmiendas oficiales aplicables.
 - Directiva UE (2012/19/UE) sobre residuos de aparatos eléctricos y electrónicos (WEEE) y enmiendas oficiales aplicables.
 - Orden del Ministerio de Información e Industria de China núm. 39 (02/2006) sobre el control de la contaminación producida por productos electrónicos, los límites de concentración de las sustancias peligrosas (SJ/T11363-2006) y los requisitos de marcado de los productos aplicables (SJ/T11364-2006).

Marcado

- Este producto cumple con todas las directivas, estándares y disposiciones relevantes sobre seguridad, salud y medio ambiente de Canadá, EE. UU. y Europa. Las marcas internacionales de reciclaje de los envases cumplen con:
 - Directiva UE (2012/19/UE) sobre residuos de aparatos eléctricos y electrónicos (WEEE).
 - Directiva UE (94/62/CE) sobre envases y su desecho.
 - Estándar sobre la marca de reciclaje de envases de China (GB18455-2001).

AVISOS

Verificación

Número de modelo: FP-Z8000/FP-Z6000

Marca comercial: Fujifilm

Nombre de la empresa: FUJIFILM North America Corporation

Dirección: 200 Summit Lake Drive, Valhalla, NY 10595-1356, EE. UU.

Tel.: 019147898100

Este dispositivo cumple con la Parte 15 de las normas de la FCC. El funcionamiento está sujeto a las dos condiciones siguientes: (1) este dispositivo no debe causar interferencias perjudiciales; y (2) este dispositivo debe aceptar cualquier interferencia recibida, incluyendo las interferencias que puedan causar un funcionamiento no deseado.

Precaución: Este producto ha sido sometido a prueba y encontrado en conformidad con los límites establecidos para los dispositivos digitales de clase A en conformidad con la Parte 15 de las normas de la FCC. Estos límites están diseñados para proporcionar una protección razonable frente a interferencias dañinas al usar el equipo en un entorno comercial. Este equipo genera, utiliza y puede irradiar energía de radiofrecuencia y, si no se instala y utiliza de acuerdo con el manual de instrucciones, puede causar interferencias perjudiciales en las comunicaciones de radio. El funcionamiento de este equipo en una zona residencial probablemente causará interferencias perjudiciales, en cuyo caso el usuario deberá corregir las interferencias por su cuenta.

Advertencia de la FCC: Para garantizar una conformidad permanente, siga las instrucciones de instalación adjuntas. Esto incluye utilizar el cable de alimentación suministrado y los cables de interfaz blindados al conectar el equipo a un ordenador o dispositivos periféricos. Además, cualquier cambio o modificaciones a este equipo no autorizados podrían anular la autoridad del usuario para utilizar este dispositivo.

Advertencia de la Comisión Federal de Comunicaciones (FCC)

- Es necesario un cable de alimentación blindado para cumplir con los límites de emisión de la FCC y también para prevenir interferencias en la recepción cercana de radio y televisión. Es esencial que solamente use el cable de alimentación suministrado.
- Use solamente cables de señal blindados para conectar dispositivos E/S a este equipo.

Para los clientes en Canadá

CAN ICES-3(A)/NMB-3(A)

Este aparato digital de Clase A cumple con la ICES-003 canadiense.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Para los clientes de Nueva Zelanda y Australia

ADVERTENCIA: Este equipo cumple con la clase A de AS/NZS CISPR32. En un entorno residencial, este equipo puede ocasionar interferencias de radio.

Para los clientes en Taiwán

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。



廢電池請回收

請勿將電池當作一般垃圾丟棄。這個標誌表示電池不應視為一般垃圾丟棄。僅適用於台灣。

限用物質及化學符號表

設備名稱： 投影機						
單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二 苯醚 (PBDE)
印刷電路板	—	○	○	○	○	○
外殼	—	○	○	○	○	○
光學組件	—	○	○	○	○	○
電源供應單元	—	○	○	○	○	○
輸出入端子	—	○	○	○	○	○
附配件(遙控器/電源線)	—	○	○	○	○	○
備考1. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。						
備考2. “—” 係指該項限用物質為排除項目。						

Para los clientes en Corea

사용자안내문.

이 기기는 업무용 환경에서 사용할 목적으로 적합성평가를 받은 기기로서 가정용 환경에서 사용하는 경우 전파간섭의 우려가 있습니다.

Para los clientes en Japón

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI - A

Para los clientes en la UE

Este producto cumple con las siguientes directivas de la UE:

- Directiva de restricción de sustancias peligrosas 2011/65/UE,(UE)/2015/863
- Directiva de compatibilidad electromagnética 2014/30/UE
- Directiva sobre baja tensión 2014/35/UE

El cumplimiento de estas directivas implica la conformidad con los estándares europeos armonizados aplicables (normativa europea) que se enumeran en la Declaración de conformidad emitida por FUJIFILM Corporation para este producto o familia de productos.

Este cumplimiento está indicado por la siguiente marca de conformidad ubicada en el producto:



Esta marca es válida para productos que no son de telecomunicaciones y productos de telecomunicaciones armonizados de la UE (por ejemplo, Bluetooth).




Nombre de la empresa: FUJIFILM Europe GmbH

Dirección: Heesenstrasse 31, 40549 Dusseldorf, Alemania

Tel.: 04921150890

Acerca de los símbolos

Los símbolos que aparecen en el producto representan lo siguiente:

	CA
	CC
	Equipo de clase II (la construcción del producto es de doble aislamiento).

Eliminación de aparatos eléctricos y electrónicos por parte de usuarios particulares en la Unión Europea, Noruega, Islandia y Liechtenstein:

Este símbolo en el producto, o en el manual y en la garantía, y/o en su envoltura indica que este producto no deberá ser tratado como residuo doméstico. Por el contrario, deberá llevarlo al punto de recolección aplicable para el reciclado del equipo electrónico y eléctrico. Al asegurarse de que este producto sea desechado correctamente, ayudará a prevenir potenciales daños al medio ambiente y a la salud de las personas que podrían derivarse del desecho incorrecto de este producto.

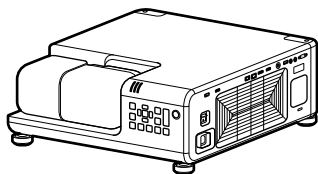


Precauciones de seguridad de la pila

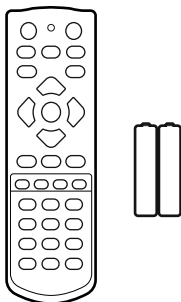
- Las pilas pueden explotar si no se reemplazan correctamente. Sustitúyalas únicamente con pilas del mismo tipo o equivalentes.
- No exponga las pilas, incluyendo las instaladas en un dispositivo o batería, al calor excesivo, por ejemplo dejándolas bajo la luz directa del sol o exponiéndolas al fuego.
- No exponga las pilas a entornos sin presión a grandes altitudes o a temperaturas extremadamente altas o bajas durante el uso, almacenamiento o transporte.
- No utilice pilas diseñadas para anular las medidas de seguridad.
- Las pilas pueden explotar si se arrojan al fuego, se dejan en un horno caliente, se aplastan o se cortan.
- Las pilas pueden explotar o sufrir fugas de líquido o gas inflamable si se exponen a temperaturas extremadamente altas o a bajas presiones.

Introducción

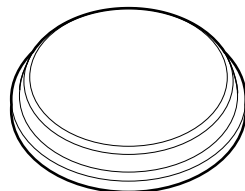
Contenidos del paquete



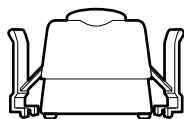
Proyector



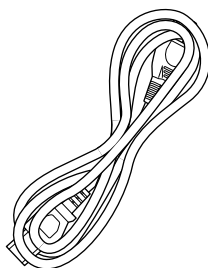
Mando a distancia con dos pilas AAA



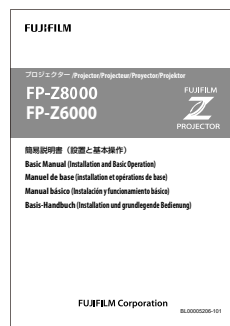
Tapa del objetivo



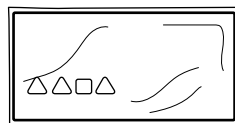
Bloqueo de cable (×1)



Cable de alimentación
(3,0 m/9,8 ft)



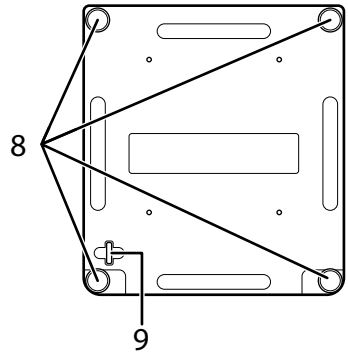
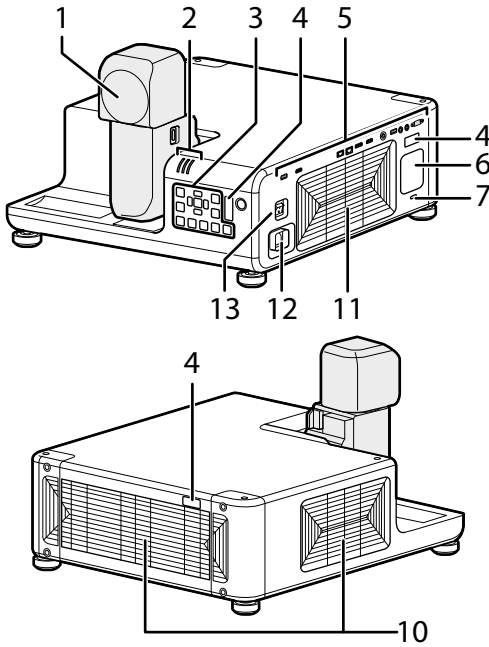
Manual básico (este manual)



Tapas de la lente (×2)

El proyector se entrega con las tapas de la lente instaladas.
(Las tapas de la lente también se deben colocar en el proyector durante el almacenamiento y el transporte).

Partes del proyector



Elemento	Nombre
1	Lente
2	Lámparas indicadoras (📖 31)
3	Panel de control
4	Receptor remoto
5	Panel de interfaz (conector) (📖 18)
6	Altavoz

Elemento	Nombre
7	Ranura de seguridad*
8	Pies ajustables
9	Bloqueo de seguridad
10	Rejillas de admisión
11	Rejilla de escape
12	Conector de alimentación
13	Potencia principal

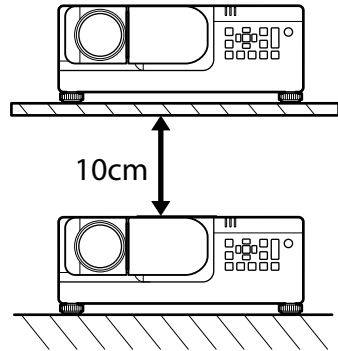
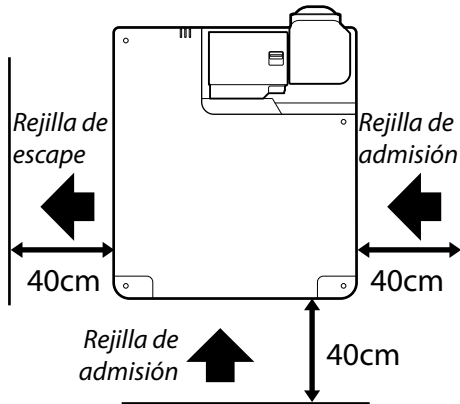
* Compatible con los bloqueos del sistema de seguridad Kensington MicroSaver.

Instalación

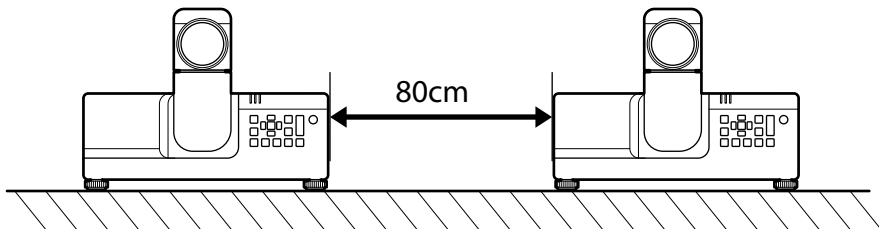
Selección de la ubicación

Espacio

Cuando instale el proyector, seleccione un lugar donde las rejillas de ventilación se encuentren a una distancia segura de paredes y otros obstáculos. Al instalar unidades una encima de la otra, por ejemplo en estantes, deje una distancia de no menos de aproximadamente 10 cm (0,33 ft) entre los estantes y la pared.



Cuando instale dos o más proyectores uno al lado del otro, deje un espacio de al menos 80 cm (2,62 ft) entre ellos. También tendrá que asegurarse de que el aire caliente de la rejilla de escape no entre en ninguna de las rejillas de admisión de los proyectores.

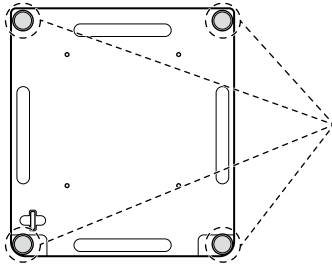


PRECAUCIÓN

No bloquee las rejillas. La acumulación de calor en el interior del proyector podría causar un incendio.

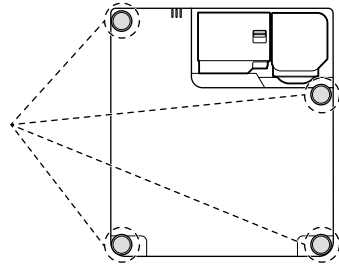
Ajuste de la altura

La altura del proyector se puede ajustar (en aproximadamente 2,5 cm) utilizando los pies ajustables. Si lo desea, los pies se pueden quitar y colocar en la parte superior del proyector. El proyector se entrega con los pies fijados en la parte inferior.



Pies fijados a la parte inferior

*Pies
ajustables*



Pies fijados a la parte superior

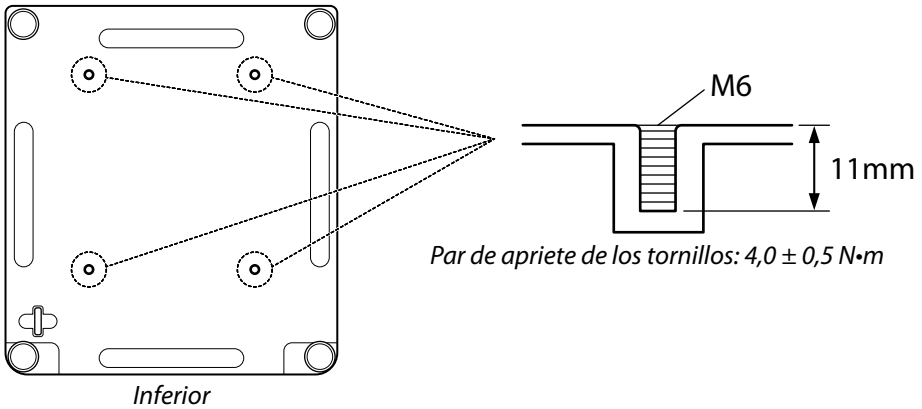
⚠ PRECAUCIÓN:
**INTERCAMBIO
DE LOS PIES
AJUSTABLES**

Para evitar la entrada de polvo, el proyector viene con tapas insertadas en los puntos de fijación para los pies ajustables en la parte superior del proyector. Después de cambiar los pies de arriba a abajo o *viceversa*, asegúrese de colocar las tapas en los puntos de fijación no utilizados para evitar que entre polvo en el proyector.

Precauciones durante la instalación del soporte para techo

- Cuando cuelgue el proyector del techo, asegúrese de utilizar el soporte para techo especificado.
- Al instalar el proyector, instale el kit anticaídas incluido con el soporte para techo. Consulte a su distribuidor si necesita un kit anticaídas.
- Las instalaciones en el techo deben ser realizadas únicamente por técnicos cualificados.
- Consulte las instrucciones de instalación del soporte para techo para obtener más información.

Especificaciones del tornillo del soporte para techo



Conexiones

Conectores



12



11



5



4, 6



2



1



3



10



8



9



7

Conector		Descripción
Entrada de vídeo	1	HDMI 1 IN HDMI 2.0 (compatible con HDCP 2.2, acepta entrada de 3840 × 2160 P60)
	2	DisplayPort IN Display Port 1.2 (compatible con HDCP 1.3, acepta entrada de 3840 × 2160 P60)
	3	SDI IN BNC (entrada 3G/HD/SD SDI)
	4	HDBaseT IN RJ-45 para el control de vídeo/audio/conexión (acepta entrada de 3840 × 2160 P60)
Entrada/salida de control	5	LAN RJ-45 para la conexión de red (10Base-T/100Base-TX)
	6	HDBaseT IN RJ-45 para el control de conexión del proyector
	7	RS-232C IN D-Sub de 9 clavijas para el control de conexión del proyector
Entrada/salida de audio	8	AUDIO IN Minitoma estéreo de 3,5 mm
	9	AUDIO OUT Minitoma estéreo de 3,5 mm
Otros	10	USB 1 Tipo A para mantenimiento, CC 5 V 1,5 A (Máx.)
Función de distorsión/fusión de los bordes* (Solo FP-Z8000)	11	HDMI 2 IN HDMI 1.4 (compatible con HDCP 1.4, entrada de audio no compatible)
	12	USB 2 Tipo A para la función de distorsión/fusión de los bordes

* Para obtener más información, consulte el *Manual del usuario completo*.



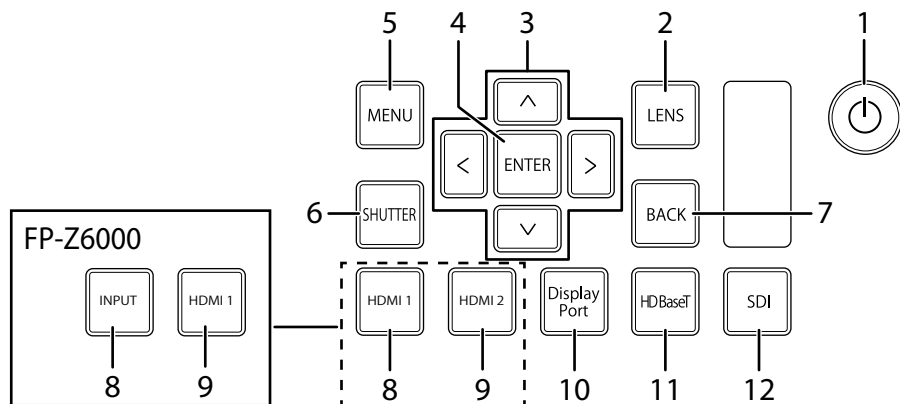
PRECAUCIONES

- Antes de conectar cables, ponga el proyector en modo de espera y confirme que el periférico está apagado o en modo de espera. Después de conectar el cable a los dos dispositivos, encienda primero el proyector y, a continuación, encienda el periférico.
- Algunos dispositivos necesitan un adaptador y/o un cable específico.

Funcionamiento básico

El panel de control

Las operaciones básicas se realizan mediante el panel de control. Los nombres y las funciones de los botones del panel de control se indican a continuación.

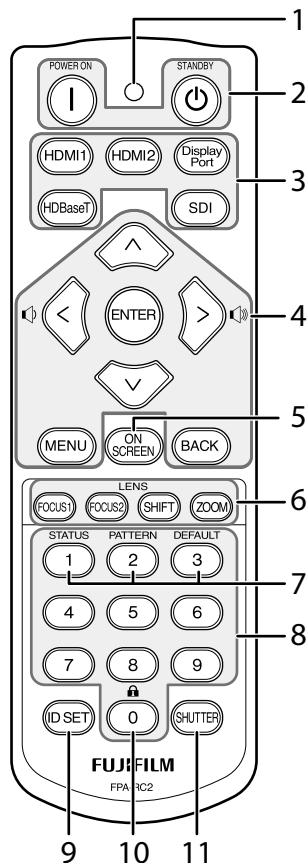


Elemento	Botón	Función
1	⏻ (potencia)	Encienda el proyector o ajústelo en el modo de espera.
2	LENS	Ajuste el enfoque, el desplazamiento y el zoom de la lente.
3	Selector	Navegue por los menús.
4	ENTER	Seleccione el elemento de menú resaltado.
5	MENU	Visualice los menús utilizados para configurar los ajustes del proyector.
6	SHUTTER	Suspenda temporalmente la proyección y desactive el audio. Pulse nuevamente para reanudar.
7	BACK	Regrese al menú anterior.
8	HDMI 1	Seleccione HDMI 1 (FP-Z8000).
	INPUT	Seleccione una fuente de entrada (FP-Z6000).
9	HDMI 2	Seleccione HDMI 2 (FP-Z8000).
	HDMI 1	Seleccione HDMI 1 (FP-Z6000).
10	DisplayPort	Seleccione DisplayPort.
11	HDBaseT	Seleccione HDBaseT.
12	SDI	Seleccione SDI.

Uso del mando a distancia

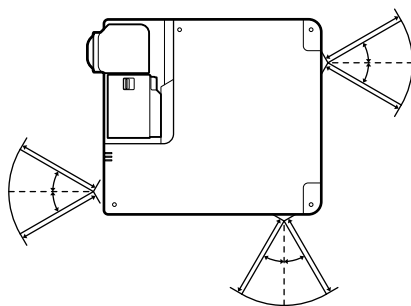
Los botones del mando a distancia y sus funciones

Los nombres y las funciones de los botones del mando a distancia se indican a continuación.





Alcance de recepción del mando a distancia

El alcance de recepción para los tres receptores del mando a distancia del proyector son los siguientes:



- **Ángulo:** $\pm 30^\circ$
- **Distancia:** Hasta 8 m (26 ft)

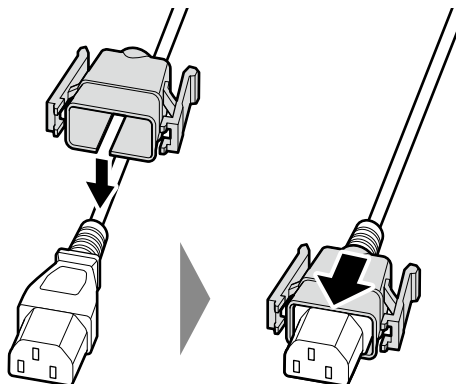
Elemento	Botón	Función
1	Lámpara de funcionamiento	Parpadea cuando se pulsan los botones del mando a distancia.
2	POWER ON)	Potencia: Enciende el proyector.
	STANDBY	

Elemento	Botón	Función	
3	HDMI1	Entrada	Seleccione HDMI 1.
	HDMI2		Seleccione HDMI 2 (Solo FP-Z8000).
	DisplayPort		Seleccione DisplayPort.
	HDBaseT		Seleccione HDBaseT.
	SDI		Seleccione SDI.
4	Selector (arriba, abajo, izquierda y derecha)	Navegue por los menús.	
	Volumen (pulse el selector hacia la izquierda y hacia la derecha)	Ajuste el volumen del altavoz incorporado.	
	ENTER	Seleccione el elemento de menú resaltado.	
	MENU	Visualice los menús utilizados para configurar los ajustes del proyector.	
	BACK	Regrese al menú anterior.	
5	ON SCREEN	Oculte los menús. Pulse de nuevo para ver los menús una vez más.	
6	FOCUS1	Lente	Ajuste el enfoque general.
	FOCUS2		Ajuste el enfoque en los bordes de la imagen.
	SHIFT		Ajuste el desplazamiento de la lente.
	ZOOM		Ajuste el zoom.
7	STATUS	Visualice información sobre el proyector.	
	PATTERN	Visualice un patrón de prueba. Para elegir el patrón, use las teclas  .	
	DEFAULT	Restablezca los ajustes predeterminados del elemento de menú seleccionado.	
8	Teclado numérico	Usar para introducir el ID del mando a distancia.	
9	ID SET	Visualice los ID del proyector y del mando a distancia en la pantalla. Para obtener información sobre cómo elegir ID, consulte la  30.	
10	Bloqueo del mando a distancia	Mantenga pulsado este botón durante cuatro segundos para desactivar la operación remota. Asegúrese de apuntar el mando a distancia hacia el receptor del control remoto al realizar esta operación.	
11	SHUTTER	Suspenda temporalmente la proyección y desactive el audio. Pulse nuevamente para reanudar.	

Encendido/Modo de espera

Conexión del cable de alimentación

- 1 Coloque el bloqueo de cable suministrado.

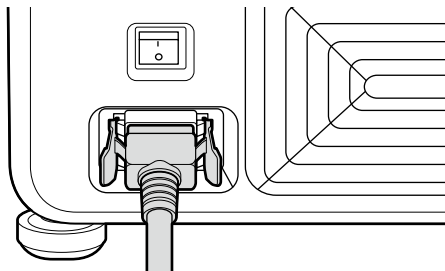


CONSEJO: EL BLOQUEO DE CABLE

Para evitar que el cable de alimentación se desconecte, asegúrelo al proyector utilizando el bloqueo de cable suministrado.

- 2 Conecte el cable de alimentación suministrado al proyector y enchúfelo a una toma de corriente eléctrica.

El cable está bien sujeto cuando oye que las lengüetas del bloqueo del cable encajan en su lugar.



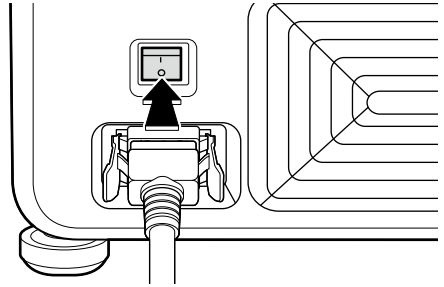
PRECAUCIÓN

Use únicamente el cable de alimentación suministrado. Además, tenga en cuenta que el cable de alimentación suministrado se utiliza exclusivamente con este producto. No utilice el cable de alimentación con ningún otro dispositivo ni utilice el proyector con ningún otro cable de alimentación.

Encender el proyector

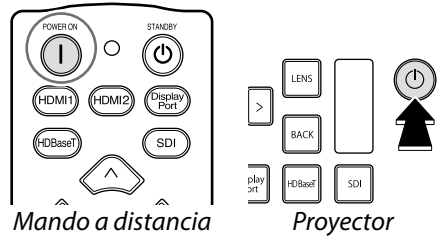
1 Active el interruptor de encendido.

El proyector accederá al modo de espera. Las lámparas indicadoras se encenderán o parpadearán en rojo.



2 Pulse el botón de alimentación para encender el proyector.

Las lámparas indicadoras se iluminarán en verde. La proyección comenzará después de una breve pausa.



Mando a distancia

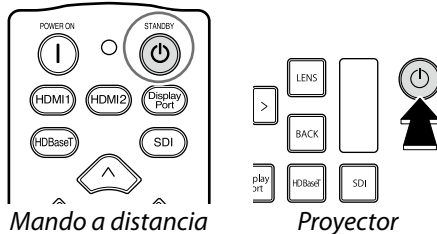
Proyector

PRECAUCIONES

- No mire directamente a la lente mientras el proyector esté encendido.
- El proyector accede automáticamente al modo de espera aproximadamente tres segundos después de que la lente regrese a la posición de almacenamiento.

Cambiar al modo de espera

Si pulsa el botón de alimentación mientras el proyector esté encendido, aparece un cuadro de diálogo de confirmación. Vuelva a pulsar el botón para que el proyector acceda al modo de espera. El ventilador de refrigeración se apaga tras unos segundos.



Mando a distancia

Proyector

Ajustes del proyector

Girar la lente

La lente puede girarse y está equipada con pestillos para el brazo y el cabezal del proyector. Gire la lente tal y como se describe a continuación. Asegúrese de bloquear la lente mientras el proyector está en uso.

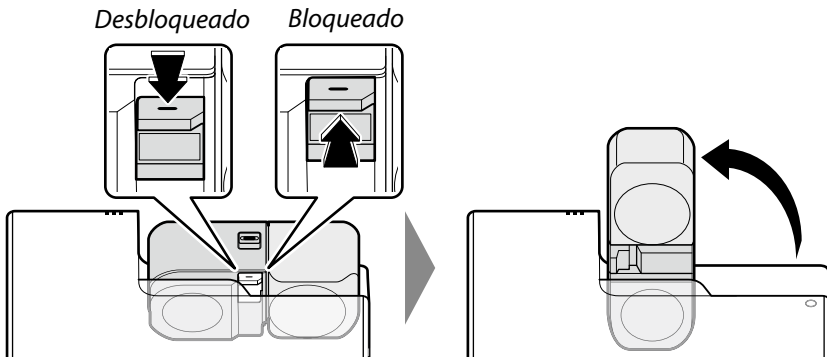


PRECAUCIONES

- Puede que algunas partes de la imagen proyectada no se vean en función del desplazamiento y de la orientación de la lente.
- Cuando se gira, la lente regresa automáticamente a la posición de desplazamiento anterior, haciendo que la imagen se mueva. No gire la lente mientras el desplazamiento de la lente está en curso (es decir, mientras la imagen está en movimiento).
- Al girar la lente, manténgala apoyada y gírela lentamente.
- Preste atención a sus alrededores al girar la lente. La luz del producto proyectada en los ojos podría causar problemas de visión.

Giro del brazo

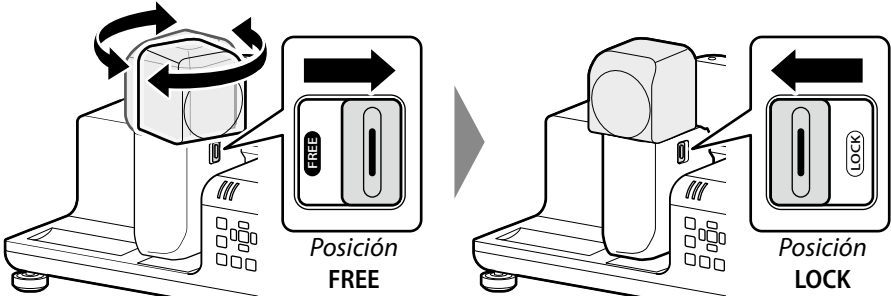
Al liberar el pestillo del brazo pulsando su liberación, podrá girar el brazo 90°. Levante la liberación del pestillo para bloquear el brazo una vez más.



Giro del cabezal del proyector

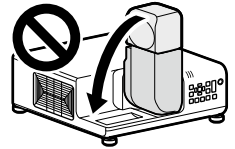
Al liberar el pestillo del cabezal deslizando su liberación hacia la posición **FREE**, podrá girar el cabezal del proyector 360° en incrementos de 90°.

*La lente puede girar cuando la liberación del pestillo del cabezal está en la posición **FREE** y se bloquea cuando la liberación está en la posición **LOCK**.*



⚠ PRECAUCIÓN

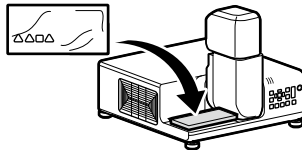
No devuelva el brazo a la posición de almacenamiento con la lente mirando hacia abajo. Si se hace caso omiso de esta precaución, la lente podría romperse o resultar arañada.



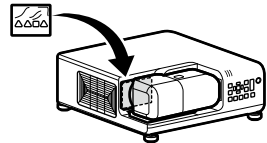
⚠ PRECAUCIÓN: TRANSPORTE Y ALMACENAMIENTO

Respete las siguientes precauciones para evitar que la lente se raye o se rompa durante el transporte y almacenamiento.

- Vuelva a colocar la lente en la posición de desplazamiento de la lente inicial. (**Mando a distancia**: Mantenga pulsado el botón **SHIFT** durante 3 segundos).
- Asegúrese de volver a colocar la lente en la posición de almacenamiento.
- Durante el transporte, coloque las dos tapas protectoras (una grande y otra pequeña) en la lente.



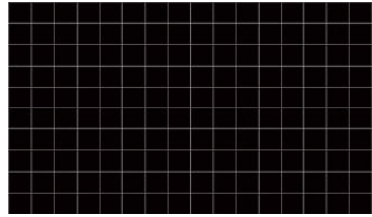
Tapa grande



Tapa pequeña

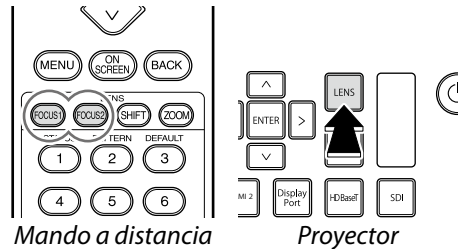
Enfoque

La definición de la imagen proyectada puede ajustarse enfocando el proyector. Utilice el Patrón de prueba 1 al enfocar.

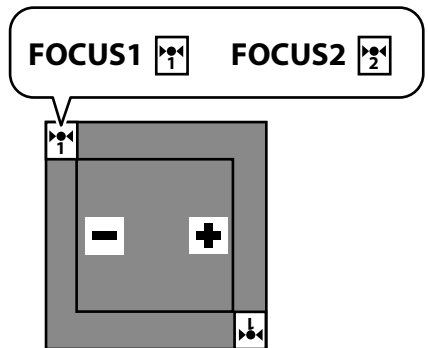


1 Mando a distancia: Utilice los botones "FOCUS1" y "FOCUS2" del mando a distancia.

Proyector: Pulse el botón LENS repetidamente hasta que se muestren los ajustes del enfoque.



2 Pulse el selector hacia la izquierda o derecha para enfocar (📖 27). El ajuste de enfoque seleccionado (1 o 2) se identifica mediante un icono.



3 Pulse BACK para salir al finalizar la operación.

CONSEJO

También podrá ajustar el enfoque desde los menús.

Ajuste del enfoque

El enfoque se puede ajustar utilizando los botones **FOCUS1** y **FOCUS2** del mando a distancia.

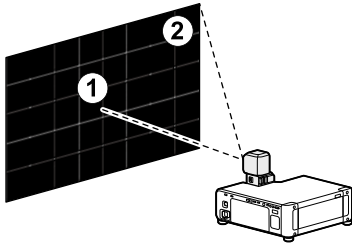
- **FOCUS1:** Ajuste el enfoque general.
- **FOCUS2:** Ajuste el enfoque en los bordes de la imagen.

Para ajustar el enfoque, visualice Patrón de prueba 1 y siga los pasos indicados a continuación.

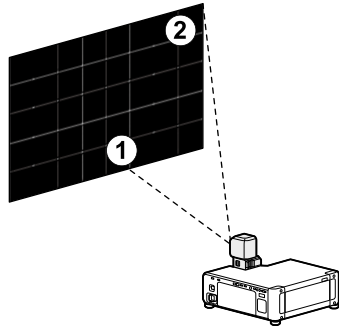
- 1 Ajuste el enfoque general utilizando el botón **FOCUS1**.
Ajuste el enfoque de la parte de la pantalla *más cercana a la lente*.
- 2 Ajuste el enfoque en los bordes utilizando el botón **FOCUS2**.
Ajuste el enfoque de la parte de la pantalla *más lejana a la lente*.
- 3 Repita el paso 1 para ajustar el enfoque general utilizando el botón **FOCUS1**.
- 4 Si la imagen no está enfocada, repita los pasos de 1 a 3.

Comprobación del enfoque

Posición de desplazamiento de la lente inicial

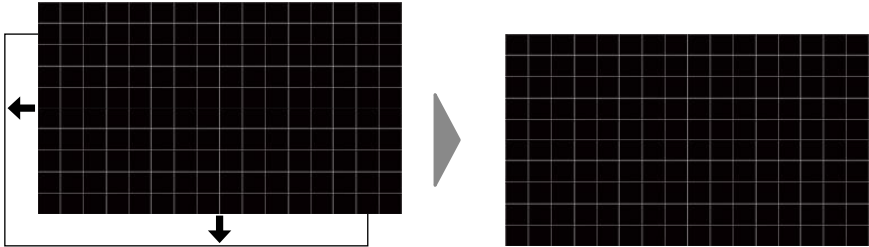


Lente desplazada verticalmente



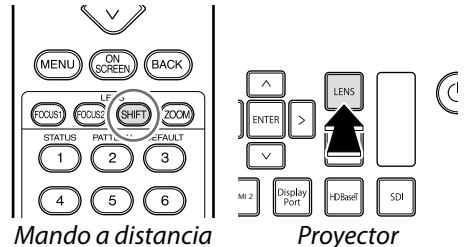
Desplazamiento de la lente

La posición de la imagen proyectada puede ajustarse mediante el desplazamiento de la lente. Use el Patrón de prueba 1.

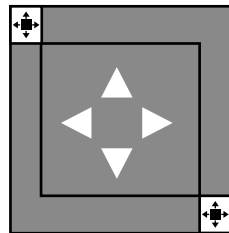


1 Mando a distancia: Pulse el botón SHIFT.

Proyector: Pulse el botón LENS repetidamente hasta que se muestren los ajustes del desplazamiento de la lente.



2 Coloque la imagen proyectada utilizando el selector (arriba, abajo, izquierda y derecha).



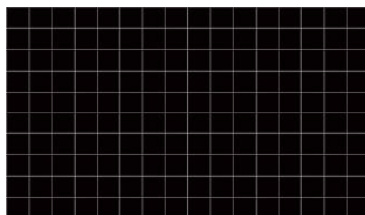
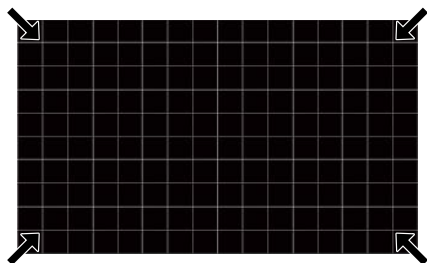
3 Pulse BACK para salir.

CONSEJOS

- También podrá ajustar el desplazamiento de la lente desde los menús.
- La posición de desplazamiento seleccionada se almacena cuando se gira la lente.
- Al bloquear la lente después de girarla a una nueva posición, la posición de cambio previamente seleccionada se recuperará automáticamente.
- Mantener pulsado el botón **SHIFT** durante tres segundos muestra un cuadro de diálogo de confirmación en el que la lente puede restaurarse a la posición inicial.

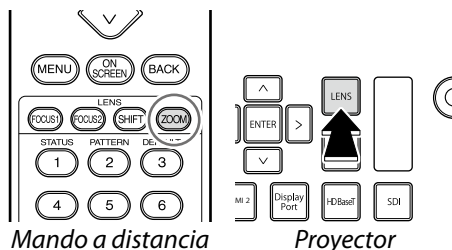
Zoom

El tamaño de la imagen proyectada puede ajustarse con el zoom.

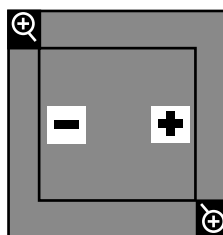


1 Mando a distancia: Pulse el botón ZOOM.

Proyector: Pulse el botón LENS repetidamente hasta que se muestren los ajustes del zoom.



2 Pulse el selector hacia la izquierda o hacia la derecha para ajustar el tamaño de la imagen proyectada.



3 Pulse BACK para salir.

CONSEJOS

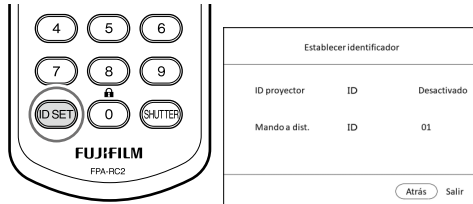
- También podrá ajustar el zoom desde los menús.
- Es posible que tenga que volver a enfocar después de ajustar el zoom.

Selección de ID

Los ID le permiten operar múltiples proyectores, ya sea por separado o juntos, utilizando un solo mando a distancia. Este ejemplo establece el ID en "02".

1 Compruebe los ID del proyector y del mando a distancia.

Visualice los ID pulsando el botón **ID SET** del mando a distancia.



2 Ajuste el ID del proyector.

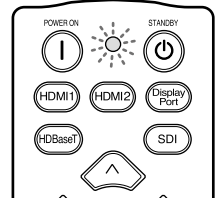
El ajuste predeterminado del ID del proyector es "desactivado".

- 1 Seleccione **Configuración de la ID del proyector** en **CONF. SIST.: Básica Menú**.
- 2 Seleccione **Activado** para **Configuración de la ID del proyector** en la pantalla de selección de ID. A continuación, seleccione "02" y pulse **ENTER**.

3 Establezca el ID del mando a distancia.

El ID del mando a distancia predeterminado es **01**.

- 1 **Mando a distancia:** Mantenga pulsado **ID SET** en el mando a distancia durante tres segundos.
→ La lámpara de funcionamiento del mando a distancia comenzará a parpadear.
- 2 Pulse "0" y "2" en el teclado numérico.
- 3 Pulse **ENTER**.
→ La lámpara de funcionamiento del mando a distancia dejará de parpadear.



PRECAUCIÓN

Una vez completada la operación, compruebe que los ID del proyector y del mando a distancia sean correctos.

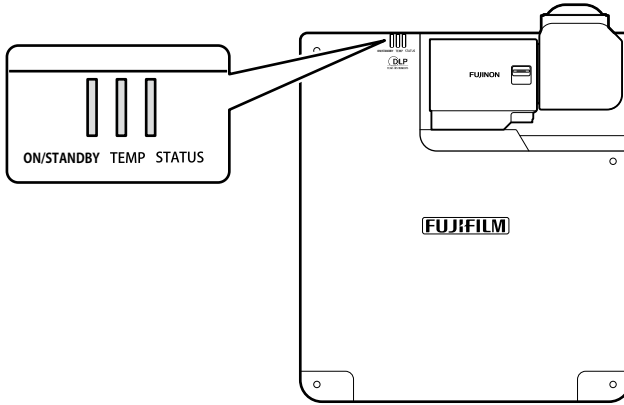


CONSEJO

Los proyectores con los ID desactivados pueden controlarse mediante mandos a distancia con cualquier ID entre "01" y "99"

Lámparas indicadoras

El estado del proyector se muestra mediante la iluminación, parpadeo o apagado de las lámparas indicadoras **ON/STANDBY** (encendido/modo de espera), **TEMP** (temperatura) y **STATUS** (estado).



Los estados mostrados por las lámparas indicadoras se indican a continuación.

Lámpara			Estado del proyector
ON/STANDBY	TEMP	STATUS	
Encendida (rojo)	Apagada	Apagada	Proyector en el modo de espera.
Encendida (verde)	Apagada	Apagada	Proyector encendido.
Encendida (verde)	Parpadeando (rojo)	Apagada	Temperatura del proyector elevada.
Parpadeando (rojo)	Apagada	Apagada	Red en espera.
Encendida (verde) o parpadeando (verde) o apagada	Encendida (rojo) o apagada	Encendida (rojo) o parpadeando (rojo)	Problema con el ventilador de refrigeración.

Especificaciones

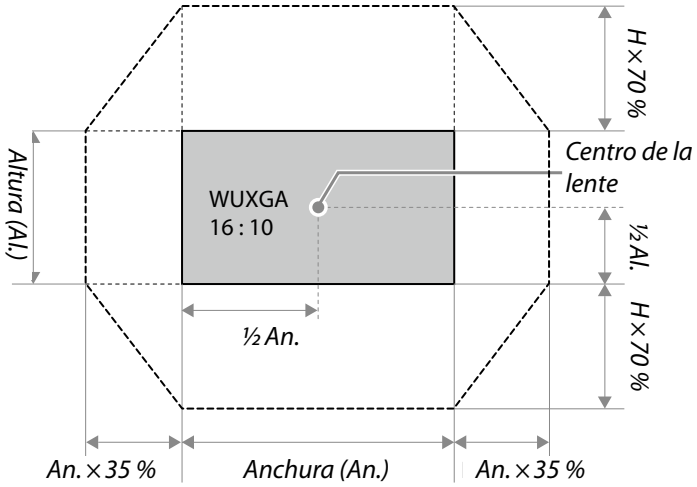
Nombre de modelo		FP-Z8000	FP-Z6000
Chip DLP	Tamaño	0,67 pulgadas, relación de aspecto 16:10	
	Método de visualización	1Chip DLP	
	Resolución	2 304 000 píxeles (1920 × 1200)	
Lente	Tipo	Lente giratoria doble axial plegada	
	Desplazamiento	Eléctrico: Vertical ±70 %, Horizontal ±35 %	
	Zoom	Eléctrico: ×1,0 – ×1,1	
	Relación de proyección (TR) ¹	0,34 (gran angular)–0,37 (telefoto)	
	Distancia focal	f=5,0 mm (gran angular)–5,5 mm (telefoto)	
	Núm. F	F2.3 (gran angular)–F2.39 (telefoto)	
Rango de corrección trapezoidal		Vertical ±5°/Horizontal ±5°	
Fuente de luz		Diodo láser	
Brillo (ANSI lm ²)		FP-Z8000	FP-Z6000
		8000 lm	6000 lm
Media vida útil de la fuente de luz ³		Aproximadamente un máximo de 20 000 horas	
Relación de contraste ⁴		12.000:1	
Tamaño de la imagen proyectada		70–300 pulgadas	
Altavoz		10 W × 1	
Resolución máxima de pantalla (An. × Al.)		WUXGA 1920 × 1200	
Entrada de vídeo	HDMI 1	HDMI 2.0 (compatible con HDCP 2.2, acepta entrada de 3840 × 2160 P60)	
	DisplayPort	Display Port 1.2 (compatible con HDCP 1.3, acepta entrada de 3840 × 2160 P60)	
	SDI	BNC (entrada 3G/HD/SD SDI)	
	HDBaseT	RJ-45 para el control de vídeo/audio/conexión (acepta entrada de 3840 × 2160 P60)	
Entrada/salida de control	LAN	RJ-45 para la conexión de red (10Base-T/100Base-TX)	
	HDBaseT	RJ-45 para el control de conexión del proyector	
	RS-232C	D-Sub de 9 clavijas para el control de conexión del proyector	
Entrada/salida de audio	AUDIO IN	Minitoma estéreo de 3,5 mm	
	AUDIO OUT	Minitoma estéreo de 3,5 mm	
Función de distorsión/fusión de los bordes (Solo FP-Z8000)	HDMI 2	HDMI 1.4 (compatible con HDCP 1.4, entrada de audio no compatible)	
	USB 2	Tipo A para la función de distorsión/fusión de los bordes	
Otros	USB 1	Tipo A para mantenimiento, CC 5 V 1,5 A (Máx.)	

Suministro de alimentación		CA 100–120 V, CA 220–240 V, 50/60 Hz	
Consumo de energía		FP-Z8000	FP-Z6000
		1020 W; Normal: 960 W; Eco: 620 W Durante el modo de espera aprox. 0,5 W, red en espera Aprox. 3,0 W	642 W; Normal: 604 W; Eco: 386 W Durante el modo de espera aprox. 0,5 W, red en espera Aprox. 3,0 W
Dimensiones (An. ×Pr. ×Al.)		460 mm × 510 mm × 162,5 mm (excluyendo los pies ajustables)	
Peso		FP-Z8000	FP-Z6000
		Aprox. 18,4 kg (40,6 lb)	Aprox. 17,5 kg (38,6 lb)
Nivel de ruido⁵		FP-Z8000	FP-Z6000
		Normal: 43 dB; Eco: 40 dB	Normal: 42 dB; Eco: 39 dB
Entorno operativo	Temperatura de funcionamiento	0–40 °C (32–104 °F)	
	Humedad de funcionamiento	10–90 % (sin condensación)	
	Temperatura de almacenamiento	–20–+60 °C (–4–140 °F)	
Accesorios incluidos		Cable de alimentación (3,0 m/9,8 ft)	
		Bloqueo de cable	
		Tapa del objetivo	
		Mando a distancia	
		Pila del mando a distancia (tipo AAA x2)	
		<i>Manual básico</i>	

1. La “relación de proyección” es la distancia de proyección dividida por la anchura de la pantalla.
2. El valor medio para este modelo en el momento de envío de acuerdo con las normas ANSI.
3. El tiempo estimado que tarda el brillo en disminuir a la mitad. Varía en función del entorno operativo y de las condiciones de uso.
4. Asume que la relación del contraste dinámico está activada.
5. El valor medio para este modelo en el momento del envío.

Amplitud de desplazamiento de la lente y distancia de proyección

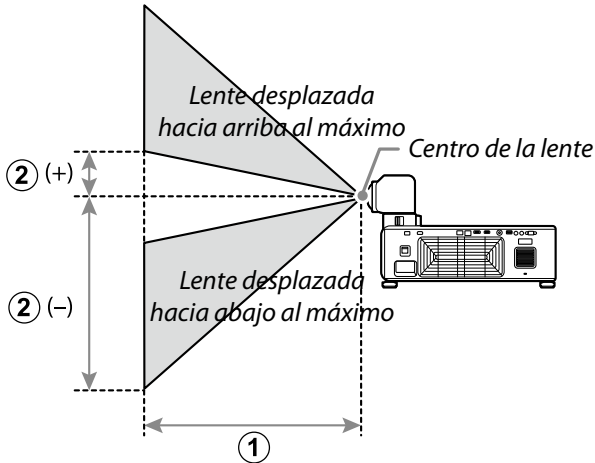
Amplitud de desplazamiento de la lente



Distancia de proyección

Se proporciona más información sobre la distancia de proyección a través de un simulador en el sitio web de Fujifilm:

<https://optics.fujifilm.com/projector/simulator/en.html>



- ① *Distancia de proyección (cm/in), mínima (alejamiento máximo del zoom del proyector) a máxima (acercamiento máximo del zoom del proyector)*
- ② *La distancia vertical desde el centro de la lente a la parte inferior de la pantalla (cm/in)*

Distancias de proyección

Dimensiones de la pantalla (16:10)		① Distancia de proyección (cm/in) zoom mín.–máx.	② Desplazamiento vertical (cm/in) del más bajo al más alto
Diagonal (in)	An. × Al. (cm/in)		
70	151 × 94 / 59,4 × 37,0	50– 55 / 19,7–21,7	De –113 a +19/de –44,5 a +7,5
80	172 × 108 / 67,7 × 42,5	58– 64 / 22,8–25,2	De –129 a +22/de –50,8 a +8,7
90	194 × 121 / 76,4 × 47,6	65– 72 / 25,6–28,3	De –145 a +24/de –57,1 a +9,4
100	215 × 135 / 84,6 × 53,1	72– 80 / 28,3–31,5	De –162 a +27/de –63,8 a +10,6
120	258 × 162 / 101,6 × 63,8	87– 96 / 34,3–37,8	De –194 a +32/de –76,4 a +12,6
150	323 × 202 / 127,2 × 79,5	109–121 / 42,9–47,6	De –242 a +40/de –95,3 a +15,7
200	431 × 269 / 169,7 × 105,9	147–161 / 57,9–63,4	De –323 a +54/de –127,2 a +21,3
250	538 × 337 / 211,8 × 132,7	184–202 / 72,4–79,5	De –404 a +67/de –159,1 a +26,4
300	646 × 404 / 254,3 × 159,1	221–243 / 87,0–95,7	De –485 a +81/de –190,9 a +31,9

Dimensiones de la pantalla (16:9)		① Distancia de proyección (cm/in) zoom mín.–máx.	② Desplazamiento vertical (cm/in) del más bajo al más alto
Diagonal (in)	An. × Al. (cm/in)		
70	155 × 87 / 61,0 × 34,3	52– 57 / 20,5–22,4	De –111 a +24/de –43,7 a +9,4
80	177 × 100 / 69,7 × 39,4	59– 65 / 23,2–25,6	De –127 a +28/de –50,0 a +11,0
90	199 × 112 / 78,3 × 44,1	67– 74 / 26,4–29,1	De –143 a +31/de –56,3 a +12,2
100	221 × 125 / 87,0 × 49,2	75– 82 / 29,5–32,3	De –159 a +35/de –62,6 a +13,8
120	266 × 149 / 104,7 × 58,7	90– 99 / 35,4–39,0	De –191 a +42/de –75,2 a +16,5
150	332 × 187 / 130,7 × 73,6	113–124 / 44,5–48,8	De –239 a +52/de –94,1 a +20,5
200	443 × 249 / 174,4 × 98,0	151–166 / 59,4–65,4	De –318 a +69/de –125,2 a +27,2
250	553 × 311 / 217,7 × 122,4	189–208 / 74,4–81,9	De –398 a +86/de –156,7 a +33,9
300	664 × 374 / 261,4 × 147,2	227–250 / 89,4–98,4	De –477 a +104/de –187,8 a +40,9

Dimensiones de la pantalla (4:3)		① Distancia de proyección (cm/in) zoom mín.–máx.	② Desplazamiento vertical (cm/in) del más bajo al más alto
Diagonal (in)	An. × Al. (cm/in)		
60	122 × 91 / 48,0 × 35,8	49– 54 / 19,3–21,3	De –110 a +18/de –43,3 a +7,1
70	142 × 107 / 55,9 × 42,1	57– 63 / 22,4–24,8	De –128 a +21/de –50,4 a +8,3
80	163 × 122 / 64,2 × 48,0	65– 72 / 25,6–28,3	De –146 a +24/de –57,5 a +9,4
90	183 × 137 / 72,0 × 53,9	74– 81 / 29,1–31,9	De –165 a +27/de –65,0 a +10,6
100	203 × 152 / 79,9 × 59,8	82– 91 / 32,3–35,8	De –183 a +30/de –72,0 a +11,8
120	244 × 183 / 96,1 × 72,0	99–109 / 39,0–42,9	De –219 a +37/de –86,2 a +14,6
150	305 × 229 / 120,1 × 90,2	124–137 / 48,8–53,9	De –274 a +46/de –107,9 a +18,1
200	406 × 305 / 159,8 × 120,1	166–183 / 65,4–72,0	De –366 a +61/de –144,1 a +24,0
240	488 × 366 / 192,1 × 144,1	200–220 / 78,7–86,6	De –439 a +73/de –172,8 a +28,7



Las cifras son aproximadas, diferenciándose de los valores reales en un pequeño porcentaje.

Inhaltsverzeichnis

Sicherheitsvorkehrungen 1





Zu Ihrer eigenen Sicherheit.....	1
⚠ WARNHINWEISE.....	1
⚠ VORSICHTSHINWEISE	2
Vorsichtsmaßnahmen bei der Lagerung und Verwendung.....	4
Sichere Verwendung von Lasern	5
⚠ WARNHINWEISE.....	5
⚠ VORSICHTSHINWEISE	5
Hinweise zum Laser	6
Laserwarnaufkleber.....	6
Spezifikationen der Laserquelle.....	6

Bestimmungen 7

Sicherheit	7
Laser-Sicherheit.....	7
Elektromagnetische Verträglichkeit (EMV)	7
Emissionen.....	7
Störfestigkeit.....	7
Umweltschutz.....	8
Kennzeichnung.....	8

HINWEISE 9

Warnung der Federal Communications Commission (FCC).....	9
Für Kunden in Kanada	9
Für Kunden in Neuseeland und Australien.....	9
Für Kunden in Taiwan.....	10
Für Kunden in Korea.....	10
Für Kunden in Japan	11
Für Kunden in der EU	11
Über die Symbole.....	11
Entsorgung von elektrischen und elektronischen Geräten in privaten Haushalten in der Europäischen Union, Norwegen, Island und Liechtenstein:.....	12
Sicherheitsvorkehrungen für die Batterie.....	12

Einführung	13
Verpackungsinhalt	13
Teile des Projektors	14
Installation	15
Auswahl eines Standorts	15
Abstände.....	15
Höheneinstellung.....	16
Vorsichtsmaßnahmen bei der Deckenmontage.....	17
Anschlüsse	18
Anschlüsse	18
Grundlegende Bedienung	19
Das Bedienfeld	19
Verwendung der Fernbedienung	20
Die Tasten der Fernbedienung und ihre Funktionen	20
Empfangsbereich der Fernbedienung.....	20
Ein/Standby	22
Anschließen des Netzkabels.....	22
Einschalten des Projektors	23
In den Standby-Modus schalten.....	23
Projektoreinstellungen	24
Drehen des Objektivs	24
Drehen des Arms	24
Drehen des Kopfes des Projektors	25
Fokus  	26
Einstellung des Fokus.....	27
Objektivverschiebung 	28
Zoom 	29
Auswahl der IDs	30
Anzeigeleuchte	31
Technische Daten	32
Bereich der Objektivverschiebung und Projektionsabstand.....	34

Sicherheitsvorkehrungen

Zu Ihrer eigenen Sicherheit

Die Symbole  **WARNUNG** und  **VORSICHT** in diesem Dokument haben folgende Bedeutung:



WARNHINWEISE

Die Nichtbeachtung dieser Warnhinweise kann zum Tod oder einer schweren Verletzung führen.



VORSICHTSHINWEISE

Die Nichtbeachtung der Vorsichtshinweise kann zu einer Verletzung oder Sachbeschädigung führen.

Dieser Abschnitt enthält wichtige Vorsichtsmaßnahmen, die befolgt werden müssen, um eine sichere und ordnungsgemäße Verwendung des Produkts zu gewährleisten. Lesen Sie sie, bevor Sie das Produkt verwenden, und befolgen Sie sie während der Verwendung.



WARNHINWEISE

- Achten Sie darauf, dass das Produkt sicher installiert ist. Schwere Unfälle können die Folge sein, wenn das Produkt aus einer bestimmten Höhe herunterfällt.
- Deckeninstallationen (wo das Produkt an der Decke aufgehängt ist) dürfen nur von Fachkräften mit den erforderlichen Fähigkeiten durchgeführt werden. Wenn das Produkt falsch installiert ist, kann es herunterfallen und möglicherweise einen schweren Unfall verursachen.
- Arbeiten Sie mit mindestens einem Partner zusammen, wenn Sie an hohen Stellen arbeiten, verwenden Sie ein Sicherheitsseil und ergreifen Sie alle anderen erforderlichen Vorsichtsmaßnahmen, um die Sicherheit zu gewährleisten. Ausrutschen, Herunterfallen oder Verlust des Gleichgewichts können zu schweren Unfällen führen.
- Achten Sie bei der Installation des Produkts an hohen Stellen darauf, dass die nachfolgenden Personen Abstand zu Ihnen halten. Herunterfallende Gegenstände können schwere Unfälle verursachen.
- Installieren oder verwenden Sie das Produkt nicht in einem Bad oder einer Dusche. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Feuer oder Stromschlag führen.
- Fassen Sie das Produkt nicht mit nassen Händen an. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Stromschlag führen.
- Verändern, ziehen oder verdrehen Sie die Anschlusskabel nicht, setzen Sie sie keiner übermäßigen Hitze aus oder legen Sie sie nicht unter schwere Gegenstände. Die Beschädigung der Kabel kann zu einem Feuer oder Stromschlag führen. Wenden Sie sich an einen von Fujifilm autorisierten Kundendiensttechniker, wenn die Kabel beschädigt sind. Halten Sie die Kabel von den Einlass- und Auslassöffnungen fern.
- Verwenden Sie die Kabel nicht, wenn deren Stecker verbogen sind.
- Legen Sie das Produkt nicht auf instabilen Flächen ab. Achten Sie darauf, dass das Produkt waagrecht steht. Es kann zu einer Verletzung kommen, wenn das Produkt umkippt oder herunterfällt.

Sicherheitsvorkehrungen

- Berühren Sie die Metallteile des Produkts während eines Gewitters nicht. Blitzeinschläge können Induktionsströme erzeugen, die einen Stromschlag verursachen können.
- Stellen Sie keine Gefäße mit Wasser, Chemikalien oder anderen Flüssigkeiten auf das Produkt. Flüssigkeit, die in das Produkt eindringt, kann ein Feuer oder einen Stromschlag verursachen.
- Blicken Sie niemals direkt in das Objektiv, wenn das Produkt eingeschaltet ist. Das helle Licht kann die Sehfähigkeit beeinträchtigen oder zu einer anderen Verletzung führen. Blicken Sie nicht mit Lupen, Fernrohren oder anderen optischen Instrumenten in das Objektiv.
- Stecken Sie kein brennbares Material, Metall oder keine anderen Fremdkörper in das Produkt und lassen Sie sie nicht in seiner Nähe liegen. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Feuer, Verbrennungen oder einem Stromschlag führen.
- Verwenden Sie keine Sprays, die brennbares Gas enthalten, um Staub oder andere Fremdkörper vom Objektiv zu entfernen. Das Gas kann sich entzünden und ein Feuer verursachen.
- Verwenden Sie das Produkt nicht an Orten, an denen die Luft brennbare oder explosive Gase enthalten kann. Die Gase können sich entzünden und ein Feuer verursachen.
- Bringen Sie keine brennbaren Gegenstände vor dem Objektiv an. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Feuer führen.
- Dieses Gerät muss geerdet werden.
- Verdecken Sie das Licht des Produkts nicht mit Büchern, Tüchern oder anderen Gegenständen. Gegenstände, die im Lichtstrahl platziert werden, können heiß werden, möglicherweise schmelzen oder Verbrennungen oder ein Feuer verursachen. Das Licht, das von den Gegenständen reflektiert wird, kann auch dazu führen, dass sich das Objektiv überhitzt, was zu einer Fehlfunktion des Produkts führt.
- Berühren Sie das Objektiv oder die Metallteile des Produkts nicht, wenn es eingeschaltet ist oder unmittelbar nachdem es in den Standby-Modus geschaltet wurde. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu Verbrennungen oder einer anderen Verletzung führen.
- Achten Sie darauf, das Produkt nicht fallen zu lassen, wenn Sie es anheben.
- Wenn Sie bemerken, dass das Produkt nicht normal funktioniert, schalten Sie es in den Standby-Modus und ziehen Sie das Netz- und USB-Kabel ab. Wenn Sie das Produkt weiterverwenden, während es Rauch oder ungewöhnliche Gerüche abgibt oder anderweitig unnormal funktioniert, kann dies zu einem Feuer, Stromschlag oder einer Beeinträchtigung der Sehfähigkeit führen.
- Verwenden Sie ausschließlich das mitgelieferte Netzkabel. Die Verwendung anderer Kabel kann zu einer Überhitzung oder einem elektrischen Kurzschluss führen, der zu einem Feuer oder Stromschlag führt. Wenn die Steckdose, an die das mitgelieferte Netzkabel angeschlossen ist, nicht ordnungsgemäß geerdet ist, kann es ebenfalls zu einem Stromschlag kommen.

VORSICHTSHINWEISE

- Verwenden Sie das Produkt nur wie in diesem Handbuch beschrieben.
- Das Produkt und sein Zubehör sind Präzisionsgeräte. Sie dürfen unter keinen Umständen übermäßiger Kraft ausgesetzt werden.
- Setzen Sie den Objektivdeckel auf, wenn Sie das Produkt für einen längeren Zeitraum nicht verwenden.

- Das Objektiv enthält bewegliche Teile: Setzen Sie es keiner übermäßigen Kraft und keinen Erschütterungen aus.
- Installieren Sie dieses Produkt nicht an Orten, die staubig oder feucht sind oder Ruß, Dampf oder Wärmequellen ausgesetzt sind. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Feuer oder Stromschlag führen. Außerdem kann Schmierfett dazu führen, dass sich das Kunststoffgehäuse des Projektors verschlechtert, die Stützen beschädigt werden und das Produkt möglicherweise herunterfällt.
- Lassen Sie das Produkt nicht an Orten zurück, an denen es hohen Temperaturen oder der direkten Sonneneinstrahlung ausgesetzt ist. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Feuer führen.
- Lassen Sie das Produkt oder, wenn die Batterien eingesetzt sind, die Fernbedienung nicht unbeaufsichtigt an Orten zurück, die der direkten Sonneneinstrahlung oder hohen Temperaturen ausgesetzt sind, beispielsweise direkt im aus einer Heizung austretenden Luftstrom. Übermäßige Hitze kann das Gehäuse verformen oder die internen Teile des Produkts beschädigen, was zu einem Feuer führt.
- Legen Sie keine schweren Gegenstände auf das Produkt. Die Gegenstände könnten aus dem Gleichgewicht geraten und umkippen oder herunterfallen, was eine Verletzung verursacht.
- Verwenden Sie das Netzkabel nicht, wenn der Stecker beschädigt ist oder nicht sicher in die Steckdose passt. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Feuer oder Stromschlag führen.
- Halten Sie Ihr Gesicht und Ihre Hände sowie Gegenstände, die durch die Hitze verformt oder anderweitig beschädigt werden können, von der Auslassöffnung fern, während das Produkt verwendet wird. Die heiße Luft aus der Auslassöffnung kann die Gegenstände verformen oder Verbrennungen oder Unfälle verursachen.
- Ziehen Sie stets zur Sicherheit den Stecker des Produkts aus der Steckdose, wenn Sie es nicht verwenden. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Feuer aufgrund der Verschlechterung der Isolierung oder anderer Ursachen führen.
- Bevor Sie das Produkt transportieren oder reinigen, schalten Sie es in den Standby-Modus, ziehen Sie den Stecker aus der Steckdose und trennen Sie alle Kabel ab. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Feuer oder Stromschlag führen.
- Verwenden Sie zur Reinigung des Produkts keine feuchten Tücher oder Lösungsmittel wie zum Beispiel Alkohol, Waschbenzin (Petrolether) oder Verdünnung. Wasser kann in das Produkt eindringen oder das Gehäuse kann geschwächt werden und aufbrechen oder anderweitig beschädigt werden, was zu einem Stromschlag führt.
- Die Ansammlung von Staub im Inneren des Produkts kann zu einem Feuer oder einer Fehlfunktion führen. Wir empfehlen, dass das Innere des Produkts regelmäßig überprüft und gereinigt wird. Wenden Sie sich für diese Dienstleistungen an Ihren Original-Fachhändler.
- Halten Sie das Produkt beim Transport nicht am Objektiv fest. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einer Beschädigung des Produkts führen.
- Wenn Sie das Produkt in großen Höhen (über 1.500 m) verwenden, aktivieren Sie den Modus für große Höhe, um sicherzustellen, dass der interne Temperatursteuerungsmechanismus des Produkts ordnungsgemäß funktioniert. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann die Lebensdauer der Bauteile des Produkts verkürzen.

Sicherheitsvorkehrungen

- Wenn Sie bemerken, dass das Produkt nicht normal funktioniert, schalten Sie es in den Standby-Modus und ziehen Sie das Netz- und USB-Kabel ab. Wenn Sie das Produkt weiterverwenden, während es Rauch oder ungewöhnliche Gerüche abgibt oder anderweitig unnormal funktioniert, kann dies zu einem Feuer, Stromschlag oder einer Beeinträchtigung der Sehfähigkeit führen. Wenden Sie sich an Ihren Fachhändler.
- Passen Sie auf, dass kein Wasser und keine Fremdkörper in das Produkt gelangen. Wenn Wasser oder andere Fremdkörper in das Innere eindringen, schalten Sie das Produkt in den Standby-Modus und ziehen Sie den Stecker aus der Steckdose. Die Weiterverwendung kann zu einem Kurzschluss führen, der ein Feuer oder einen Stromschlag verursacht. Wenden Sie sich an Ihren Fachhändler.
- Nehmen Sie das Produkt nicht auseinander oder ändern Sie es nicht ab (öffnen Sie niemals das Gehäuse). Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Feuer oder Stromschlag führen.
- Halten Sie Kleinteile von Kleinkindern und Haustieren fern. Aufgrund ihrer Größe können Kleinteile wie zum Beispiel die Batterien aus der Fernbedienung versehentlich von Kleinkindern oder Haustieren verschluckt werden. Bewahren Sie die Kleinteile außerhalb ihrer Reichweite auf. Wenn ein Kleinkind ein Teil des Produkts verschluckt hat, suchen Sie sofort einen Arzt auf.
- Achten Sie auf die Sicherheit, wenn Sie die Kabel verlegen. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu Stürzen oder einer Verletzung führen.
- Installieren Sie das Produkt nicht an Orten, an denen es Schlägen oder Schwingungen ausgesetzt ist.
- Berühren Sie das Objektiv nicht unmittelbar nach dem Umschalten des Produkts in den Standby-Modus. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu Verbrennungen führen.
- Stellen Sie sicher, dass das Produkt ordnungsgemäß geerdet ist.
- Die mit diesem Produkt mitgelieferten Kunststoffbeutel stellen eine Erstickungsgefahr dar, wenn sie über die Nase und den Mund gelegt werden. Bewahren Sie sie außerhalb der Reichweite von Säuglingen und Kleinkindern auf.

Vorsichtsmaßnahmen bei der Lagerung und Verwendung

- Verwenden oder lagern Sie das Produkt nicht an Orten, an denen es extremen Temperaturen ausgesetzt ist. Vermeiden Sie Orte, die plötzlichen Temperaturschwankungen ausgesetzt sind. Betreiben und lagern Sie das Produkt innerhalb seiner Betriebs- und Lagertemperaturgrenzwerte.
- Installieren Sie das Produkt nicht in der Nähe von Hochspannungsleitungen oder Geräten, die Magnetfelder erzeugen. Das Produkt funktioniert möglicherweise nicht erwartungsgemäß.
- Verwenden Sie das Produkt nicht, wenn es geneigt ist. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einer Beschädigung des Produkts oder zu Unfällen führen.
- Berühren Sie das Objektiv nicht mit Ihren bloßen Händen. Fingerabdrücke und Flecken auf dem Objektiv können die Bildqualität beeinträchtigen. Um das Objektiv sauber und frei von Kratzern zu halten, setzen Sie den Objektivdeckel wieder auf, wenn Sie das Produkt nicht verwenden.
- Nehmen Sie die Batterien aus der Fernbedienung, bevor Sie sie einlagern. Wenn Sie die Batterien lange Zeit eingesetzt lassen, kann dies zum Auslaufen oder einer anderen Beschädigung der Batterien führen.
- Verwenden oder lagern Sie das Produkt nicht an Orten, an denen es Ruß oder Tabakrauch ausgesetzt ist. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einer verringerten Bildqualität führen.

- Fehlfunktionen oder Schäden aufgrund von Ursachen wie Feuer, Erdbeben, Überschwemmungen, Blitzschlag oder anderer höherer Gewalt; menschengemachter Verschmutzung oder Umweltkatastrophen; Salz; Spannungsschwankungen; oder der Verwendung von Stromquellen, die mit nicht genehmigten Spannungen oder Frequenzen betrieben werden, sind nicht von der Garantie abgedeckt.
- Schalten Sie zur Reinigung des Objektivs zuerst das Produkt in den Standby-Modus und warten Sie, bis sich das Objektiv und die Metallteile abgekühlt haben, entfernen Sie dann Staub und Fusseln mit einem Gebläse, bevor Sie das Objektiv vorsichtig mit einem Glasreinigungstuch o. Ä. von Drittanbietern abwischen.
- Lassen Sie das Objektiv abkühlen, bevor Sie die Reinigung durchführen.
- Halten Sie das Produkt beim Transport an seinem Sockel fest. Halten Sie es nicht am Objektiv oder an der Öffnung um das Objektiv fest. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einer Beschädigung des Produkts führen.
- Gewindegewinde, Schmiermittel oder Schmierfett an den Deckenhalterungen kann dazu führen, dass sich das Kunststoffgehäuse des Projektors verschlechtert, das Produkt beschädigt wird oder herunterfällt.
- Installieren oder lagern Sie das Produkt nicht an Orten, an denen es Salz oder korrosiven Gasen ausgesetzt sein kann. Korrosion kann zu einer Beschädigung des Produkts oder zum Herunterfallen führen.

Sichere Verwendung von Lasern

Dieses Gerät ist als Laserprodukt der Klasse 1 gemäß IEC/EN60825-1:2014 eingestuft. Beachten Sie stets die folgenden Warnungen und Vorsichtshinweise.

WARNHINWEISE

- Dieses Produkt enthält einen Laser; öffnen Sie das Gehäuse nicht.
- Das helle Licht kann die Sehfähigkeit beeinträchtigen oder zu einer anderen Verletzung führen; blicken Sie nicht direkt in die Lichtquelle. Wenn Sie direkt in die Lichtquelle geblickt haben, suchen Sie bei Bedarf einen Arzt auf.
- Versuchen Sie niemals, den Projektor umzubauen oder zu zerlegen. Durch die verwendete Hochspannung kann ein Feuer oder einen Stromschlag verursacht werden.

VORSICHTSHINWEISE

- Entsorgen Sie dieses Produkt gemäß den örtlichen Vorschriften; zerlegen Sie es nicht.
- Die Verwendung von anderen als den hier angegebenen Steuerungen oder Einstellungen oder die Durchführung von anderen als den hier angegebenen Verfahren kann zu einer gefährlichen Strahlenbelastung führen.
- Blicken Sie wie bei jeder hellen Lichtquelle nicht direkt in den Lichtstrahl, RG2 IEC 62471-5:2015.
Lens RG2



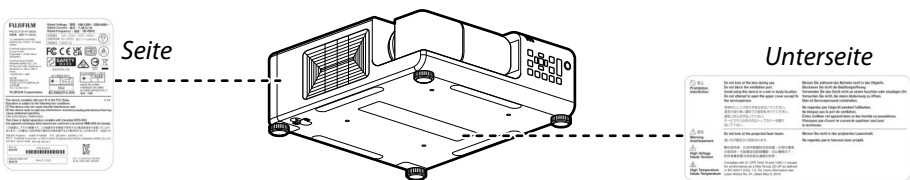
Hinweise zum Laser

Dieses Produkt verwendet einen Laser als Lichtquelle, der die folgenden Eigenschaften aufweist:

- Die Lichtquelle kann unter bestimmten Bedingungen schwächer werden.
- Je höher die Temperatur ist, desto schwächer wird die Lichtquelle.
- Die Lichtquelle wird schwächer, je länger sie verwendet wird.
- Das Verhältnis zwischen der Helligkeit der Lichtquelle und der Verwendungsdauer kann mithilfe der Helligkeitseinstellungen korrigiert werden.
- Um nicht dem schädlichen Laserlicht ausgesetzt zu werden, wenden Sie sich an ein autorisiertes Kundendienstzentrum, wenn der Projektor überprüft, eingestellt oder repariert werden muss.
- Der Projektor ist mit einem eingebauten Lasermodul ausgestattet. Befolgen Sie die Anweisungen in der Bedienungsanleitung des Produkts, wenn Sie den Projektor bedienen oder Einstellungen vornehmen.
- Entfernen Sie stets den Objektivdeckel, bevor Sie den Projektor einschalten. Der Objektivdeckel kann beschädigt werden, wenn er beim Einschalten des Projektors aufgesetzt bleibt und der Laser sich einschaltet.
- Unabhängig von ihrer Entfernung vom Projektor dürfen Kinder niemals in den Lichtstrahl blicken.
- Achten Sie vor dem Einschalten des Projektors darauf, dass sich niemand vor dem Objektiv aufhält.
- Verwenden Sie keine optischen Instrumente wie zum Beispiel Fernrohre oder Ferngläser, während der Projektor in Betrieb ist.

Laserwarnaufkleber

Die Laserwarnaufkleber sind an der Unterseite und der Seite des Produkts angebracht.



Spezifikationen der Laserquelle

FP-Z8000

- Wellenlänge: 455 nm
- Maximale Leistung: 74 W

FP-Z6000

- Wellenlänge: 455 nm
- Maximale Leistung: 105 W

Bestimmungen

Dieses Produkt entspricht den folgenden Bestimmungen in Bezug auf Produktsicherheit, Umweltaanforderungen und elektromagnetische Verträglichkeit (EMV).

Sicherheit

- CSA C22.2 No. 60950-1, 62368-1
- UL 60950-1, 62368-1
- IEC 60950-1, 62368-1
- EN 60950-1, 62368-1

Laser-Sicherheit

- IEC 60825-1
- IEC 62471
- FDA CDRH CFR 1040.10
- FDA CDRH CFR 1040.11

Elektromagnetische Verträglichkeit (EMV)

Emissionen

- FCC CFR47, Abschnitt 15, Unterabschnitt B/ANSI C63.4, Klasse A – Unbeabsichtigte Abstrahlung
- CISPR32/EN55032 Klasse A – Produkte der Informationstechnik
- ICES/NMB003 (A) – Produkte der Informationstechnik

Störfestigkeit

- CISPR 24/EN55024 EMV-Anforderungen – Produkte der Informationstechnik

Umweltschutz

- Das Produkt erfüllt folgende Richtlinien:
 - EU-Richtlinie (2011/65/EU) zur Beschränkung der Verwendung bestimmter gefährlicher Stoffe in Elektro- und Elektronikgeräten (RoHS) und die geltenden gesetzlichen Änderungen.
 - EU-Verordnung (EG) Nr. 1907/2006 zur Registrierung, Bewertung, Zulassung und Beschränkung chemischer Stoffe (REACH) und die geltenden gesetzlichen Änderungen.
 - EU-Richtlinie (2012/19/EU) über Elektro- und Elektronik-Altgeräte (WEEE) und die geltenden gesetzlichen Änderungen.
 - China Ministry of Information Industry, Order No. 39 (02/2006) zur Reduzierung von Umweltverschmutzung durch elektronische Geräte, Grenzwerte für den Gehalt an gefährlichen Stoffen (SJ/T 11363-2006) und Anforderungen an die Produktkennzeichnung (SJ/T 11364-2006).

Kennzeichnung

- Dieses Produkt entspricht allen relevanten kanadischen, US-amerikanischen und europäischen Richtlinien, Normen, Sicherheits-, Gesundheits- und Umweltschutzbestimmungen. Die internationalen Recycling-Symbole auf den Verpackungen entsprechen:
 - EU-Richtlinie (2012/19/EU) über Elektro- und Elektronik-Altgeräte (WEEE)
 - EU-Richtlinie (94/62/EG) über Verpackungen und Verpackungsabfälle
 - Chinesische Norm über Recycling-Symbole auf Verpackungen (GB18455-2001)

HINWEISE

Verifizierung

Modellnummer: FP-Z8000/FP-Z6000

Handelsmarke: Fujifilm

Name des Unternehmens: FUJIFILM North America Corporation

Adresse: 200 Summit Lake Drive, Valhalla, NY 10595-1356, USA

Tel.: 019147898100

Dieses Gerät entspricht Teil 15 der FCC-Bestimmungen. Der Betrieb unterliegt den folgenden zwei Bedingungen: (1) Dieses Gerät darf keine schädlichen Störungen verursachen und (2) dieses Gerät muss alle empfangenen Störungen tolerieren, einschließlich Störungen, die einen unerwünschten Betrieb verursachen können.

Vorsicht: Dieses Gerät wurde getestet und entspricht den Grenzwerten für ein digitales Gerät der Klasse A, entsprechend Teil 15 der FCC-Bestimmungen. Diese Grenzwerte dienen dem Schutz vor schädlichen Störungen, wenn das Gerät in einer kommerziellen Umgebung verwendet wird. Dieses Gerät erzeugt, verwendet und kann Hochfrequenzenergie abstrahlen und kann, wenn es nicht gemäß der Bedienungsanleitung installiert und verwendet wird, Störungen der Funkkommunikation verursachen. Der Betrieb dieses Geräts in einem Wohngebiet verursacht wahrscheinlich schädliche Störungen, in diesem Fall muss der Benutzer die Störungen auf seine eigenen Kosten beheben.

FCC-Warnung: Um die weitere Einhaltung zu gewährleisten, befolgen Sie die beigefügten Installationsanweisungen. Dies schließt auch die Verwendung des mitgelieferten Netzkabels und der abgeschirmten Schnittstellenkabel ein, wenn das Produkt an einem Computer oder Peripheriegerät angeschlossen wird. Außerdem können eigenmächtige Änderungen oder Modifikationen dieses Geräts die Berechtigung des Benutzers aufheben, dieses Gerät zu betreiben.

Warnung der Federal Communications Commission (FCC)

- Ein abgeschirmtes Netzkabel ist erforderlich, um die FCC-Emissionsgrenzwerte zu erfüllen und Störungen des Radio- und Fernsehempfangs in der Umgebung zu vermeiden. Es ist wichtig, dass nur das mitgelieferte Netzkabel verwendet wird.
- Verwenden Sie stets abgeschirmte Signalkabel, um Eingangs-/Ausgangsgeräte an dieses Gerät anzuschließen.

Für Kunden in Kanada

CAN ICES-3(A)/NMB-3(A)

Dieses digitale Gerät der Klasse A erfüllt die Anforderungen der kanadischen Norm ICES-003. Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Für Kunden in Neuseeland und Australien

WARNUNG: Dieses Gerät entspricht der Klasse A der Norm AS/NZS CISPR32. In einem Wohngebiet kann dieses Gerät Funkstörungen verursachen.

Für Kunden in Taiwan

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。



廢電池請回收

請勿將電池當作一般垃圾丟棄。這個標誌表示電池不應視為一般垃圾丟棄。僅適用於台灣。

限用物質及化學符號表

設備名稱： 投影機						
單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁺⁶)	多溴 聯苯 (PBB)	多溴二 苯醚 (PBDE)
印刷電路板	—	○	○	○	○	○
外殼	—	○	○	○	○	○
光學組件	—	○	○	○	○	○
電源供應單元	—	○	○	○	○	○
輸出入端子	—	○	○	○	○	○
附配件(遙控器/電源線)	—	○	○	○	○	○
備考1. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。						
備考2. “—” 係指該項限用物質為排除項目。						

Für Kunden in Korea

사용자안내문.	이 기기는 업무용 환경에서 사용할 목적으로 적합성평가를 받은 기기로서 가정용 환경에서 사용하는 경우 전파간섭의 우려가 있습니다.
---------	---

Für Kunden in Japan

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI – A

Für Kunden in der EU

Dieses Produkt erfüllt die folgenden EU-Richtlinien:

- RoHS-Richtlinie 2011/65/EU,(EU)/2015/863
- EMV-Richtlinie 2014/30/EU
- Niederspannungsrichtlinie 2014/35/EU

Die Einhaltung dieser Richtlinien beinhaltet die Erfüllung der einschlägigen harmonisierten europäischen Normen, die in der von FUJIFILM Corporation für dieses Produkt oder diese Produktfamilie ausgestellten EG-Konformitätserklärung aufgelistet werden.

Die Erfüllung dieser Richtlinien wird durch die folgende, auf dem Produkt angebrachte Konformitätskennzeichnung angezeigt:



Diese Kennzeichnung gilt für Nicht-Telekommunikationsprodukte und für mit den EU-Bestimmungen übereinstimmende Telekommunikationsprodukte (z. B. Bluetooth).




Name des Unternehmens: FUJIFILM Europe GmbH

Adresse: Heesenstraße 31, 40549 Düsseldorf, Deutschland

Tel.: 04921150890

Über die Symbole

Die Symbole auf dem Produkt haben die folgende Bedeutung:

	Wechselstrom
	Gleichstrom
	Gerät der Klasse II (Der Aufbau des Produkts ist doppelt isoliert.)

Entsorgung von elektrischen und elektronischen Geräten in privaten Haushalten in der Europäischen Union, Norwegen, Island und Liechtenstein:

Dieses Symbol auf dem Produkt, in der Bedienungsanleitung und dem Garantieschein und/oder auf der Verpackung zeigt an, dass dieses Produkt nicht als Haushaltsabfall behandelt werden darf. Bringen Sie es stattdessen zu einer entsprechenden Sammelstelle für das Recycling von elektrischen und elektronischen Geräten. Wenn Sie sicherstellen, dass dieses Produkt korrekt entsorgt wird, helfen Sie damit bei der Vermeidung potenzieller Belastungen der Umwelt und der menschlichen Gesundheit, welche anderenfalls durch die unsachgemäße Entsorgung dieses Produkts entstehen können.

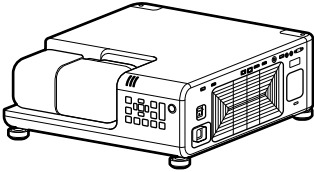


Sicherheitsvorkehrungen für die Batterie

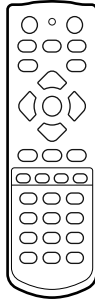
- Batterien können explodieren, wenn sie nicht ordnungsgemäß ausgetauscht werden. Ersetzen Sie die Batterien nur mit Batterien des gleichen oder eines gleichwertigen Typs.
- Setzen Sie Batterien, einschließlich der in einem Gerät oder Akkupack eingesetzten, keiner übermäßigen Hitze aus, z. B. indem Sie sie der direkten Sonneneinstrahlung oder Feuer aussetzen.
- Setzen Sie die Batterien während der Verwendung, Lagerung oder des Transports keinen drucklosen Umgebungen in großen Höhen oder extrem hohen oder niedrigen Temperaturen aus.
- Verwenden Sie keine Batterien, die zur Beseitigung von Schutzvorkehrungen vorgesehen sind.
- Batterien können explodieren, wenn sie in ein Feuer geworfen, in einem heißen Ofen gelegt, zerquetscht oder zerschnitten werden.
- Batterien können explodieren oder brennbare Flüssigkeiten oder Gase können entweichen, wenn sie extrem hohen Temperaturen oder niedrigen Drücken ausgesetzt werden.

Einführung

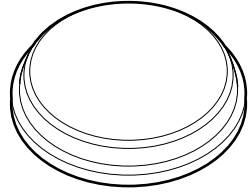
Verpackungsinhalt



Projektor



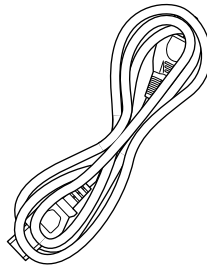
Fernbedienung mit zwei AAA-Batterien



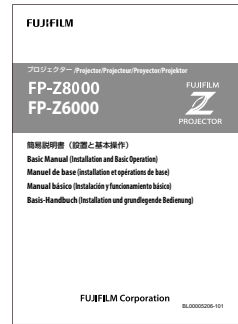
Objektivdeckel



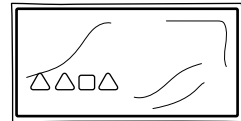
Kabelsperre (x1)



Netzkabel (3,0 m)



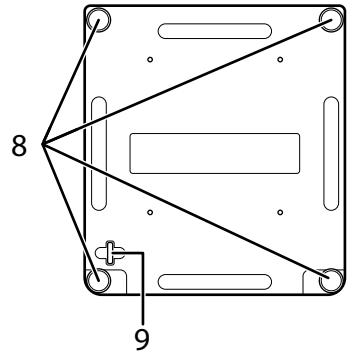
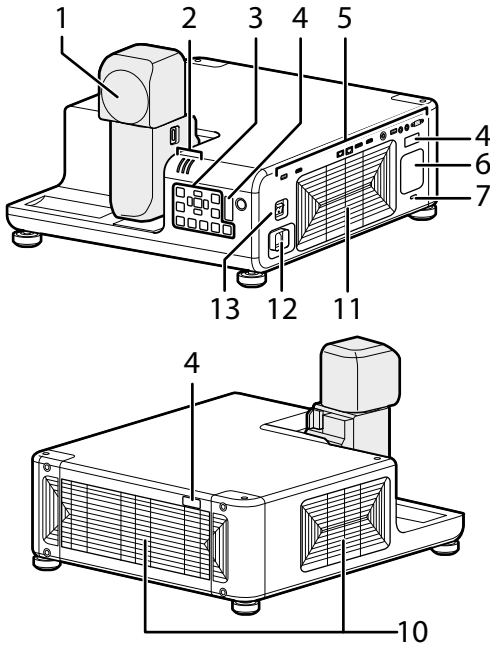
Grundlagen-
Bedienungsanleitung (diese
Bedienungsanleitung)



Objektivabdeckungen (x2)

Der Projektor wird mit angebrachten Objektivabdeckungen ausgeliefert. (Die Objektivabdeckungen müssen auch während der Lagerung und des Transports am Projektor angebracht werden.)

Teile des Projektors



Element	Name
1	Objektiv
2	Anzeigeleuchten (📖 31)
3	Bedienfeld
4	Fernbedienungsempfänger
5	Schnittstellenfeld (Anschlussfeld) (📖 18)
6	Lautsprecher

Element	Name
7	Sicherheitsfach*
8	Einstellbare Füße
9	Sicherheitssperre
10	Einlassöffnungen
11	Auslassöffnung
12	Stromanschluss
13	Netzschalter

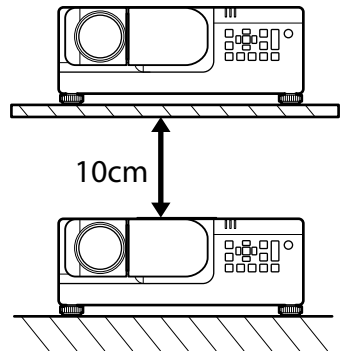
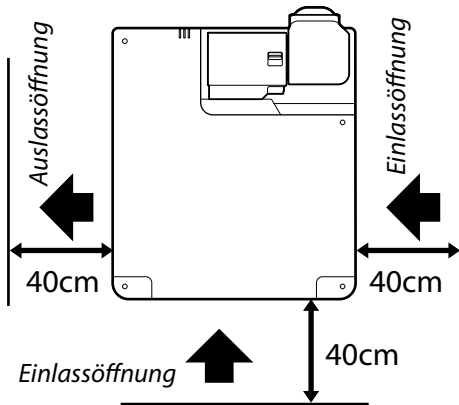
* Mit den Sperren des Kensington MicroSaver-Sicherheitssystems kompatibel.

Installation

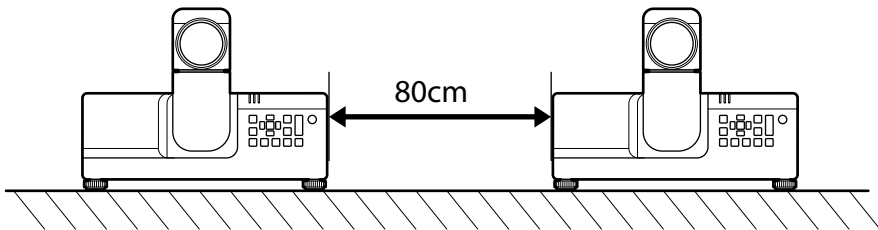
Auswahl eines Standorts

Abstände

Wählen Sie bei der Installation des Projektors einen Ort aus, an dem sich die Einlass- und Auslassöffnungen in einem sicheren Abstand zu Wänden oder anderen Hindernissen befinden. Wenn Sie Geräte übereinander installieren, zum Beispiel auf Regalen, lassen Sie einen Abstand von mindestens etwa 10 cm zwischen den Regalen und der Wand.



Wenn Sie zwei oder mehr Projektoren nebeneinander installieren, lassen Sie einen Abstand von mindestens 80 cm zwischen ihnen. Sie müssen auch sicherstellen, dass die warme Luft aus der Auslassöffnung nicht in eine der Einlassöffnungen des Projektors gelangt.

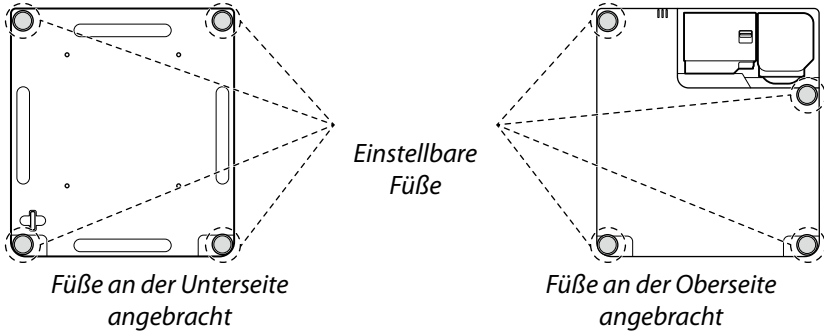


VORSICHT

Blockieren Sie die Lüftungsöffnungen nicht. Der Wärmestau im Inneren des Projektors kann ein Feuer verursachen.

Höheneinstellung

Die Höhe des Projektors kann (um etwa 2,5 cm) mit den einstellbaren Füßen eingestellt werden. Die Füße können wahlweise abgenommen und an der Oberseite des Projektors angebracht werden. Der Projektor wird mit den Füßen an der Unterseite ausgeliefert.



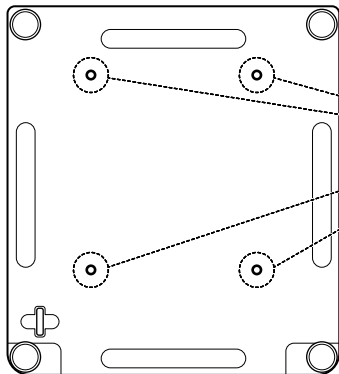
⚠ VORSICHT:
AUSTAUSCH DER
EINSTELLBAREN
FÜSSE

Um das Eindringen von Staub zu verhindern, wird der Projektor mit Kappen ausgeliefert, die in die Befestigungspunkte für die einstellbaren Füße an der Oberseite des Projektors eingesetzt sind. Setzen Sie nach dem Austausch der Füße von der Oberseite zur Unterseite oder *umgekehrt* die Kappen stets in die nicht verwendeten Befestigungspunkte ein, um das Eindringen von Staub in den Projektor zu verhindern.

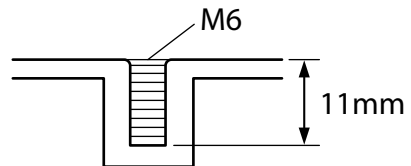
Vorsichtsmaßnahmen bei der Deckenmontage

- Wenn Sie den Projektor an der Decke aufhängen, verwenden Sie stets die angegebene Deckenhalterung.
- Bringen Sie bei der Installation des Projektors das Fallschutz-Kit an, das der Deckenhalterung beiliegt. Wenden Sie sich an Ihren Händler, wenn Sie ein Fallschutz-Kit benötigen.
- Die Deckeninstallation darf nur von qualifizierten Technikern durchgeführt werden.
- Detaillierte Informationen finden Sie in der Installationsanleitung für die Deckenmontage.

Spezifikationen der Schrauben für die Deckenmontage



Unterseite



Anzugsdrehmoment der Schraube: $4,0 \pm 0,5 \text{ N}\cdot\text{m}$

Anschlüsse

Anschlüsse



12



11



5



4, 6



2



1



3



10



8



9



7

Anschluss		Beschreibung
Video EIN	1	HDMI-1-Eingang HDMI 2.0 (kompatibel mit HDCP 2.2, akzeptiert Eingang 3840 × 2160 60P)
	2	DisplayPort-Eingang DisplayPort1.2 (kompatibel mit HDCP 1.3, akzeptiert Eingang 3840 × 2160 60P)
	3	SDI-Eingang BNC (3G/HD/SD-SDI-Eingang)
	4	HDBaseT-Eingang RJ-45 für Video-/Audioanschlussteuerung (akzeptiert Eingang 3840 × 2160 60P)
Steuerung EIN/AUS	5	LAN RJ-45 für den Netzwerkanschluss (10Base-T/100Base-TX)
	6	HDBaseT-Eingang RJ-45 für die Anschlusssteuerung des Projektors
	7	RS-232C-Eingang 9-poliger D-Sub für die Anschlusssteuerung des Projektors
Audio EIN/AUS	8	AUDIOEINGANG Stereo-Minibuchse 3,5 mm
	9	AUDIOAUSGANG Stereo-Minibuchse 3,5 mm
Sonstiges	10	USB 1 Typ A für die Wartung, 5 V Gleichstrom 1,5 A (maximal)
Warping-/Edge-Blending-Funktion* (nur FP-Z8000)	11	HDMI-2-Eingang HDMI 1.4 (mit HDCP 1.4 kompatibel; der Audioeingang wird nicht unterstützt)
	12	USB 2 Typ A für die Warping-/Edge-Blending-Funktion

* Weitere Informationen finden Sie in der *Vollständigen Bedienungsanleitung*.



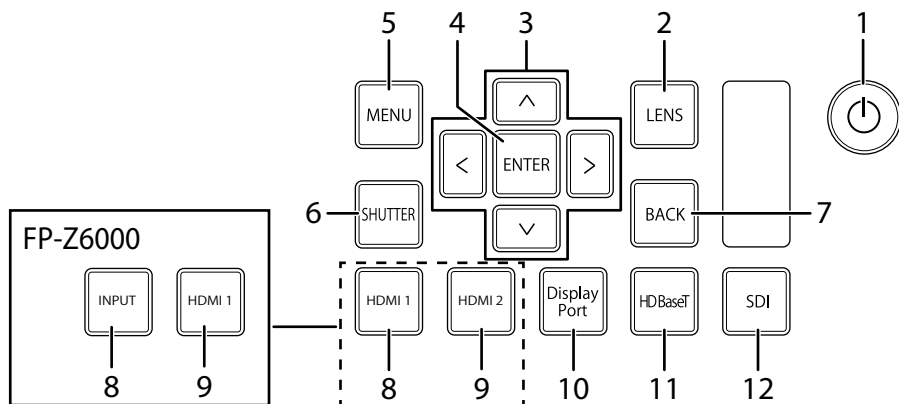
VORSICHTSHINWEISE

- Schalten Sie vor dem Anschließen der Kabel den Projektor in den Standby-Modus und vergewissern Sie sich, dass das Peripheriegerät ausgeschaltet ist oder sich im Standby-Modus befindet. Nachdem Sie das Kabel an beiden Geräten angeschlossen haben, schalten Sie zuerst den Projektor und dann das Peripheriegerät ein.
- Einige Geräte benötigen einen Adapter und/oder ein spezielles Kabel.

Grundlegende Bedienung

Das Bedienfeld

Die grundlegenden Bedienungen werden über das Bedienfeld durchgeführt. Die Namen und Funktionen der Tasten auf dem Bedienfeld sind nachfolgend angegeben.

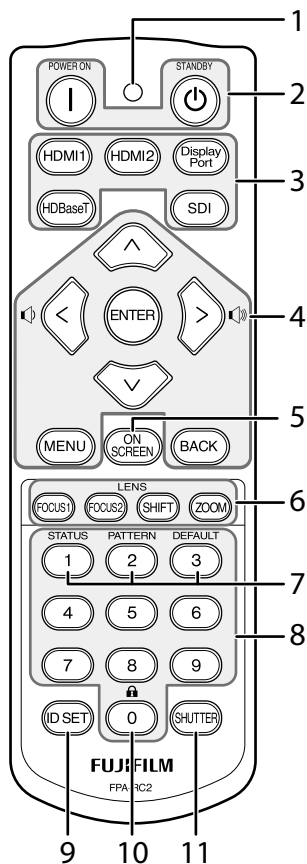


Element	Taste	Funktion
1	⏻ (Power)	Schalten Sie den Projektor ein oder schalten Sie ihn in den Standby-Modus.
2	LENS	Stellen Sie den Fokus, die Verschiebung und den Zoom des Objektivs ein.
3	Auswahltaste	Navigieren Sie durch die Menüs.
4	ENTER	Wählen Sie den markierten Menüpunkt aus.
5	MENU	Rufen Sie die Menüs auf, um die Projektoreinstellungen anzupassen.
6	SHUTTER	Unterbrechen Sie vorübergehend die Projektion und schalten Sie den Ton stumm. Drücken Sie erneut, um die Wiedergabe fortzusetzen.
7	BACK	Kehren Sie zum vorherigen Menü zurück.
8	HDMI 1	Wählen Sie HDMI 1 aus (FP-Z8000).
	INPUT	Wählen Sie eine Eingangsquelle aus (FP-Z6000).
9	HDMI 2	Wählen Sie HDMI 2 aus (FP-Z8000).
	HDMI 1	Wählen Sie HDMI 1 aus (FP-Z6000).
10	DisplayPort	Wählen Sie DisplayPort aus.
11	HDBaseT	Wählen Sie HDBaseT aus.
12	SDI	Wählen Sie SDI aus.

Verwendung der Fernbedienung

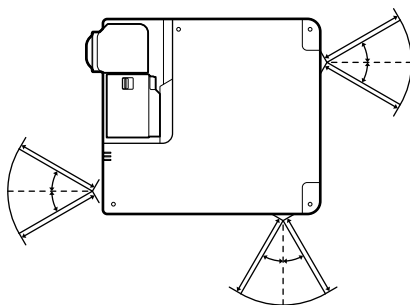
Die Tasten der Fernbedienung und ihre Funktionen

Die Namen und Funktionen der Tasten auf der Fernbedienung sind nachfolgend angegeben.




Empfangsbereich der Fernbedienung

Die Empfangsbereiche der drei Fernbedienungsempfänger des Projektors sind wie folgt:



- Winkel: $\pm 30^\circ$
- Abstand: Bis zu 8 m

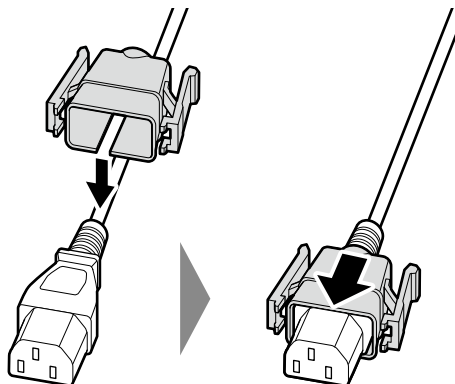
Element	Taste	Funktion	
1	Betriebslampe	Blinkt, wenn die Tasten auf der Fernbedienung gedrückt werden.	
2	POWER ON	Power Schalten Sie den Projektor ein.	
	STANDBY		Schalten Sie den Projektor in den Standby-Modus.
3	HDMI1	Empfang Wählen Sie HDMI 1 aus.	
	HDMI2		Wählen Sie HDMI 2 aus (nur FP-Z8000).
	DisplayPort		Wählen Sie DisplayPort aus.
	HDBaseT		Wählen Sie HDBaseT aus.
	SDI		Wählen Sie SDI aus.


Element	Taste	Funktion	
4	Auswahltasten (nach oben, unten, links und rechts)	Navigieren Sie durch die Menüs.	
	Lautstärke (die Auswahltaste nach links und rechts drücken)	Stellen Sie die Lautstärke des eingebauten Lautsprechers ein.	
	ENTER	Wählen Sie den markierten Menüpunkt aus.	
	MENU	Rufen Sie die Menüs auf, um die Projektoreinstellungen anzupassen.	
	BACK	Kehren Sie zum vorherigen Menü zurück.	
5	ON SCREEN	Blenden Sie die Menüs aus. Drücken Sie die Taste erneut, um die Menüs wieder einzublenden.	
6	FOCUS 1	Objektiv Stellen Sie den allgemeinen Fokus ein.	
	FOCUS 2		Stellen Sie den Fokus an den Ecken des Bildes ein.
	SHIFT		Stellen Sie die Objektivverschiebung ein.
	ZOOM		Stellen Sie den Zoom ein.
7	STATUS	Rufen Sie die Projektorinformationen auf.	
	PATTERN	Zeigen Sie ein Testmuster an. Verwenden Sie die Tasten ◀▶, um das Muster auszuwählen.	
	DEFAULT	Stellt die Standardeinstellungen des ausgewählten Menüpunkts wieder her.	
8	Zehnergastatur	Verwenden Sie sie zur Eingabe der Fernbedienungs-ID.	
9	ID SET	Zeigen Sie die IDs für den Projektor und die Fernbedienung auf der Projektionsfläche an. Informationen zur Auswahl der IDs finden Sie auf  30.	
10	Fernbedienungssperre	Halten Sie diese Taste vier Sekunden lang gedrückt, um die Fernbedienung zu sperren. Richten Sie stets die Fernbedienung auf den Fernbedienungsempfänger, wenn Sie diesen Vorgang ausführen.	
11	SHUTTER	Unterbrechen Sie vorübergehend die Projektion und schalten Sie den Ton stumm. Drücken Sie erneut, um die Wiedergabe fortzusetzen.	

Ein/Standby

Anschließen des Netzkabels

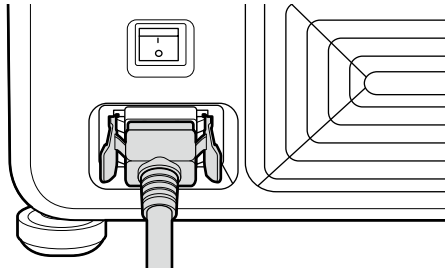
- 1 Bringen Sie die mitgelieferte Kabelsperre an.



 **TIPP:** Um zu verhindern, dass das Netzkabel abgetrennt wird, befestigen Sie es mit der mitgelieferten Kabelsperre am Projektor.
DIE KABELSPERRE

- 2 Schließen Sie das mitgelieferte Netzkabel an den Projektor an und stecken Sie es in eine Steckdose.

Das Kabel ist sicher, wenn Sie hören, dass die Laschen der Kabelsperre einrasten.



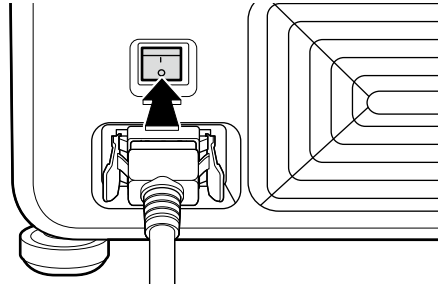
 **VORSICHT**

Verwenden Sie nur das mitgelieferte Netzkabel. Beachten Sie außerdem, dass das mitgelieferte Netzkabel ausschließlich für die Verwendung mit diesem Produkt vorgesehen ist. Verwenden Sie das Netzkabel nicht mit einem anderen Gerät oder den Projektor nicht mit einem anderen Netzkabel.

Einschalten des Projektors

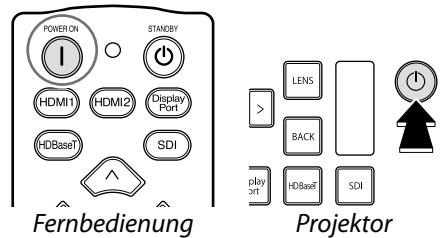
1 Schalten Sie den Netzschalter ein.

Der Projektor geht in den Standby-Modus über. Die Anzeigeleuchten leuchten oder blinken rot.



2 Drücken Sie die Einschalttaste, um den Projektor einzuschalten.

Die Anzeigeleuchte leuchtet grün. Die Projektion startet nach einer kurzen Pause.

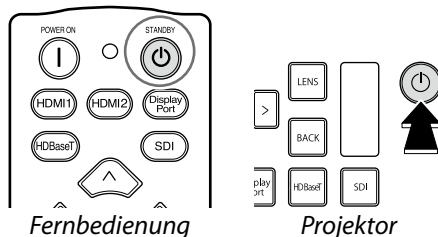


VORSICHTSHINWEISE

- Blicken Sie nicht direkt in das Objektiv, wenn der Projektor eingeschaltet ist.
- Der Projektor schaltet etwa drei Sekunden, nachdem das Objektiv in die Ablageposition zurückgekehrt ist, automatisch in den Bereitschaftsmodus.

In den Standby-Modus schalten

Wenn Sie die Einschalttaste drücken, während der Projektor eingeschaltet ist, wird ein Betätigungsdialogfeld angezeigt. Drücken Sie die Taste erneut, um den Projektor in den Standby-Modus zu schalten. Der Kühlungslüfter schaltet sich einige Sekunden später aus.



Projektoreinstellungen

Drehen des Objektivs

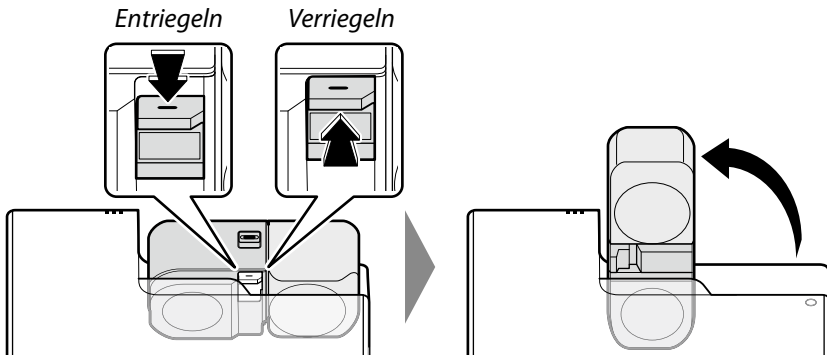
Das Objektiv kann gedreht werden und verfügt über Arretierungen für den Arm und den Kopf des Projektors. Drehen Sie das Objektiv wie nachfolgend beschrieben. Achten Sie darauf, dass das Objektiv eingerastet ist, während der Projektor verwendet wird.

VORSICHTSHINWEISE

- Je nach der Objektivverschiebung und Ausrichtung des Objektivs sind einige Teile des projizierten Bildes möglicherweise nicht sichtbar.
- Wenn das Objektiv gedreht wird, kehrt es automatisch in die vorherige Verschiebungsposition zurück, wodurch das Bild bewegt wird. Drehen Sie das Objektiv nicht während der Objektivverschiebung (d. h. wenn sich das Bild bewegt).
- Stützen Sie das Objektiv beim Drehen des Objektivs ab und drehen Sie es langsam.
- Achten Sie auf Ihre Umgebung, wenn Sie das Objektiv drehen. Licht, das vom Produkt in die Augen projiziert wird, kann die Sehfähigkeit beeinträchtigen.

Drehen des Arms

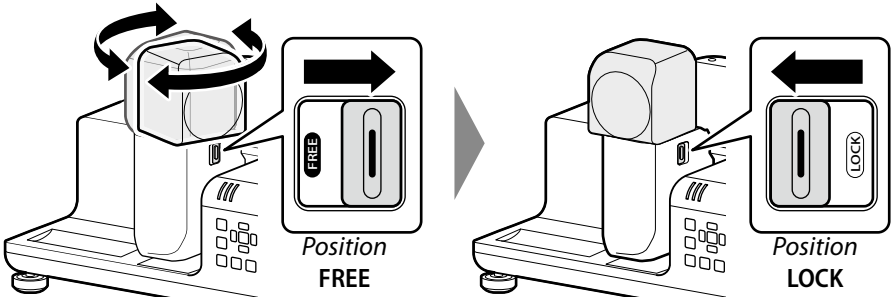
Wenn die Verriegelung des Arms durch Drücken der Armarretierung gelöst wird, kann der Arm um 90° gedreht werden. Heben Sie den Riegel an, um den Arm wieder zu verriegeln.



Drehen des Kopfes des Projektors

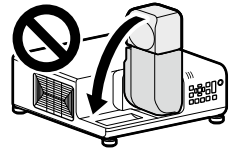
Wenn Sie die Verriegelung des Kopfes entriegeln, indem Sie die Freigabe der Arretierung des Kopfes in die Position **FREE** schieben, kann der Kopf des Projektors in 90°-Schritten um 360° gedreht werden.

*Das Objektiv kann gedreht werden, wenn sich die Freigabe der Arretierung des Kopfes in der Position **FREE** befindet, und rastet ein, wenn sich die Freigabe in der Position **LOCK** befindet.*



VORSICHT

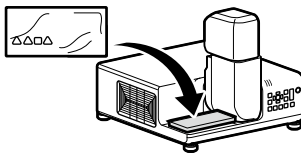
Setzen Sie den Arm nicht in die Ablageposition zurück, wenn das Objektiv nach unten zeigt. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Zerkratzen oder einer Beschädigung des Objektivs führen.



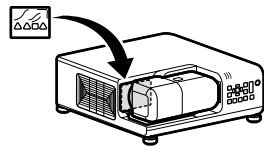
VORSICHT: TRANSPORT UND LAGERUNG

Beachten Sie die folgenden Vorsichtsmaßnahmen, um zu verhindern, dass das Objektiv während des Transports und der Lagerung zerkratzt oder beschädigt wird.

- Setzen Sie das Objektiv wieder in die Ausgangsposition für die Objektivverschiebung zurück. (**Fernbedienung**: Halten Sie die **SHIFT**-Taste 3 Sekunden lang gedrückt.)
- Bringen Sie stets das Objektiv wieder in die Ablageposition zurück.
- Bringen Sie für den Transport die zwei Schutzabdeckungen (eine große und eine kleine) am Objektiv an.



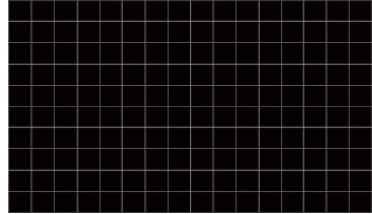
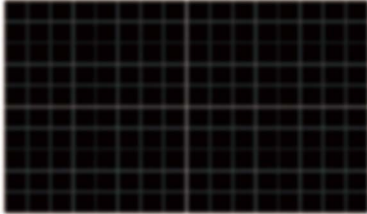
Große Abdeckung



Kleine Abdeckung

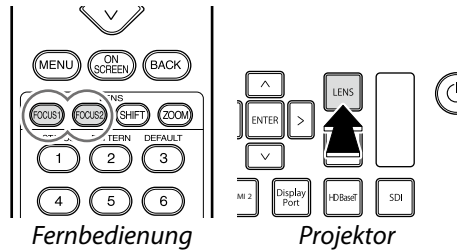
Fokus


Die Schärfe des projizierten Bildes kann durch die Fokussierung des Projektors eingestellt werden. Verwenden Sie zur Fokussierung das Testmuster 1.

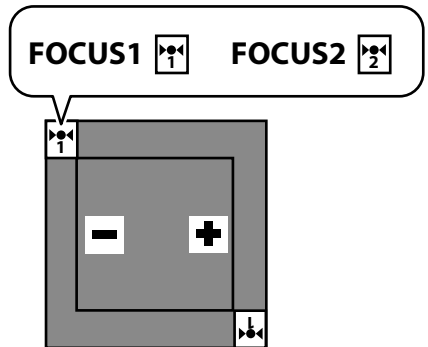


1 Fernbedienung: Verwenden Sie die Tasten „FOCUS1“ und „FOCUS2“ auf der Fernbedienung.

Projektor: Drücken Sie mehrmals die LENS-Taste, bis die Fokuseinstellungen angezeigt werden.



2 Drücken Sie zum Fokussieren die Auswahltaste nach links oder rechts ( 27). Die ausgewählte Fokuseinstellung (1 oder 2) wird durch ein Symbol gekennzeichnet.



3 Drücken Sie BACK, um den Vorgang zu beenden, wenn er abgeschlossen ist.



Der Fokus kann auch über die Menüs eingestellt werden.

Einstellung des Fokus

Der Fokus kann mit den Tasten **FOCUS1** und **FOCUS2** auf der Fernbedienung eingestellt werden.

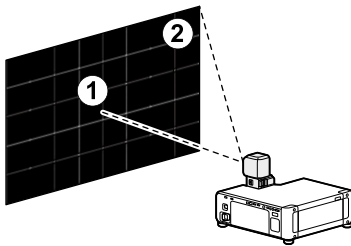
- **FOCUS1:** Stellen Sie den allgemeinen Fokus ein.
- **FOCUS2:** Stellen Sie den Fokus an den Ecken des Bildes ein.

Rufen Sie zur Fokuseinstellung das Testmuster 1 auf und befolgen Sie die nachfolgenden Schritte.

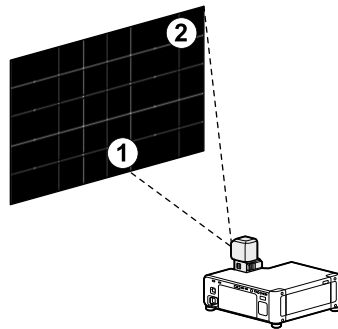
- ① Stellen Sie den allgemeinen Fokus mit der **FOCUS1**-Taste ein.
Stellen Sie den Fokus für den Bereich der Projektionsfläche ein, *der dem Objektiv am nächsten liegt.*
- ② Stellen Sie den Fokus an den Ecken mit der **FOCUS2**-Taste ein.
Stellen Sie den Fokus für den Bereich der Projektionsfläche ein, *der am weitesten vom Objektiv entfernt liegt.*
- ③ Wiederholen Sie den Schritt ①, um den allgemeinen Fokus mit der **FOCUS1**-Taste einzustellen.
- ④ Wenn das Bild nicht scharf gestellt ist, wiederholen Sie die Schritte ① bis ③.

Überprüfung des Fokus

Ausgangsposition der Objektivverschiebung

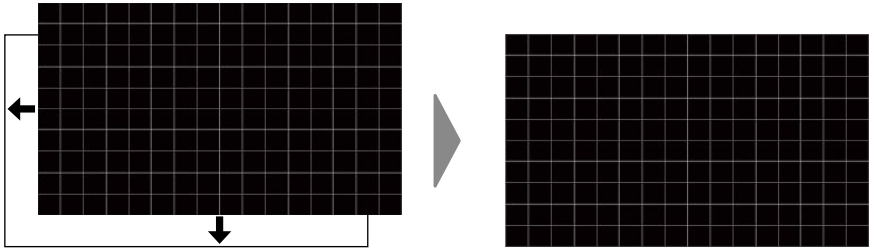


Objektiv vertikal verschoben



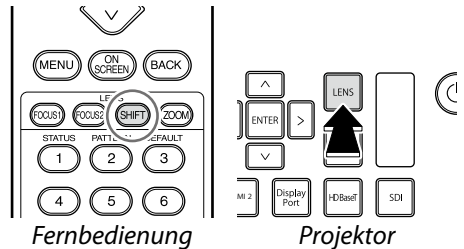
Objektivverschiebung

Die Position des projizierten Bildes kann mithilfe der Objektivverschiebung eingestellt werden. Verwenden Sie das Testmuster 1.

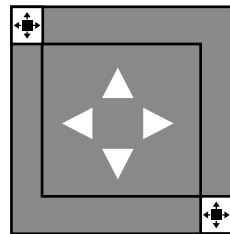


1 Fernbedienung: Drücken Sie die SHIFT-Taste.

Projektor: Drücken Sie mehrmals die LENS-Taste, bis die Einstellungen für die Objektivverschiebung angezeigt werden.



2 Positionieren Sie das projizierte Bild mit der Auswahltaste (nach oben, unten, links und rechts).



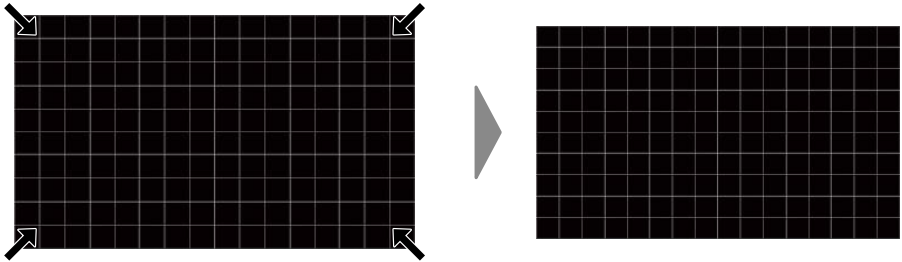
3 Drücken Sie BACK, um den Vorgang zu beenden.

TIPPS

- Die Objektivverschiebung kann auch über die Menüs eingestellt werden.
- Die ausgewählte Verschiebungsposition wird gespeichert, wenn das Objektiv gedreht wird.
- Wenn Sie das Objektiv verriegeln, nachdem Sie es in eine neue Position gedreht haben, wird die zuvor ausgewählte Objektivverschiebung automatisch wieder aufgerufen.
- Wenn Sie die **SHIFT**-Taste drei Sekunden lang gedrückt halten, wird ein Bestätigungsdialogfeld angezeigt, in dem das Objektiv in die Ausgangsposition zurückgesetzt werden kann.

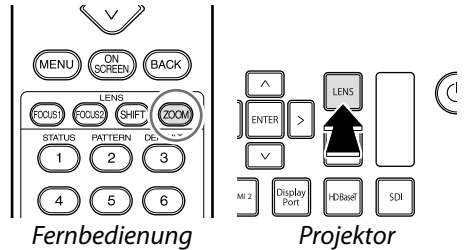
Zoom

Die Größe des projizierten Bildes kann mithilfe des Zooms eingestellt werden.

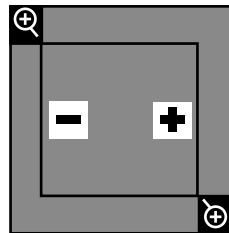


1 Fernbedienung: Drücken Sie die ZOOM-Taste.

Projektor: Drücken Sie mehrmals die LENS-Taste, bis die Zoomeinstellungen angezeigt werden.



2 Drücken Sie die Auswahltaste nach links oder rechts, um die Größe des projizierten Bildes einzustellen.



3 Drücken Sie BACK, um den Vorgang zu beenden.

TIPPS

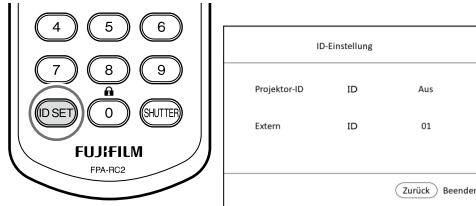
- Der Zoom kann auch über die Menüs eingestellt werden.
- Nach der Einstellung des Zooms muss der Fokus möglicherweise neu eingestellt werden.

Auswahl der IDs

Mit den IDs können Sie mehrere Projektoren, entweder einzeln oder gemeinsam, mit einer einzigen Fernbedienung bedienen. In diesem Beispiel wird die ID auf „02“ eingestellt.

1 Überprüfen Sie die IDs des Projektors und der Fernbedienung.

Rufen Sie die IDs auf, indem Sie die Taste **ID SET** auf der Fernbedienung drücken.



2 Legen Sie die ID des Projektors fest.

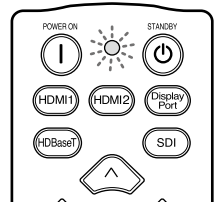
Die ID des Projektors ist standardmäßig auf „Aus“ festgelegt.

- 1 Wählen Sie **Projektor-ID-Einstellung** im Menü **EINSTELLUNGEN: Standard** aus.
- 2 Wählen Sie **Ein** für die **Projektor-ID-Einstellung** in der ID-Auswahlanzeige aus. Wählen Sie als Nächstes „02“ und drücken Sie **ENTER**.

3 Legen Sie die ID der Fernbedienung fest.

Die ID der Fernbedienung ist standardmäßig auf **01** festgelegt.

- 1 **Fernbedienung**: Halten Sie **ID SET** auf der Fernbedienung drei Sekunden lang gedrückt.
→ Die Betriebsanzeige der Fernbedienung beginnt zu blinken.
- 2 Drücken Sie „0“ „2“ auf der Zehnertastatur.
- 3 Drücken Sie **ENTER**.
→ Die Betriebsanzeige der Fernbedienung blinkt nicht mehr.



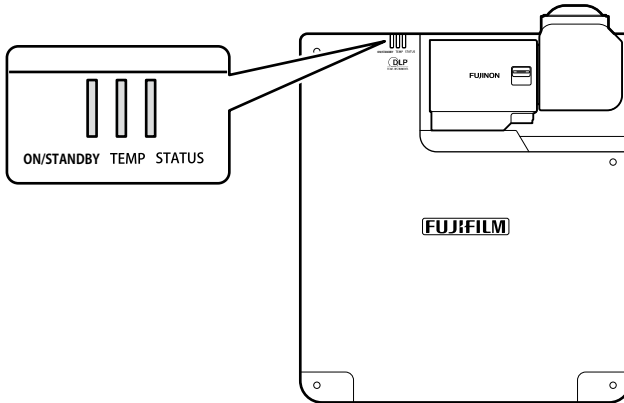
VORSICHT Überprüfen Sie nach dem Abschluss des Vorgangs, ob die IDs am Projektor und an der Fernbedienung in Ordnung sind.



TIPP Projektoren ohne IDs können über Fernbedienungen mit jeder ID zwischen „01“ und „99“ bedient werden.

Anzeigeleuchte

Der Status des Projektors wird angezeigt, indem die Anzeigelampen (**ON/STANDBY**, **TEMP** und **STATUS**) leuchten, blinken oder nicht leuchten.



Die Status, die durch den Zustand der Anzeigelampen angezeigt werden, sind nachfolgend aufgeführt.

Leuchte			Status des Projektors
ON/STANDBY	TEMP	STATUS	
Ein (rot)	Aus	Aus	Projektor ist im Standby-Modus.
Ein (grün)	Aus	Aus	Projektor ist ein.
Ein (grün)	Blinkend (rot)	Aus	Die Temperatur des Projektors ist erhöht.
Blinkend (rot)	Aus	Aus	Netzwerk-Standby.
Ein (grün) oder Blinkend (grün) oder Aus	Ein (rot) oder Aus	Ein (rot) oder Blinkend (rot)	Problem mit dem Kühllüfter.

Technische Daten

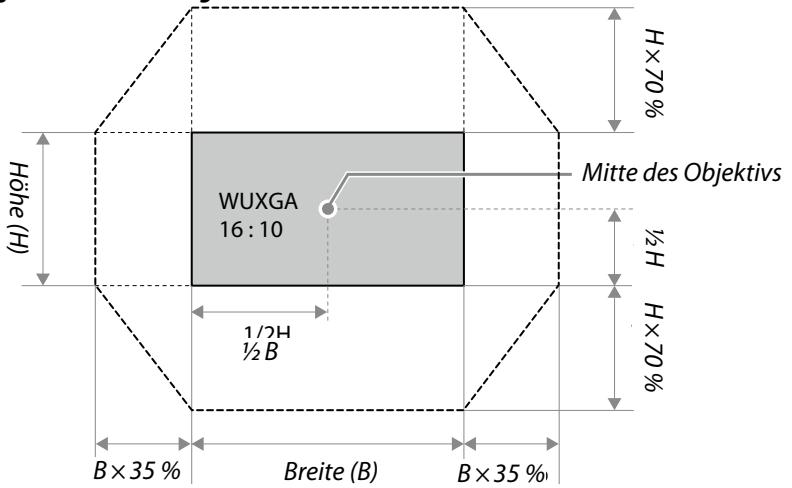
Modellname		FP-Z8000	FP-Z6000
DLP-Chip	Größe	0,67 Zoll, Seitenverhältnis 16:10	
	Anzeigemethode	1Chip-DLP	
	Auflösung	2.304.000 Pixel (1920 × 1200)	
Objektiv	Typ	Gefaltetes zweiaxiales drehbares Objektiv	
	Verschiebung	Elektrisch: Vertikal ±70 %, horizontal ±35 %	
	Zoom	Elektrisch: ×1,0 – ×1,1	
	Projektionsverhältnis (TR) ¹	0,34 (Weitwinkel) – 0,37 (Telephoto)	
	Brennweite	f = 5,0 mm (Weitwinkel) – 5,5 mm (Telephoto)	
	F-Zahl	F2,3 (Weitwinkel) – F2,39 (Telephoto)	
Bereich der Trapezkorrektur		Vertikal ±5°/horizontal ±5°	
Lichtquelle		Laserdiode	
Helligkeit (ANSI lm ²)		FP-Z8000	FP-Z6000
		8000 lm	6000 lm
Halbe Lebensdauer der Lichtquelle ³		Bis zu etwa 20000 Stunden	
Kontrastverhältnis ⁴		12.000:1	
Projizierte Bildgröße		70–300 Zoll	
Lautsprecher		10 W × 1	
Maximale Anzeigauflösung (B × H)		WUXGA 1920 × 1200	
Video EIN	HDMI 1	HDMI 2.0 (kompatibel mit HDCP 2.2, akzeptiert Eingang 3840 × 2160 60P)	
	DisplayPort	DisplayPort 1.2 (kompatibel mit HDCP 1.3, akzeptiert Eingang 3840 × 2160 60P)	
	SDI	BNC (3G/HD/SD-SDI-Eingang)	
	HDBaseT	RJ-45 für Video-/Audioanschlusssteuerung (akzeptiert Eingang 3840 × 2160 60P)	
Steuerung EIN/AUS	LAN	RJ-45 für den Netzwerkanschluss (10Base-T/100Base-TX)	
	HDBaseT	RJ-45 für die Anschlusssteuerung des Projektors	
	RS-232C	9-poliger D-Sub für die Anschlusssteuerung des Projektors	
Audio EIN/AUS	AUDIO IN	Stereo-Minibuchse 3,5 mm	
	AUDIO OUT	Stereo-Minibuchse 3,5 mm	
Warping-/Edge-Blending-Funktion (nur FP-Z8000)	HDMI 2	HDMI 1.4 (mit HDCP 1.4 kompatibel; der Audioeingang wird nicht unterstützt)	
	USB 2	Typ A für die Warping-/Edge-Blending-Funktion	
Sonstiges	USB 1	Typ A für die Wartung, 5 V Gleichstrom 1,5 A (maximal)	

Stromversorgung		100–120 V Wechselstrom, 220–240 V Wechselstrom, 50/60 Hz	
Stromverbrauch		FP-Z8000	FP-Z6000
		1020 W; Normalbetrieb: 960 W; Ökobetrieb: 620 W Im Standby-Modus ca. 0,5 W, Netzwerk-Standby ca. 3,0 W	642 W; Normalbetrieb: 604 W; Ökobetrieb: 386 W Im Standby-Modus ca. 0,5 W, Netzwerk-Standby ca. 3,0 W
Abmessungen (B × T × H)		460 mm × 510 mm × 162,5 mm (ohne einstellbare FüÙe)	
Gewicht		FP-Z8000	FP-Z6000
		Ca. 18,4 kg	Ca. 17,5 kg
Geräuschpegel⁵		FP-Z8000	FP-Z6000
		Normalbetrieb: 43 dB; Ökobetrieb: 40 dB	Normalbetrieb: 42 dB; Ökobetrieb: 39 dB
Betriebsumgebung	Betriebstemperatur	0–40 °C	
	Betriebsfeuchtigkeit	10 – 90 % (ohne Kondensation)	
	Lagerungstemperatur	–20 – +60 °C	
Enthaltenes Zubehör		Netzkabel (3,0 m)	
		Kabelsperre	
		Objektivdeckel	
		Fernbedienung	
		Fernbedienungsbatterie (AAA-Typ x2)	
		<i>Grundlagen-Bedienungsanleitung</i>	

1. Das „Projektionsverhältnis“ ist der Projektionsabstand geteilt durch die Breite der Projektionsfläche.
2. Der Durchschnittswert für dieses Modell bei Auslieferung gemäß den ANSI-Standards.
3. Die geschätzte Zeit, nach der die Helligkeit um die Hälfte verringert ist. Ist von der Betriebsumgebung und den Verwendungsbedingungen abhängig.
4. Setzt voraus, dass das dynamische Kontrastverhältnis eingeschaltet ist.
5. Der Durchschnittswert für dieses Modell bei Auslieferung.

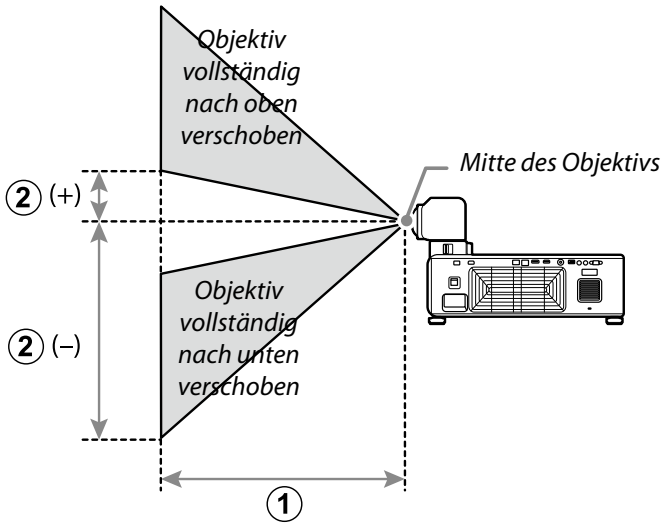
Bereich der Objektivverschiebung und Projektionsabstand

Bereich der Objektivverschiebung



Projektionsabstand

Detaillierte Informationen zum Projektionsabstand finden Sie in einem Simulator auf der Fujifilm-Website:
<https://optics.fujifilm.com/projector/simulator/en.html>



- ① Projektionsabstand (cm), Minimum (Projektor vollständig herausgezoomt) bis Maximum (Projektor vollständig herangezoomt)
- ② Vertikaler Abstand von der Mitte des Objektivs zur Unterseite der Projektionsfläche (cm)

Projektionsabstände

Abmessungen der Projektionsfläche (16:10)		① Projektionsabstand (cm)	② Vertikale Verschiebung (cm)
Diagonale (Zoll)	B × H (cm)	min.–max. Zoom	niedrigste bis höchste
70	151 × 94 / 59,4 × 37,0	50– 55 / 19,7–21,7	–113 bis +19
80	172 × 108 / 67,7 × 42,5	58– 64 / 22,8–25,2	–129 bis +22
90	194 × 121 / 76,4 × 47,6	65– 72 / 25,6–28,3	–145 bis +24
100	215 × 135 / 84,6 × 53,1	72– 80 / 28,3–31,5	–162 bis +27
120	258 × 162 / 101,6 × 63,8	87– 96 / 34,3–37,8	–194 bis +32
150	323 × 202 / 127,2 × 79,5	109–121 / 42,9–47,6	–242 bis +40
200	431 × 269 / 169,7 × 105,9	147–161 / 57,9–63,4	–323 bis +54
250	538 × 337 / 211,8 × 132,7	184–202 / 72,4–79,5	–404 bis +67
300	646 × 404 / 254,3 × 159,1	221–243 / 87,0–95,7	–485 bis +81

Abmessungen der Projektionsfläche (16:9)		① Projektionsabstand (cm)	② Vertikale Verschiebung (cm)
Diagonale (Zoll)	B × H (cm)	min.–max. Zoom	niedrigste bis höchste
70	155 × 87 / 61,0 × 34,3	52– 57 / 20,5–22,4	–111 bis +24
80	177 × 100 / 69,7 × 39,4	59– 65 / 23,2–25,6	–127 bis +28
90	199 × 112 / 78,3 × 44,1	67– 74 / 26,4–29,1	–143 bis +31
100	221 × 125 / 87,0 × 49,2	75– 82 / 29,5–32,3	–159 bis +35
120	266 × 149 / 104,7 × 58,7	90– 99 / 35,4–39,0	–191 bis +42
150	332 × 187 / 130,7 × 73,6	113–124 / 44,5–48,8	–239 bis +52
200	443 × 249 / 174,4 × 98,0	151–166 / 59,4–65,4	–318 bis +69
250	553 × 311 / 217,7 × 122,4	189–208 / 74,4–81,9	–398 bis +86
300	664 × 374 / 261,4 × 147,2	227–250 / 89,4–98,4	–477 bis +104

Abmessungen der Projektionsfläche (4:3)		① Projektionsabstand (cm)	② Vertikale Verschiebung (cm)
Diagonale (Zoll)	B × H (cm)	min.–max. Zoom	niedrigste bis höchste
60	122 × 91 / 48,0 × 35,8	49– 54 / 19,3–21,3	–110 bis +18
70	142 × 107 / 55,9 × 42,1	57– 63 / 22,4–24,8	–128 bis +21
80	163 × 122 / 64,2 × 48,0	65– 72 / 25,6–28,3	–146 bis +24
90	183 × 137 / 72,0 × 53,9	74– 81 / 29,1–31,9	–165 bis +27
100	203 × 152 / 79,9 × 59,8	82– 91 / 32,3–35,8	–183 bis +30
120	244 × 183 / 96,1 × 72,0	99–109 / 39,0–42,9	–219 bis +37
150	305 × 229 / 120,1 × 90,2	124–137 / 48,8–53,9	–274 bis +46
200	406 × 305 / 159,8 × 120,1	166–183 / 65,4–72,0	–366 bis +61
240	488 × 366 / 192,1 × 144,1	200–220 / 78,7–86,6	–439 bis +73



TIPP

Die angegebenen Zahlen sind Näherungswerte und unterscheiden sich von den tatsächlichen Werten um wenige Prozent.

FUJIFILM

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

<https://fujifilm.com>



P/N: 4J.4WJ01.001

